

令和4年度

美祢市公営企業会計決算審査意見書

美祢市監査委員

美 監 査 第 104 号
令和 5 年 8 月 21 日

美 祢 市 長 篠 田 洋 司 様

美 祢 市 監 査 委 員 重 村 暢 之
同 荒 山 光 広

令和 4 年度美祢市公営企業会計決算審査意見について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき、審査に付された令和 4 年度美祢市公営企業会計の決算を審査したので、その結果について次のとおり意見を提出します。

目次

| | |
|-------------------------|-----|
| 第1 基準に準拠している旨 | 1 |
| 第2 審査の種類 | 1 |
| 第3 審査の対象 | 1 |
| 第4 審査の着眼点及び主な実施内容 | 1 |
| 第5 審査の実施場所及び日程 | 1 |
| 第6 審査の結果 | 1 |
| 美祢市水道事業会計 | 3 |
| 美祢市下水道事業会計 | 31 |
| 美祢市病院等事業会計 | 63 |
| 美祢市観光事業会計 | 105 |

(決算審査意見書の計数表示等について)

- 1 意見書において、文中及び表中に表示する千円単位の数値は、原則として単位未満を四捨五入した。したがって、合計額と内訳の計が合致しない場合がある。なお、前年度比較の増減及び増減率の数値については、千円単位で計算している。
- 2 文中に用いる「ポイント」とは、パーセンテージ間の差引数値である。
- 3 表中の空欄は、該当数値がないものである。
- 4 意見書中の「類似団体」、「類似施設」は、総務省の令和3年度地方公営企業年鑑及び経営比較分析表で示された美祢市の各会計が属する類型の平均値を表したものである。
- 5 意見書中の「当年度」は「令和4年度」、「前年度」は「令和3年度」を表している。

令和 4 年度美祢市公営企業会計決算審査意見

第 1 基準に準拠している旨

監査委員は、美祢市監査基準(令和 2 年監査委員訓令第 1 号)に準拠して審査を行った。

第 2 審査の種類

決算審査(地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定による審査)

第 3 審査の対象

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により美祢市長から審査に付された、令和 4 年度美祢市水道事業会計、令和 4 年度美祢市下水道事業会計、令和 4 年度美祢市病院等事業会計及び令和 4 年度美祢市観光事業会計に係る決算(決算報告書、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書又は欠損金処理計算書、貸借対照表)並びに各証書類、事業報告書、地方公営企業法施行令第 23 条で定めるその他の書類(キャッシュ・フロー計算書、収益費用明細書、固定資産明細書、企業債明細書)

第 4 審査の着眼点及び主な実施内容

審査に当たっては、市長から審査に付された決算並びに各証書類、事業報告書、地方公営企業法施行令第 23 条で定めるその他の書類について、関係法令に準拠して作成されているか、決算の係数は正確であるか、予算の執行状況は適正であるか、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかなどに主眼を置き、照査を行った。

また、組織マネジメント、目標達成度、コストを意識した事業経営、計画等の進捗管理の観点から、必要に応じ関係職員の説明を聴取するとともに、事業の経営内容を把握するため、年度比較、例月出納検査及び定期監査の結果と連携した計数の分析等を行い、経済性の発揮及び公共の福祉の増進に寄与しているかについて考察した。

第 5 審査の実施場所及び日程

場所 監査委員事務局

日程 令和 5 年 6 月 14 日から 8 月 10 日まで

第 6 審査の結果

審査に付された決算書、証書類、事業報告書及びその他の書類は、審査した限り、重要な点において、いずれも関係法令に準拠して調整されており、おおむ

ね適正に表示しているものと認められた。また、予算の執行はおおむね適正であると認められた。

各事業の経営成績及び財政状態の概要は、次のとおりである。

美祢市水道事業会計

| | |
|------------------------|----|
| 1 事業の概要..... | 5 |
| (1) 業務実績 | 5 |
| (2) 施設の利用状況..... | 5 |
| (3) 施設の整備状況..... | 6 |
| 2 予算執行状況 | 7 |
| (1) 収益的収入及び支出 | 7 |
| (2) 資本的収入及び支出 | 7 |
| (3) その他の予算 | 8 |
| 3 経営状況..... | 9 |
| (1) 経営成績 | 9 |
| (2) 収益比率 | 10 |
| (3) 供給単価・給水原価 | 10 |
| (4) 職員数及び労働生産性 | 11 |
| 4 財政状態..... | 12 |
| (1) 財政状態 | 12 |
| (2) 企業債の借入及び償還状況 | 14 |
| (3) 一般会計からの繰入状況 | 14 |
| (4) 未収金の状況 | 15 |
| (5) 財務分析 | 16 |
| 5 資金の状況..... | 17 |
| むすび | 18 |
| 決算審査資料 | 19 |

1 事業の概要

(1) 業務実績

当年度末の給水人口は20,130人、給水戸数は9,972戸となっている。前年度と比較し、給水人口は591人(2.9%)、給水戸数は62戸(0.6%)それぞれ減少している。年間配水量は3,104,456 m³と、前年度と比較し62,594 m³(2.0%)、年間給水量は2,496,113 m³と、前年度と比較し51,944 m³(2.0%)それぞれ減少している。100%に近いほど施設の稼働状況が収益に反映されているといえる有収率は80.40%と、前年度と比較し0.1ポイント低下している。また、類似団体における比率81.26%と比較すると低い数値となっている。

業務実績

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|-------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 行政区域内人口(人) A | 23,140 | 22,572 | 21,919 | △ 653 | △ 2.9 |
| 年度末給水人口(人) B | 21,184 | 20,721 | 20,130 | △ 591 | △ 2.9 |
| 年度末給水戸数(戸) | 10,033 | 10,034 | 9,972 | △ 62 | △ 0.6 |
| 年間配水量(m ³) C | 3,205,868 | 3,167,050 | 3,104,456 | △ 62,594 | △ 2.0 |
| 一日平均配水量(m ³) | 8,783 | 8,677 | 8,505 | △ 172 | △ 2.0 |
| 年間給水量 (有収水量) (m ³) D | 2,577,070 | 2,548,057 | 2,496,113 | △ 51,944 | △ 2.0 |
| 一日平均給水量(m ³) | 7,060 | 6,981 | 6,839 | △ 142 | △ 2.0 |
| 普及率(%) B/A | 91.55 | 91.80 | 91.84 | 0.0 | - |
| 有収率(%) D/C | 80.39 | 80.46 | 80.40 | △ 0.1 | - |
| 配水管延長(m) | 495,610 | 496,439 | 496,439 | 0 | 0.0 |

(2) 施設の利用状況

当年度の一日平均配水量は8,505 m³と、前年度と比較し172 m³(2.0%)減少している。配水能力に対する配水量の割合を示すもので、施設の利用状況を総合的に判断する指標である施設利用率は35.63%と、一日平均配水量の減少により低下傾向にある。施設能力に対する最大処理実績を示す最大稼働率は63.59%と、前年度と比較し6.25ポイント上昇している。有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、資産の老朽化度合いを示す有形固定資産減価償却率は44.55%と、前年度と比較し2.07ポイント上昇している。法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標で、管路の老朽化度合いを示す管路経年化率は48.29%と、前年度と比較し1.06ポイント低下しているものの、類似団体における比率19.61%と比較すると高い数値となっている。当年度に更新した管路延長の割合を示す指標である管路更新率は1.22%と、前年度と比較し1.05ポイント上昇している。

施設の利用状況

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|----------------------------|--------|--------|--------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 一日配水能力(m ³) A | 23,872 | 23,872 | 23,872 | 0 | 0.0 |
| 一日最大配水量(m ³) B | 17,268 | 13,689 | 15,181 | 1,492 | 10.9 |
| 一日平均配水量(m ³) C | 8,783 | 8,677 | 8,505 | △ 172 | △ 2.0 |
| 施設利用率(%) C/A | 36.79 | 36.35 | 35.63 | △ 0.72 | - |
| 負荷率(%) C/B | 50.86 | 63.39 | 56.02 | △ 7.37 | - |
| 最大稼働率(%) B/A | 72.34 | 57.34 | 63.59 | 6.25 | - |
| 有形固定資産 減価償却率(%) | 40.28 | 42.48 | 44.55 | 2.07 | - |
| 管路経年化率(%) | 49.19 | 49.35 | 48.29 | △ 1.06 | - |
| 管路更新率(%) | 0.98 | 0.17 | 1.22 | 1.05 | - |

※ 有形固定資産減価償却率

=有形固定資産減価償却累計額/有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価

※ 管路経年化率=法定耐用年数を経過した管路延長/管路延長

※ 管路更新率=当該年度に更新した管路延長/管路延長

(3) 施設の整備状況

当年度は、建設改良費として 1,051,841 千円を執行している。主なものは、以下のとおりである。

主な工事請負費

(単位:千円、税込)

| 事業名 | 金額 |
|------------------------|---------|
| 上野・秋吉地区水道統合整備事業 | 865,966 |
| 美東植竹地区配水管布設替工事(老朽管) | 30,591 |
| 美祢線重安・於福間石入踏切下上水道管新設工事 | 17,661 |
| 中村地区配水管布設替工事(石綿管) | 11,274 |

2 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額 860,201 千円に対し決算額 826,519 千円(うち仮受消費税 40,214 千円)と、予算額に対し 33,682 千円不足し、執行率 96.1%となっている。これは主に営業収益のうち給水収益が予算額を下回ったことによるものである。

収益的支出は、予算額 768,337 千円に対し決算額 726,934 千円(うち仮払消費税 24,801 千円)と、予算額に対し 41,403 千円の不用額が生じ、執行率 94.6%となっている。これは主に営業費用の各目の職員給与費、委託料、修繕費及び薬品費において、不用額が生じたものである。

収益的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|----------|---------|---------|--------|---------------------------|------------|
| 水道事業収益 C | 860,201 | 826,519 | | △ 33,682 | 96.1 |
| 営業収益 | 472,325 | 446,058 | | △ 26,267 | 94.4 |
| 営業外収益 | 387,876 | 380,461 | | △ 7,415 | 98.1 |
| 水道事業費 D | 768,337 | 726,934 | | 41,403 | 94.6 |
| 営業費用 | 712,014 | 671,489 | | 40,525 | 94.3 |
| 営業外費用 | 42,236 | 41,879 | | 357 | 99.2 |
| 特別損失 | 13,587 | 13,567 | | 20 | 99.9 |
| 予備費 | 500 | 0 | | 500 | 0.0 |
| 差引 C-D | 91,864 | 99,585 | - | - | - |

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額 1,311,795 千円に対し決算額 1,071,981 千円で、執行率 81.7%となっている。これは主に企業債が予算額を下回ったことによるものである。

資本的支出は、予算額 1,576,946 千円に対し決算額 1,302,220 千円(うち仮払消費税 94,504 千円)で、執行率 82.6%となっている。これは主に建設改良費の委託料及び工事請負費において不用額が生じたものである。また、建設改良費において、上野・秋吉地区水道統合整備事業等に係る事業費 191,773 千円を、翌年度に繰り越している。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 230,239 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 79,965 千円、過年度分損益勘定留保資金 69,631 千円及び当年度分損益勘定留保資金 80,642 千円で補てんしている。

資本的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度 繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|----------|-----------|-----------|------------|---------------------------|------------|
| 資本的収入 C | 1,311,795 | 1,071,981 | 178,055 | △ 61,759 | 81.7 |
| 企業債 | 949,500 | 774,800 | 131,100 | △ 43,600 | 81.6 |
| 繰入金 | 309 | 309 | | 0 | 100.0 |
| 負担金及び寄附金 | 2,750 | 2,750 | | 0 | 100.0 |
| 国庫支出金 | 223,411 | 158,302 | 46,955 | △ 18,154 | 70.9 |
| 出資金 | 135,825 | 135,820 | | △ 5 | 100.0 |
| 資本的支出 D | 1,576,946 | 1,302,220 | 191,773 | 82,953 | 82.6 |
| 建設改良費 | 1,316,567 | 1,051,841 | 191,773 | 72,952 | 79.9 |
| 企業債償還金 | 250,379 | 250,379 | | 0 | 100.0 |
| 予備費 | 10,000 | 0 | | 10,000 | 0.0 |
| 差引 C-D | △ 265,151 | △ 230,239 | - | - | - |

(3) その他の予算

ア 企業債

企業債の借入限度額は 878,300 千円であり、当年度借入額は 705,700 千円(繰越分を除く)と、限度額内の執行となっている。

イ 一時借入金

一時借入金の限度額は 500,000 千円であり、当年度は下水道事業会計から 400,000 千円借り入れ、限度額内の執行となっている。

ウ 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額は、職員給与費を除き、営業費用と営業外費用との間で流用することができ、制限内の流用となっている。

エ 議会の議決を経なければ流用することができない経費

議会の議決を経なければ流用することができない経費は、職員給与費 78,129 千円であり、他の経費との流用はなく、予算の範囲内の執行となっている。

オ 他会計からの補助金

経営補助のため一般会計から受ける補助の金額は 197,010 千円であり、当年度は 196,528 千円の補助を受けている。

カ たな卸資産の購入限度額

たな卸資産の購入限度額は 9,189 千円であり、当年度支出額は 3,462 千円と、限度額内の執行となっている。

3 経営状況

(1) 経営成績

当年度の事業収益は 723,625 千円と、前年度と比較し 29,114 千円(4.2%)、事業費用は 704,320 千円と、前年度と比較し 17,420 千円(2.5%)それぞれ増加している。この結果、当年度純利益は 19,305 千円となり、これに前年度繰越利益剰余金 7,611 千円を加え、当年度未処分利益剰余金は 26,916 千円となっている。

事業収益の内訳をみると、営業収益は 405,871 千円と、主に水道料金改定による給水収益の増加により、前年度と比較し 25,434 千円(6.7%)増加している。営業外収益は 317,754 千円と、前年度と比較し 3,680 千円(1.2%)増加している。

事業費用の内訳をみると、営業費用は 647,713 千円と、前年度と比較し 2,581 千円(0.4%)、営業外費用は 44,040 千円と、前年度と比較し 2,363 千円(5.7%)それぞれ増加している。特別損失は 12,566 千円と、破産法による水道使用料の不納欠損の損失処理を行ったことにより、前年度と比較し 12,474 千円(13,558.7%)増加している。

経営成績の状況

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|--------------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|----------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 事業収益 | 668,663 | 694,511 | 723,625 | 29,114 | 4.2 |
| 営業収益 A | 379,567 | 380,437 | 405,871 | 25,434 | 6.7 |
| 営業外収益 B | 289,096 | 314,074 | 317,754 | 3,680 | 1.2 |
| 特別利益 C | | | | | |
| 事業費用 | 724,009 | 686,900 | 704,320 | 17,420 | 2.5 |
| 営業費用 D | 681,761 | 645,132 | 647,713 | 2,581 | 0.4 |
| 営業外費用 E | 42,248 | 41,677 | 44,040 | 2,363 | 5.7 |
| 特別損失 F | | 92 | 12,566 | 12,474 | 13,558.7 |
| 営業損益(△損失) A-D | △ 302,194 | △ 264,695 | △ 241,843 | 22,852 | 8.6 |
| 営業外損益 B-E | 246,848 | 272,397 | 273,714 | 1,317 | 0.5 |
| 経常損益(△損失) (A+B)-(D+E)=G | △ 55,346 | 7,702 | 31,871 | 24,169 | 313.8 |
| 当年度純利益(△純損失) (G+C-F)=H | △ 55,346 | 7,611 | 19,305 | 11,694 | 153.6 |
| 前年度繰越利益剰余金 I | | | 7,611 | 7,611 | 皆増 |
| その他未処分利益剰余金変動額 J | 44,863 | | | | |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) H+I+J | △ 10,484 | 7,611 | 26,916 | 19,305 | 253.6 |

(2) 収益比率

営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる営業収支比率は 62.66%と、前年度と比較し 3.69 ポイント上昇している。維持管理費や支払利息等の費用が給水収益や一般会計からの繰入金等の収益によって、どの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる経常収支比率は 104.61%と、前年度と比較し 3.49 ポイント上昇しているものの、類似団体における比率 108.84%と比較すると低い数値となっている。

収益比率の状況

単位:%

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度- 令和3年度 比較 | 計算式 |
|---------|-------|--------|--------|-----------------------|---|
| 営業収支比率 | 55.67 | 58.97 | 62.66 | 3.69 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ |
| 経常収支比率 | 92.36 | 101.12 | 104.61 | 3.49 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| 総収支比率 | 92.36 | 101.12 | 102.74 | 1.62 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ |
| 累積欠損金比率 | 2.76 | | | | $\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}} \times 100$ |

(3) 供給単価・給水原価

当年度の有収水量 1 m³当たりの供給単価は 160.46 円と、主に給水収益の増加により、前年度と比較し 14.20 円(9.7%)増加している。給水原価は 231.78 円と、前年度と比較し 7.46 円(3.3%)増加している。

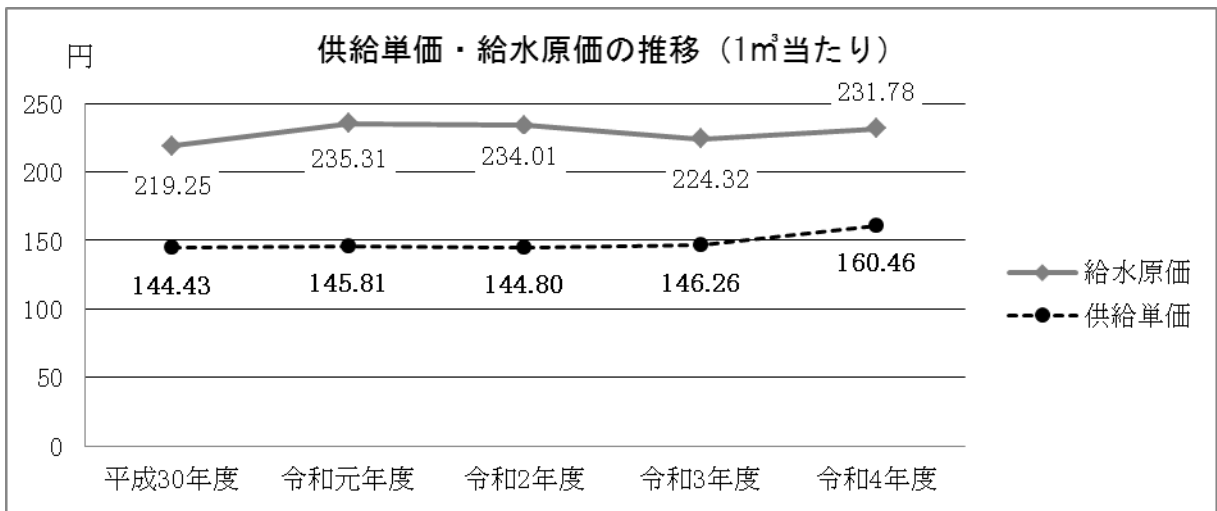
給水に係る費用がどの程度給水収益によって賄われているかを示す指標である料金回収率は 69.23%と、前年度と比較し 4.03 ポイント上昇しているものの、数値が 100%を下回っているため、給水に係る費用が給水収益以外の収入で賄われていることを表している。

供給単価・給水原価の状況(1m³当たり)

(税抜)

| 区分 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|-------------------------|-----|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 給水収益(千円) | A | 373,158 | 372,671 | 400,517 | 27,846 | 7.5 |
| 給水に要する費用(千円) | B | 603,048 | 571,575 | 578,544 | 6,969 | 1.2 |
| 有収水量(m ³) | C | 2,577,070 | 2,548,057 | 2,496,113 | △ 51,944 | △ 2.0 |
| 供給単価(円/m ³) | A/C | 144.80 | 146.26 | 160.46 | 14.20 | 9.7 |
| 給水原価(円/m ³) | B/C | 234.01 | 224.32 | 231.78 | 7.46 | 3.3 |
| 料金回収率(%) | A/B | 61.88 | 65.20 | 69.23 | 4.03 | - |

※ 給水に要する費用＝経常経費－受託工事費等－長期前受金戻入



(4) 職員数及び労働生産性

当年度の職員一人当たりの労働生産性について、給水人口は 2,013 人と、前年度と比較し 129 人(6.8%)、有収水量は 249,611 m³と、前年度と比較し 17,969 m³(7.8%)、営業収益は 40,587 千円と、前年度と比較し 6,002 千円(17.4%)それぞれ増加している。

職員数及び労働生産性の状況

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | | |
|--------------------------------|--------------|---------|---------|-------------------|--------|-------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) | |
| 職員数 | 損益勘定所属職員 (人) | 11 | 11 | 10 | △ 1 | △ 9.1 |
| | 資本勘定所属職員 (人) | 1 | 1 | 1 | 0 | 0.0 |
| | 合計 (人) | 12 | 12 | 11 | △ 1 | △ 8.3 |
| 職員一人当たりの給水人口 (人) | 1,926 | 1,884 | 2,013 | 129 | 6.8 | |
| 職員一人当たりの有収水量 (m ³) | 234,279 | 231,642 | 249,611 | 17,969 | 7.8 | |
| 職員一人当たりの営業収益 (千円) | 34,506 | 34,585 | 40,587 | 6,002 | 17.4 | |

※ 職員数欄は、令和2年度から会計年度任用職員を算入

職員一人当たりの給水人口＝年度末給水人口/損益勘定所属職員数

職員一人当たりの有収水量＝年間有収水量/損益勘定所属職員数

職員一人当たりの営業収益＝営業収益/損益勘定所属職員数

4 財政状態

(1) 財政状態

当年度の資産は 10,232,042 千円と、前年度と比較し 714,693 千円(7.5%)、負債は 7,692,422 千円と、前年度と比較し 558,029 千円(7.8%)、資本は 2,539,621 千円と、前年度と比較し 156,665 千円(6.6%)それぞれ増加している。

資産の内訳をみると、資産の93.6%を占める固定資産は9,579,234千円と、主に有形固定資産のうち建設仮勘定の増加により、前年度と比較し 617,364 千円(6.9%)増加している。主なものは、有形固定資産の構築物6,355,050千円、機械及び装置869,008千円である。構成比6.4%である流動資産は652,808千円と、主に現金・預金の増加により、前年度と比較し 97,329 千円(17.5%)増加している。

負債資本の内訳をみると、負債資本の47.7%を占める固定負債は4,883,474千円と、前年度と比較し 522,462 千円(12.0%)、流動負債は485,401千円と、前年度と比較し 3,494 千円(0.7%)それぞれ増加している。構成比22.7%である繰延収益は2,323,546千円と、前年度と比較し 32,072 千円(1.4%)増加している。構成比22.7%である資本金は2,325,543千円と、簡易水道事業債元金償還等に伴う出資金として一般会計から組み入れたことにより、前年度と比較し 135,820 千円(6.2%)増加している。

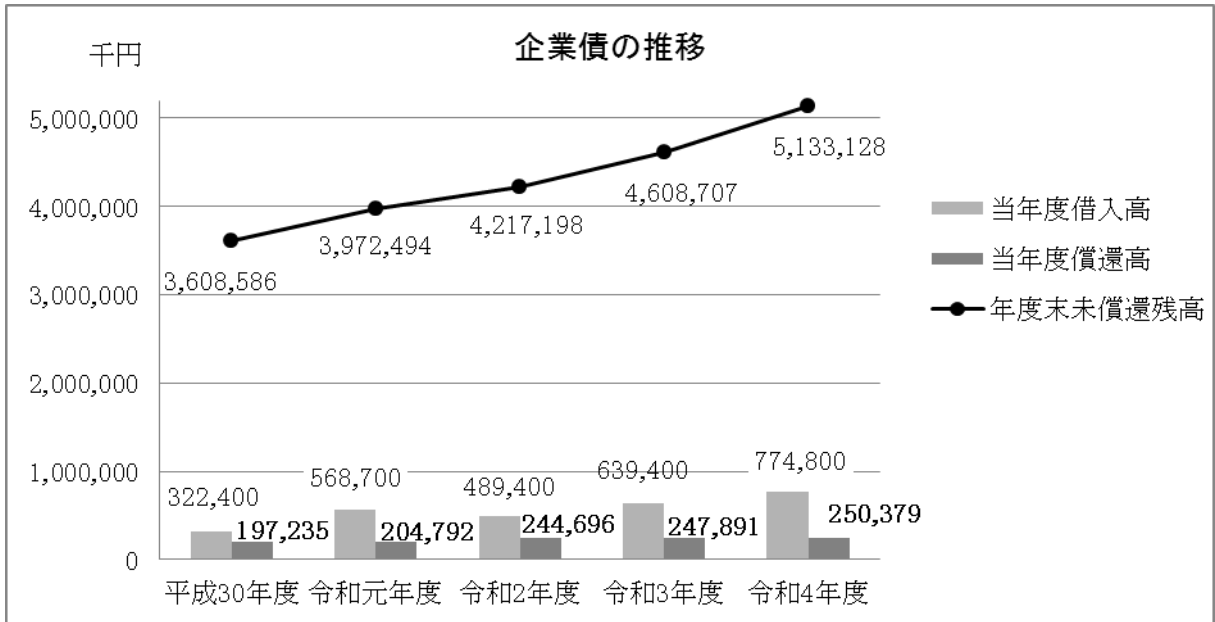
貸借対照表年度比較

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|---------------|------------------|------------------|-------------------|--------------|-------------------|------------|
| | | | 金額 | 構成比 | 増減 | 増減率 |
| 固定資産 | 8,593,440 | 8,961,870 | 9,579,234 | 93.6 | 617,364 | 6.9 |
| 有形固定資産 | 8,593,440 | 8,961,870 | 9,579,234 | 93.6 | 617,364 | 6.9 |
| 流動資産 | 442,416 | 555,479 | 652,808 | 6.4 | 97,329 | 17.5 |
| 現金・預金 | 330,944 | 269,273 | 524,141 | 5.1 | 254,868 | 94.7 |
| 未収金 | 103,846 | 278,564 | 120,903 | 1.2 | △ 157,661 | △ 56.6 |
| 貯蔵品 | 7,625 | 7,641 | 7,764 | 0.1 | 123 | 1.6 |
| 資産合計 | 9,035,856 | 9,517,349 | 10,232,042 | 100.0 | 714,693 | 7.5 |
| 固定負債 | 3,971,991 | 4,361,012 | 4,883,474 | 47.7 | 522,462 | 12.0 |
| 企業債 | 3,969,307 | 4,358,328 | 4,880,790 | 47.7 | 522,462 | 12.0 |
| 引当金 | 2,684 | 2,684 | 2,684 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 流動負債 | 433,116 | 481,907 | 485,401 | 4.7 | 3,494 | 0.7 |
| 企業債 | 247,891 | 250,379 | 252,338 | 2.5 | 1,959 | 0.8 |
| 未払金 | 175,266 | 222,547 | 225,074 | 2.2 | 2,527 | 1.1 |
| 預り金 | 2,778 | 2,500 | 2,648 | 0.0 | 148 | 5.9 |
| 引当金 | 7,181 | 6,482 | 5,341 | 0.1 | △ 1,141 | △ 17.6 |
| 繰延収益 | 2,386,351 | 2,291,474 | 2,323,546 | 22.7 | 32,072 | 1.4 |
| 長期前受金 | 2,386,351 | 2,291,474 | 2,323,546 | 22.7 | 32,072 | 1.4 |
| 負債合計 | 6,791,457 | 7,134,393 | 7,692,422 | 75.2 | 558,029 | 7.8 |
| 資本金 | 2,058,777 | 2,189,723 | 2,325,543 | 22.7 | 135,820 | 6.2 |
| 資本金 | 2,058,777 | 2,189,723 | 2,325,543 | 22.7 | 135,820 | 6.2 |
| 剰余金 | 185,622 | 193,233 | 214,077 | 2.1 | 20,844 | 10.8 |
| 資本剰余金 | 19,485 | 19,485 | 21,025 | 0.2 | 1,540 | 7.9 |
| 利益剰余金 | 166,136 | 173,747 | 193,052 | 1.9 | 19,305 | 11.1 |
| 資本合計 | 2,244,399 | 2,382,956 | 2,539,621 | 24.8 | 156,665 | 6.6 |
| 負債資本合計 | 9,035,856 | 9,517,349 | 10,232,042 | 100.0 | 714,693 | 7.5 |

(2) 企業債の借入及び償還状況

当年度の企業債は 774,800 千円を新規に借り入れ、250,379 千円を償還し、年度末未償還残高は 5,133,128 千円となっている。これは主に上野・秋吉地区水道統合整備工事、麻生地区水道統合整備工事、美東植竹地区配水管布設替工事(老朽管)及び中村地区配水管布設替工事(石綿管)に充当されている。

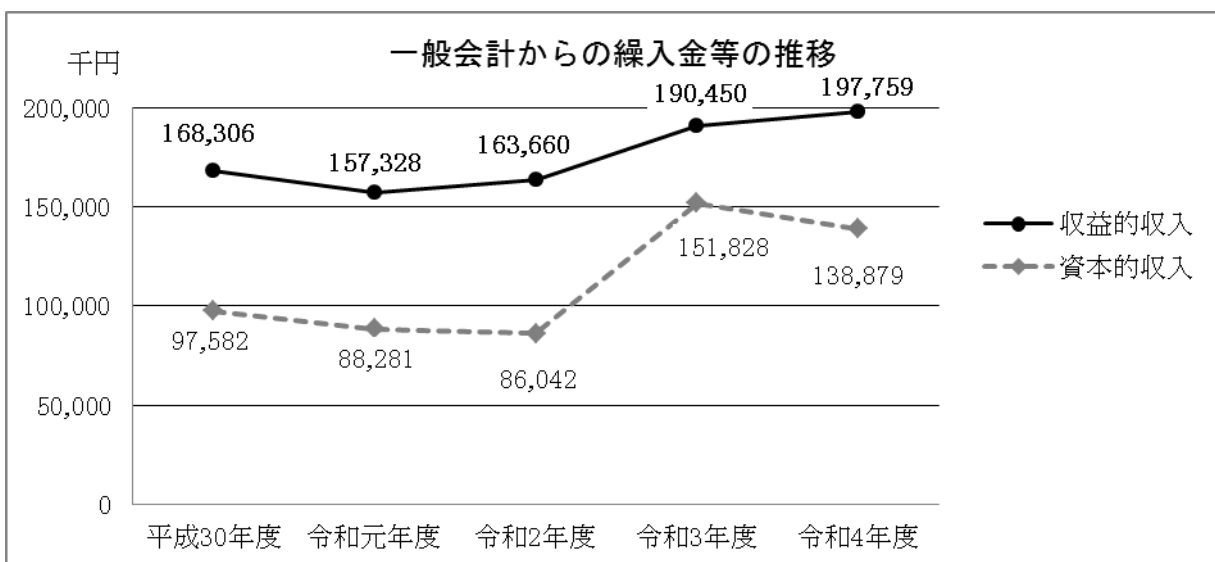


(3) 一般会計からの繰入状況

当年度の一般会計からの繰入金等は 336,638 千円と、前年度と比較し 5,640 千円 (1.6%) 減少している。

収益的収入の繰入金等の主なものは、運営費補助 82,402 千円、減価償却に要する経費 62,798 千円、硬度低減化に要する経費 30,523 千円である。

資本的収入の繰入金等の主なものは、企業債元金償還等に伴う出資金 135,820 千円である。



(4) 未収金の状況

当年度末未収金は 121,965 千円と、前年度末と比較し 157,648 千円(56.4%)減少している。

主に水道使用料である営業未収金は 45,402 千円と、前年度と比較し 10,927 千円(19.4%)減少している。営業外未収金は 73,813 千円と、主に納入期限前の一般会計繰入金が計上されていることにより、前年度と比較し 21,629 千円(41.4%)増加している。その他未収金は 2,750 千円と、前年度は納入期限前の企業債が計上されていたことにより、前年度と比較し 168,350 千円(98.4%)減少している。

未収金の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|----------|---------|---------|---------|-------------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 前年度末未収金 | 172,598 | 105,379 | 279,613 | 174,234 | 165.3 |
| 収入済額 | 148,331 | 80,836 | 255,767 | 174,931 | 216.4 |
| 当年度発生未収金 | 81,841 | 256,354 | 112,673 | △ 143,681 | △ 56.0 |
| 不納欠損額 | 729 | 1,284 | 14,553 | 13,269 | 1,033.4 |
| 当年度末未収金 | 105,379 | 279,613 | 121,965 | △ 157,648 | △ 56.4 |
| 営業未収金 | 57,873 | 56,329 | 45,402 | △ 10,927 | △ 19.4 |
| 営業外未収金 | 46,777 | 52,184 | 73,813 | 21,629 | 41.4 |
| その他未収金 | 729 | 171,100 | 2,750 | △ 168,350 | △ 98.4 |

(5) 財務分析

構成比率のうち、総資産に対する固定資産の割合を示し、長期の健全性(投資効率)を見るもので、低率ほどよいとされる固定資産構成比率は93.62%と、前年度と比較し0.54ポイント低下している。総資本に対する自己資本の占める割合を示す指標で、比率が大きいほど経営が安定しているといえる自己資本構成比率は47.53%と、前年度と比較し1.58ポイント低下している。

財務比率のうち、長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、100%以下が望ましい固定資産対長期資本比率(固定資産長期適合率)は98.28%と、前年度と比較し0.91ポイント低下している。1年以内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金等があるかを示す指標で、100%以上であることが必要であり、200%以上が理想とされる流動比率は134.49%と、前年度と比較し19.22ポイント上昇しているが、類似団体における比率378.56%と比較すると低い数値となっている。比率が高いほど即時の支払能力が大きいことを示す現金比率は107.98%と、前年度と比較し52.10ポイント上昇している。

財務分析年度比較

(単位:%)

| 区分 | | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 | 令和4年度- 令和3年度 比較 | 計算式 |
|----------|----------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------------------|--|
| 構成 比率 | 固定資産構成比率 | 95.10 | 94.16 | 93.62 | △ 0.54 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ |
| | 自己資本構成比率 | 51.25 | 49.11 | 47.53 | △ 1.58 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ |
| 財務 比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | 99.89 | 99.19 | 98.28 | △ 0.91 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ |
| | 流動比率 | 102.15 | 115.27 | 134.49 | 19.22 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 現金比率 | 76.41 | 55.88 | 107.98 | 52.10 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |

※ 総資産=固定資産+流動資産
 総資本=資本+負債
 自己資本=資本金+剰余金+繰延収益

5 資金の状況

当年度における資金は、前年度と比較し 254,868 千円 (94.7%) 増加し、当年度末残高は 524,141 千円となっている。通常の営業活動の実施に係る資金の状況を表す業務活動によるキャッシュ・フローは 392,931 千円と、前年度と比較し 356,134 千円 (967.8%) 増加、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動によるキャッシュ・フローは△798,305 千円と、前年度と比較し 177,382 千円 (28.6%) 減少、資金調達及び返済による資金の状況を表す財務活動によるキャッシュ・フローは 660,241 千円と、前年度と比較し 137,786 千円 (26.4%) 増加している。

キャッシュ・フロー計算書(間接法)の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 業務活動による キャッシュ・フロー | 266,621 | 36,797 | 392,931 | 356,134 | 967.8 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △ 641,462 | △ 620,923 | △ 798,305 | △ 177,382 | △ 28.6 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | 320,495 | 522,455 | 660,241 | 137,786 | 26.4 |
| 資金増減額 (△は減少) | △ 54,346 | △ 61,671 | 254,868 | 316,539 | 513.3 |
| 資金期首残高 | 385,291 | 330,944 | 269,273 | △ 61,671 | △ 18.6 |
| 資金期末残高 | 330,944 | 269,273 | 524,141 | 254,868 | 94.7 |

むすび

以上が、令和4年度水道事業会計決算の概要である。

水道事業においては、年々給水人口、年間給水量ともに減少傾向にあり、特に上水道地区の給水人口は、前年度と比較して318人(3.2%)減少し、1万人を割る9,686人となっている。

経営状況については、営業収益は、前年度と比較して25,434千円(6.7%)増加の405,871千円となっている。これは主に小口径(13mm、20mm)の水道料金改定を行ったことにより、増収となったものである。営業費用は、前年度と比較して2,581千円(0.4%)増加の647,713千円となっている。これは主に原水及び浄水費のうち、委託料及び電気料を含む動力費の増加によるものである。また、水道使用料において、破産法による不納欠損処理を行ったことにより特別損失として12,566千円を計上している。前年度と比較すると、事業収益は29,114千円(4.2%)増加の723,625千円、事業費用は17,420千円(2.5%)増加の704,320千円となっている。この結果、当年度純利益19,305千円を計上し、これに前年度繰越利益剰余金7,611千円を加え、当年度未処分利益剰余金は26,916千円となっている。また、営業損益は241,843千円の損失、営業外損益は273,714千円の利益となっている。

財務状況について前年度と比較すると、経営の安定性を示す自己資本構成比率は1.58ポイント低下の47.53%、企業の短期的な支払能力と安全性を示す流動比率は19.22ポイント上昇の134.49%、即時の支払能力を示す現金比率は52.10ポイント上昇の107.98%となっている。

水道事業は、市民生活や社会経済活動に欠かすことのできない最も重要なライフラインの一つであり、安全で、清浄にして豊富低廉な水の供給を確保することが重要である。「美祢市水道ビジョン」において、将来における水需要の推計値で示されているように、人口減少による給水人口や給水量の減少により給水収益の減少が見込まれる。一方で、既設施設の老朽化に伴う修繕、改築等の更新時期が到来し、上野・秋吉地区においては、高硬度水低減化のための水道統合事業が令和6年度供用開始に向けて進行中であり、費用の増加が見込まれる状況である。また、本市の管路経年化率は48.29%と類似団体の19.61%と比較すると高い比率となっており、石綿管や老朽管の計画的な布設替えが必要である。

今後とも厳しい経営が予測されることから、収益の確保及び費用の縮減は必至である。効果的な漏水対策により有収率の向上を図るとともに、未収金については、受益者負担の平等性の観点から、法令及び債権管理に関するマニュアルに基づき、引続き債権の回収に努められたい。また、水道施設の統合による効率的な水道の運用等経営の効率化を視野に入れ中長期的な視点に立った事業経営を望むものである。

決算審査資料

損益計算書年度比較

費用の部

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/令和3年度比較 | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------|----------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 水道営業費用 | 681,761,071 | 645,131,621 | 647,713,362 | 2,581,741 | 0.4 |
| 原水及び浄水費(美祢) | 77,217,899 | 83,166,612 | 96,629,828 | 13,463,216 | 16.2 |
| 原水及び浄水費(美東) | 31,906,168 | 38,208,581 | 43,116,237 | 4,907,656 | 12.8 |
| 原水及び浄水費(秋芳) | 19,864,510 | 23,823,907 | 29,415,896 | 5,591,989 | 23.5 |
| 配水及び給水費(美祢) | 92,845,149 | 66,380,459 | 49,856,460 | △ 16,523,999 | △ 24.9 |
| 配水及び給水費(美東) | 31,610,500 | 23,099,469 | 20,396,034 | △ 2,703,435 | △ 11.7 |
| 配水及び給水費(秋芳) | 35,614,548 | 19,353,343 | 19,247,957 | △ 105,386 | △ 0.5 |
| 業務費(美祢) | 20,892,016 | 21,467,237 | 18,915,527 | △ 2,551,710 | △ 11.9 |
| 業務費(美東) | 1,216,826 | 1,368,318 | 1,492,477 | 124,159 | 9.1 |
| 業務費(秋芳) | 1,672,249 | 1,801,102 | 2,038,668 | 237,566 | 13.2 |
| 総係費 | 24,418,016 | 26,298,491 | 26,631,502 | 333,011 | 1.3 |
| 減価償却費(美祢) | 182,707,970 | 190,627,553 | 187,821,096 | △ 2,806,457 | △ 1.5 |
| 減価償却費(美東) | 56,211,434 | 55,629,343 | 55,392,776 | △ 236,567 | △ 0.4 |
| 減価償却費(秋芳) | 97,274,670 | 93,272,440 | 92,057,712 | △ 1,214,728 | △ 1.3 |
| 資産減耗費(美祢) | 5,192,085 | 593,661 | 238,017 | △ 355,644 | △ 59.9 |
| 資産減耗費(美東) | 3,107,640 | 41,105 | 75,271 | 34,166 | 83.1 |
| 資産減耗費(秋芳) | 9,391 | | 4,387,904 | 4,387,904 | 皆増 |
| 水道営業外費用 | 42,248,147 | 41,677,074 | 44,040,333 | 2,363,259 | 5.7 |
| 支払利息(美祢) | 26,679,125 | 24,919,710 | 22,179,131 | △ 2,740,579 | △ 11.0 |
| 支払利息(美東) | 1,829,887 | 1,784,958 | 1,896,552 | 111,594 | 6.3 |
| 支払利息(秋芳) | 12,842,872 | 14,079,853 | 17,477,769 | 3,397,916 | 24.1 |
| 雑支出(美祢) | 896,263 | 892,553 | 2,346,918 | 1,454,365 | 162.9 |
| 雑支出(美東) | | | 65,413 | 65,413 | 皆増 |
| 雑支出(秋芳) | | | 74,550 | 74,550 | 皆増 |
| 特別損失 | | 91,511 | 12,566,428 | 12,474,917 | 13,632.2 |
| 過年度損益修正損 | | 91,511 | | △ 91,511 | 皆減 |
| その他特別損失 | | | 12,566,428 | 12,566,428 | 皆増 |
| 総費用 | 724,009,218 | 686,900,206 | 704,320,123 | 17,419,917 | 2.5 |
| 当年度純利益 | | 7,610,862 | 19,304,831 | 11,693,969 | 153.6 |
| 合計 | 724,009,218 | 694,511,068 | 723,624,954 | 29,113,886 | 4.2 |

収益の部

(単位:円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/令和3年度比較 | |
|--------------|-------------|-------------|-------------|---------------|----------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 水道営業収益 | 379,567,139 | 380,436,723 | 405,870,598 | 25,433,875 | 6.7 |
| 給水収益(美祢) | 229,096,302 | 229,258,475 | 245,455,245 | 16,196,770 | 7.1 |
| 給水収益(美東) | 73,130,717 | 74,214,536 | 78,380,527 | 4,165,991 | 5.6 |
| 給水収益(秋芳) | 70,930,989 | 69,198,407 | 76,681,562 | 7,483,155 | 10.8 |
| 給水負担金(美祢) | 1,680,000 | 3,230,000 | 830,000 | △ 2,400,000 | △ 74.3 |
| 給水負担金(美東) | 560,000 | 390,000 | 200,000 | △ 190,000 | △ 48.7 |
| 給水負担金(秋芳) | 250,000 | 160,000 | 380,000 | 220,000 | 137.5 |
| その他の営業収益(美祢) | 3,213,932 | 3,295,569 | 3,118,944 | △ 176,625 | △ 5.4 |
| その他の営業収益(美東) | 264,648 | 275,467 | 292,058 | 16,591 | 6.0 |
| その他の営業収益(秋芳) | 440,551 | 414,269 | 532,262 | 117,993 | 28.5 |
| 水道営業外収益 | 289,095,811 | 314,074,345 | 317,754,356 | 3,680,011 | 1.2 |
| 受取利息及び配当金 | 113 | 196 | 151 | △ 45 | △ 23.0 |
| 繰入金(美祢) | 101,027,000 | 121,514,000 | 134,712,000 | 13,198,000 | 10.9 |
| 繰入金(美東) | 17,181,000 | 23,978,000 | 39,598,000 | 15,620,000 | 65.1 |
| 繰入金(秋芳) | 43,912,000 | 43,418,000 | 21,909,000 | △ 21,509,000 | △ 49.5 |
| 長期前受金戻入(美祢) | 59,866,330 | 56,106,435 | 53,022,250 | △ 3,084,185 | △ 5.5 |
| 長期前受金戻入(美東) | 13,106,545 | 13,212,945 | 12,773,482 | △ 439,463 | △ 3.3 |
| 長期前受金戻入(秋芳) | 47,987,915 | 45,914,092 | 47,413,926 | 1,499,834 | 3.3 |
| 雑収益(美祢) | 5,926,592 | 9,799,228 | 5,722,626 | △ 4,076,602 | △ 41.6 |
| 雑収益(美東) | | 16,091 | 2,602,921 | 2,586,830 | 16,076.3 |
| 雑収益(秋芳) | 88,316 | 115,358 | | △ 115,358 | 皆減 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 総収益 | 668,662,950 | 694,511,068 | 723,624,954 | 29,113,886 | 4.2 |
| 当年度純損失 | 55,346,268 | | | | |
| 合計 | 724,009,218 | 694,511,068 | 723,624,954 | 29,113,886 | 4.2 |

負債資本の部

(単位:円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/令和3年度比較 | |
|--------------------------|---------------|---------------|----------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 固定負債 | 3,971,990,842 | 4,361,012,302 | 4,883,474,260 | 522,461,958 | 12.0 |
| 企業債 | 3,969,306,611 | 4,358,328,071 | 4,880,790,029 | 522,461,958 | 12.0 |
| 建設改良等企業債 | 3,969,306,611 | 4,358,328,071 | 4,880,790,029 | 522,461,958 | 12.0 |
| 引当金 | 2,684,231 | 2,684,231 | 2,684,231 | 0 | 0.0 |
| 修繕引当金 | 2,684,231 | 2,684,231 | 2,684,231 | 0 | 0.0 |
| 流動負債 | 433,115,612 | 481,907,090 | 485,401,254 | 3,494,164 | 0.7 |
| 企業債 | 247,891,172 | 250,378,540 | 252,338,042 | 1,959,502 | 0.8 |
| 建設改良等企業債 | 247,891,172 | 250,378,540 | 252,338,042 | 1,959,502 | 0.8 |
| 未払金 | 175,265,889 | 222,546,782 | 225,074,330 | 2,527,548 | 1.1 |
| 営業未払金 | 86,701,379 | 65,645,117 | 55,960,930 | △ 9,684,187 | △ 14.8 |
| その他未払金 | 88,564,510 | 156,901,665 | 169,113,400 | 12,211,735 | 7.8 |
| 預り金 | 2,777,551 | 2,499,768 | 2,647,882 | 148,114 | 5.9 |
| 引当金 | 7,181,000 | 6,482,000 | 5,341,000 | △ 1,141,000 | △ 17.6 |
| 賞与引当金 | 5,993,000 | 5,395,000 | 4,441,000 | △ 954,000 | △ 17.7 |
| 法定福利費引当金 | 1,188,000 | 1,087,000 | 900,000 | △ 187,000 | △ 17.2 |
| 繰延収益 | 2,386,350,960 | 2,291,473,856 | 2,323,546,380 | 32,072,524 | 1.4 |
| 長期前受金 | 2,386,350,960 | 2,291,473,856 | 2,323,546,380 | 32,072,524 | 1.4 |
| 受贈財産評価額 | 194,582,686 | 179,537,637 | 167,613,851 | △ 11,923,786 | △ 6.6 |
| 寄附金 | 3,887,111 | 3,700,896 | 3,535,052 | △ 165,844 | △ 4.5 |
| 国県補助金 | 1,108,500,904 | 1,062,463,618 | 1,158,301,221 | 95,837,603 | 9.0 |
| 工事負担金 | 303,765,314 | 310,612,038 | 299,395,009 | △ 11,217,029 | △ 3.6 |
| 一般会計繰入金 | 772,444,418 | 732,117,537 | 691,787,448 | △ 40,330,089 | △ 5.5 |
| 積立金 | 3,170,527 | 3,042,130 | 2,913,799 | △ 128,331 | △ 4.2 |
| 負債合計 | 6,791,457,414 | 7,134,393,248 | 7,692,421,894 | 558,028,646 | 7.8 |
| 資本金 | 2,058,777,107 | 2,189,723,107 | 2,325,543,107 | 135,820,000 | 6.2 |
| 資本金 | 2,058,777,107 | 2,189,723,107 | 2,325,543,107 | 135,820,000 | 6.2 |
| 固有資本金 | 398,281,184 | 398,281,184 | 398,281,184 | 0 | 0.0 |
| 組入資本金 | 1,110,611,923 | 1,110,611,923 | 1,110,611,923 | 0 | 0.0 |
| 繰入資本金 | 549,884,000 | 680,830,000 | 816,650,000 | 135,820,000 | 19.9 |
| 剰余金 | 185,621,715 | 193,232,577 | 214,077,408 | 20,844,831 | 10.8 |
| 資本剰余金 | 19,485,448 | 19,485,448 | 21,025,448 | 1,540,000 | 7.9 |
| 受贈財産評価額 | 2,994,470 | 2,994,470 | 2,994,470 | 0 | 0.0 |
| 寄附金 | 502,485 | 502,485 | 502,485 | 0 | 0.0 |
| 国県補助金 | 3,008,241 | 3,008,241 | 4,548,241 | 1,540,000 | 51.2 |
| 工事負担金 | 7,656,116 | 7,656,116 | 7,656,116 | 0 | 0.0 |
| 一般会計繰入金 | 5,324,136 | 5,324,136 | 5,324,136 | 0 | 0.0 |
| 利益剰余金 | 166,136,267 | 173,747,129 | 193,051,960 | 19,304,831 | 11.1 |
| 減債積立金 | 171,923,001 | 161,439,459 | 161,439,459 | 0 | 0.0 |
| 建設改良積立金 | 4,696,808 | 4,696,808 | 4,696,808 | 0 | 0.0 |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) | △ 10,483,542 | 7,610,862 | 26,915,693 | 19,304,831 | 253.6 |
| 資本合計 | 2,244,398,822 | 2,382,955,684 | 2,539,620,515 | 156,664,831 | 6.6 |
| 合計 | 9,035,856,236 | 9,517,348,932 | 10,232,042,409 | 714,693,477 | 7.5 |

経営分析年度比較

| 区分 | | 計算式 | 比率 | | |
|------|----------------------------|--|-----------|-----------|-----------|
| | | | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 |
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ | 95.10 | 94.16 | 93.62 |
| | 固定負債構成比率 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$ | 43.96 | 45.82 | 47.73 |
| | 自己資本構成比率 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ | 51.25 | 49.11 | 47.53 |
| 財務比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ | 99.89 | 99.19 | 98.28 |
| | 流動比率 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 102.15 | 115.27 | 134.49 |
| | 現金比率 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 76.41 | 55.88 | 107.98 |
| 収益比率 | 営業収支比率 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ | 55.67 | 58.97 | 62.66 |
| | 経常収支比率 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | 92.36 | 101.12 | 104.61 |
| | 総収支比率 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ | 92.36 | 101.12 | 102.74 |
| | 累積欠損金比率 | $\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}} \times 100$ | 2.76 | | |

※ 総資産＝固定資産＋流動資産
 総資本＝資本＋負債
 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

(単位:%)

| 説明 |
|--|
| 総資産に対する固定資産の占める割合を示す指標で、長期の健全性(投資効率)を見る。比率が大であれば運転資金を圧迫するので、低率ほどよい。 |
| 資本に対する固定負債、自己資本の占める割合を示す指標で、企業の長期支払能力あるいは長期安定性を見る。固定負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど経営の安定性は大きい。 |
| 長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、固定資産の調達が自己資本、固定負債の範囲内で100%以下が望ましい。超える場合は過大投資といえる。 |
| 短期債務に対してこれに対応すべき現金預金等の流動資産が十分あるかを見るもので、比率が高いほど支払能力、信用度があるといえる。200%以上あることが理想である。 |
| 流動比率とともに用いられ、即時の支払能力を示す。 |
| 営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 維持管理費や支払利息等の費用が給水収益や一般会計からの繰入金等の収益によって、どの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 総費用が総収益によってどの程度賄われているか、全体的な損益のバランスを示す。100%以上で高いほどよい。 |
| 営業収益に対する累積欠損金(当年度未処理欠損金)の状況を示す。 |

未収金明細書

(単位:円、件)

| 区分 | 令和3年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和4年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和4年度末未収金 | |
|----------|-----------|------------|-------|------------|------------|------------|-------|------------|-----------|------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 営業収益 | 6,581 | 56,329,448 | 4,733 | 32,483,811 | 4,921 | 36,109,090 | 310 | 14,553,041 | 6,459 | 45,401,686 |
| 給水収益(美祿) | 4,427 | 26,835,969 | 3,004 | 20,119,231 | 3,166 | 22,421,589 | 162 | 701,554 | 4,427 | 28,436,773 |
| 平成18年度 | 6 | 15,438 | | | | | | | 6 | 15,438 |
| 平成19年度 | 8 | 39,780 | | | | | | | 8 | 39,780 |
| 平成20年度 | 12 | 81,722 | | | | | | | 12 | 81,722 |
| 平成21年度 | 10 | 69,618 | | | | | | | 10 | 69,618 |
| 平成22年度 | 14 | 105,824 | | | | | | | 14 | 105,824 |
| 平成23年度 | 26 | 215,226 | 1 | 15,073 | | | 1 | 5,722 | 24 | 194,431 |
| 平成24年度 | 34 | 294,796 | | | | | 6 | 27,333 | 28 | 267,463 |
| 平成25年度 | 53 | 313,145 | 8 | 34,624 | | | 10 | 56,509 | 35 | 222,012 |
| 平成26年度 | 64 | 375,645 | 8 | 51,606 | | | 11 | 64,064 | 45 | 259,975 |
| 平成27年度 | 73 | 407,579 | 3 | 6,914 | | | 12 | 66,823 | 58 | 333,842 |
| 平成28年度 | 100 | 494,379 | 17 | 63,505 | | | 8 | 59,207 | 75 | 371,667 |
| 平成29年度 | 121 | 606,889 | 14 | 73,911 | | | 5 | 41,401 | 102 | 491,577 |
| 平成30年度 | 165 | 854,974 | 14 | 69,641 | | | 15 | 39,933 | 136 | 745,400 |
| 令和元年度 | 295 | 1,256,550 | 39 | 137,451 | | | 94 | 340,562 | 162 | 778,537 |
| 令和2年度 | 318 | 1,167,488 | 65 | 290,086 | | | | | 253 | 877,402 |
| 令和3年度 | 3,128 | 20,536,916 | 2,835 | 19,376,420 | | | | | 293 | 1,160,496 |
| 令和4年度 | | | | | 3,166 | 22,421,589 | | | 3,166 | 22,421,589 |
| 給水収益(美東) | 1,803 | 12,979,780 | 1,650 | 11,753,647 | 1,643 | 13,011,655 | 10 | 30,741 | 1,786 | 14,207,047 |
| 平成23年度 | 1 | 18,794 | 1 | 18,794 | | | | | 0 | 0 |
| 平成24年度 | 9 | 161,297 | 2 | 56,546 | | | | | 7 | 104,751 |
| 平成25年度 | 7 | 62,970 | | | | | | | 7 | 62,970 |
| 平成26年度 | 8 | 49,424 | | | | | | | 8 | 49,424 |
| 平成27年度 | 10 | 167,831 | | | | | | | 10 | 167,831 |
| 平成28年度 | 11 | 171,038 | | | | | | | 11 | 171,038 |
| 平成29年度 | 15 | 227,160 | 3 | 40,897 | | | | | 12 | 186,263 |
| 平成30年度 | 25 | 219,615 | 7 | 94,354 | | | 2 | 4,937 | 16 | 120,324 |
| 令和元年度 | 37 | 139,108 | 7 | 27,240 | | | 8 | 25,804 | 22 | 86,064 |
| 令和2年度 | 34 | 134,673 | 12 | 45,470 | | | | | 22 | 89,203 |
| 令和3年度 | 1,646 | 11,627,870 | 1,618 | 11,470,346 | | | | | 28 | 157,524 |
| 令和4年度 | | | | | 1,643 | 13,011,655 | | | 1,643 | 13,011,655 |
| 給水収益(秋芳) | 346 | 16,460,361 | 77 | 600,623 | 108 | 602,036 | 138 | 13,820,746 | 239 | 2,641,028 |
| 平成23年度 | 2 | 73,920 | | | | | | | 2 | 73,920 |
| 平成24年度 | 9 | 412,566 | | | | | | | 9 | 412,566 |
| 平成25年度 | 16 | 1,542,299 | | | | | 5 | 1,257,207 | 11 | 285,092 |
| 平成26年度 | 16 | 1,188,761 | | | | | 8 | 1,052,927 | 8 | 135,834 |
| 平成27年度 | 25 | 2,082,316 | | | | | 16 | 1,960,165 | 9 | 122,151 |
| 平成28年度 | 11 | 490,981 | | | | | 5 | 422,370 | 6 | 68,611 |
| 平成29年度 | 18 | 1,582,355 | | | | | 12 | 1,531,596 | 6 | 50,759 |
| 平成30年度 | 30 | 3,285,677 | | | | | 25 | 3,250,167 | 5 | 35,510 |
| 令和元年度 | 64 | 3,862,566 | | | | | 58 | 3,834,486 | 6 | 28,080 |
| 令和2年度 | 46 | 954,864 | 2 | 13,916 | | | 9 | 511,828 | 35 | 429,120 |
| 令和3年度 | 109 | 984,056 | 75 | 586,707 | | | | | 34 | 397,349 |
| 令和4年度 | | | | | 108 | 602,036 | | | 108 | 602,036 |

(単位:円、件)

| 区分 | 令和3年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和4年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和4年度末未収金 | |
|----------------------|-----------|-------------|------|-------------|------------|-------------|-------|------------|-----------|-------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| その他営業収益 | 5 | 53,338 | 2 | 10,310 | 4 | 73,810 | | | 7 | 116,838 |
| 量水器検針コミプラ 会計負担金 | | | | | 1 | 56,408 | | | 1 | 56,408 |
| 口座振替手数料コミ プラ会計負担金 | | | | | 1 | 5,369 | | | 1 | 5,369 |
| 給水装置工事等 検査手数料 | 5 | 53,338 | 2 | 10,310 | 2 | 12,033 | | | 5 | 55,061 |
| 営業外収益 | 3 | 52,183,582 | 3 | 52,183,582 | 8 | 73,813,420 | | | 8 | 73,813,420 |
| 一般会計繰入金 | | | | | 3 | 11,102,000 | | | 3 | 11,102,000 |
| 消費税還付金 | 2 | 52,182,432 | 2 | 52,182,432 | 1 | 62,680,268 | | | 1 | 62,680,268 |
| その他営業外未収金 | 1 | 1,150 | 1 | 1,150 | 4 | 31,152 | | | 4 | 31,152 |
| その他 (資本的収入) | 2 | 171,100,000 | 2 | 171,100,000 | 1 | 2,750,000 | | | 1 | 2,750,000 |
| 一般会計繰入金 | | | | | 1 | 2,750,000 | | | 1 | 2,750,000 |
| 企業債 | 2 | 171,100,000 | 2 | 171,100,000 | | | | | 0 | 0 |
| 合計 | | 279,613,030 | | 255,767,393 | | 112,672,510 | | 14,553,041 | | 121,965,106 |

※ 給水収益の件数は、1期分(2か月分)を1件とし、分納のため1件に満たない場合は件数に含めない。

キャッシュ・フロー計算書（間接法）

(単位:円)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度 - 令和3年度増減 |
|-----------------------------|---------------|---------------|---------------|--------------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 266,620,797 | 36,796,700 | 392,931,456 | 356,134,756 |
| 当年度純利益 | △ 55,346,268 | 7,610,862 | 19,304,831 | 11,693,969 |
| 減価償却費 | 336,194,074 | 339,529,336 | 335,271,584 | △ 4,257,752 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △ 70,913 | 483,713 | 13,746 | △ 469,967 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 64,000 | △ 552,000 | △ 951,000 | △ 399,000 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | △ 64,000 | △ 92,000 | △ 188,000 | △ 96,000 |
| 長期前受金戻入額 | △ 120,960,790 | △ 115,233,472 | △ 113,209,658 | 2,023,814 |
| 受取利息及び受取配当金 | △ 113 | △ 196 | △ 151 | 45 |
| 支払利息 | 41,351,884 | 40,784,521 | 41,553,452 | 768,931 |
| 固定資産除却損 | 8,309,116 | 634,766 | 4,701,192 | 4,066,426 |
| 未収金の増減額 (△は増加) | 67,219,780 | △ 174,234,460 | 157,647,924 | 331,882,384 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 31,273,271 | △ 21,334,045 | △ 9,536,073 | 11,797,972 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 2,527 | △ 16,000 | △ 123,090 | △ 107,090 |
| 小計 | 307,972,568 | 77,581,025 | 434,484,757 | 356,903,732 |
| 利息及び配当金の受取額 | 113 | 196 | 151 | △ 45 |
| 利息の支払額 | △ 41,351,884 | △ 40,784,521 | △ 41,553,452 | △ 768,931 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 641,461,797 | △ 620,922,813 | △ 798,305,052 | △ 177,382,239 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 587,364,653 | △ 708,217,878 | △ 957,336,969 | △ 249,119,091 |
| 国庫補助金等による収入 | | | 144,014,545 | 144,014,545 |
| 一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入 | 10,038,382 | 19,012,910 | 2,807,637 | △ 16,205,273 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 1,000 | △ 46,000 | △ 3,000 | 43,000 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | 3,000 | △ 9,000 | 1,000 | 10,000 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △ 64,139,526 | 68,337,155 | 12,211,735 | △ 56,125,420 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 320,494,596 | 522,454,828 | 660,241,460 | 137,786,632 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 | 489,400,000 | 639,400,000 | 774,800,000 | 135,400,000 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | △ 244,696,404 | △ 247,891,172 | △ 250,378,540 | △ 2,487,368 |
| 他会計からの出資による収入 | 75,791,000 | 130,946,000 | 135,820,000 | 4,874,000 |
| 資金増加額(△は減少) | △ 54,346,404 | △ 61,671,285 | 254,867,864 | 316,539,149 |
| 資金期首残高 | 385,290,871 | 330,944,467 | 269,273,182 | △ 61,671,285 |
| 資金期末残高 | 330,944,467 | 269,273,182 | 524,141,046 | 254,867,864 |

補てん財源計算書

(単位:円)

| 区分 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | |
|--------|-----------------------|--------------|---------------|---------------|---------------|
| 収益的收入 | A | 668,662,950 | 694,511,068 | 723,624,954 | |
| 収益的支出 | B | 724,009,218 | 686,900,206 | 704,320,123 | |
| 純利益 | A-B=C | △ 55,346,268 | 7,610,862 | 19,304,831 | |
| 補てん可能額 | 当年度損益勘定留保資金 | D | 223,542,400 | 224,930,630 | 226,763,118 |
| | 減価償却費 | | 336,194,074 | 339,529,336 | 335,271,584 |
| | 資産減耗費 | | 8,309,116 | 634,766 | 4,701,192 |
| | 長期前受金戻入 | | △ 120,960,790 | △ 115,233,472 | △ 113,209,658 |
| | 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | E | 56,713,890 | 67,969,937 | 79,965,387 |
| | 当年度利益剰余金 | (=C) | △ 55,346,268 | 7,610,862 | 19,304,831 |
| | 繰越損益勘定留保資金 | F | 265,502,463 | 176,619,809 | 243,378,587 |
| 計 | C+D+E+F=G | 490,412,485 | 477,131,238 | 569,411,923 | |
| 資本的收入 | H | 576,899,020 | 792,698,730 | 1,071,981,000 | |
| 資本的支出 | I | 890,691,696 | 1,026,451,381 | 1,302,219,714 | |
| 差引補てん額 | I-H=J | 313,792,676 | 233,752,651 | 230,238,714 | |
| 補てん残高 | G-J | 176,619,809 | 243,378,587 | 339,173,209 | |

美祢市下水道事業会計

| | |
|-------------------------|----|
| 1 事業の概要..... | 33 |
| (1) 業務実績 | 33 |
| (2) 施設の利用状況..... | 35 |
| (3) 施設の整備状況..... | 37 |
| 2 予算執行状況 | 38 |
| (1) 収益的収入及び支出..... | 38 |
| (2) 資本的収入及び支出..... | 38 |
| (3) その他の予算 | 40 |
| 3 経営状況..... | 41 |
| (1) 経営成績 | 41 |
| (2) 収益比率 | 42 |
| (3) 使用料単価・汚水処理原価等 | 42 |
| (4) 職員数及び労働生産性 | 43 |
| 4 財政状態..... | 44 |
| (1) 財政状態 | 44 |
| (2) 企業債の借入及び償還状況 | 46 |
| (3) 一般会計からの繰入状況 | 46 |
| (4) 未収金の状況..... | 47 |
| (5) 財務分析 | 48 |
| 5 資金の状況..... | 49 |
| むすび | 50 |
| 決算審査資料 | 51 |

1 事業の概要

(1) 業務実績

当年度の公共下水道事業における水洗化人口は 7,676 人、水洗化戸数(一般家庭)は 3,602 戸となっている。前年度と比較し水洗化人口は 284 人(3.6%)、水洗化戸数(一般家庭)は 3 戸(0.1%)それぞれ減少している。普及率は 36.87%と、前年度と比較し 0.17 ポイント、水洗化率は 94.99%と、前年度と比較し 0.23 ポイントそれぞれ低下している。また、100%に近いほど施設の稼働状況が収益に反映されているといえる有収率は 80.69%と、前年度と比較し 1.28 ポイント上昇している。

業務実績

【公共下水道事業】

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|--------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 行政区域内人口(人) A | 23,140 | 22,572 | 21,919 | △ 653 | △ 2.9 |
| 処理区域内人口(人) B | 8,451 | 8,360 | 8,081 | △ 279 | △ 3.3 |
| 処理区域内戸数 (一般家庭) (戸) | 3,977 | 3,998 | 3,935 | △ 63 | △ 1.6 |
| 水洗化人口(人) C | 8,018 | 7,960 | 7,676 | △ 284 | △ 3.6 |
| 水洗化戸数 (一般家庭) (戸) | 3,559 | 3,605 | 3,602 | △ 3 | △ 0.1 |
| 処理区域面積(ha) | 628.50 | 628.55 | 628.55 | 0.00 | 0.0 |
| 管渠整備延長(m) | 114,782 | 114,867 | 114,928 | 61 | 0.1 |
| 年間総処理水量(m ³) D | 1,141,945 | 1,087,418 | 1,039,161 | △ 48,257 | △ 4.4 |
| 年間処理水量 (有収水量) (m ³) E | 879,054 | 863,480 | 838,503 | △ 24,977 | △ 2.9 |
| 普及率(%) B/A | 36.52 | 37.04 | 36.87 | △ 0.17 | - |
| 水洗化率(%) C/B | 94.88 | 95.22 | 94.99 | △ 0.23 | - |
| 有収率(%) E/D | 76.98 | 79.41 | 80.69 | 1.28 | - |

当年度の農業集落排水事業における水洗化人口は 2,273 人、水洗化戸数(一般家庭)は 999 戸となっている。前年度と比較し水洗化人口は 3 人(0.1%)減少、水洗化戸数(一般家庭)は 2 戸(0.2%)増加している。普及率は 12.80%と、前年度と比較し 0.23 ポイント、水洗化率は 81.03%と、前年度と比較し 0.83 ポイントそれぞれ上昇している。また、有収率は 92.76%と、前年度と比較し 7.09 ポイント上昇している。

業務実績

【農業集落排水事業】

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|--------------------------------------|---------|---------|---------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 行政区域内人口(人) A | 23,140 | 22,572 | 21,919 | △ 653 | △ 2.9 |
| 処理区域内人口(人) B | 2,910 | 2,838 | 2,805 | △ 33 | △ 1.2 |
| 処理区域内戸数 (一般家庭) (戸) | 1,262 | 1,275 | 1,270 | △ 5 | △ 0.4 |
| 水洗化人口(人) C | 2,323 | 2,276 | 2,273 | △ 3 | △ 0.1 |
| 水洗化戸数 (一般家庭) (戸) | 979 | 997 | 999 | 2 | 0.2 |
| 処理区域面積(ha) | 228.0 | 228.0 | 228.0 | 0 | 0.0 |
| 管渠整備延長(m) | 77,550 | 77,550 | 77,550 | 0 | 0.0 |
| 年間総処理水量(m ³) D | 244,873 | 269,226 | 251,312 | △ 17,914 | △ 6.7 |
| 年間処理水量 (有収水量) (m ³) E | 230,993 | 230,646 | 233,113 | 2,467 | 1.1 |
| 普及率(%) B/A | 12.58 | 12.57 | 12.80 | 0.23 | - |
| 水洗化率(%) C/B | 79.83 | 80.20 | 81.03 | 0.83 | - |
| 有収率(%) E/D | 94.33 | 85.67 | 92.76 | 7.09 | - |

(2) 施設の利用状況

当年度の公共下水道事業における晴天時一日最大処理水量は 5,321 m³と、前年度と比較し 746 m³(16.3%)増加、晴天時一日平均処理水量は 2,714 m³と、前年度と比較し 97 m³(3.5%)減少している。施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する一日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況等を判断する指標である施設利用率は 41.12%と、前年度と比較し 1.47 ポイント低下、施設能力に対する最大処理実績を示す最大稼働率は 80.62%と、前年度と比較し 11.30 ポイント上昇している。

有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、資産の老朽化度合いを示す有形固定資産減価償却率は 39.68%と、前年度と比較し 2.53 ポイント上昇しており、類似団体における比率 26.89%と比較しても高い数値となっている。

施設の利用状況

【公共下水道事業】

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|---------------------------------|-------|-------|-------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 晴天時現在処理能力 (m ³ /日) A | 6,600 | 6,600 | 6,600 | 0 | 0.0 |
| 晴天時最大処理水量 (m ³ /日) B | 5,379 | 4,575 | 5,321 | 746 | 16.3 |
| 晴天時平均処理水量 (m ³ /日) C | 2,965 | 2,811 | 2,714 | △ 97 | △ 3.5 |
| 施設利用率 (%) C/A | 44.92 | 42.59 | 41.12 | △ 1.47 | - |
| 最大稼働率 (%) B/A | 81.50 | 69.32 | 80.62 | 11.30 | - |
| 有形固定資産 減価償却率 (%) | 34.54 | 37.15 | 39.68 | 2.53 | - |
| 管渠老朽化率 (%) | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | - |

※ 有形固定資産減価償却率

＝有形固定資産減価償却累計額/有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価

※ 管渠老朽化率＝法定耐用年数を経過した管渠延長/下水道布設延長

当年度の農業集落排水事業における晴天時一日最大処理水量は 689 m³と、前年度と比較し 49 m³ (6.6%)、晴天時一日平均処理水量は 644 m³と、前年度と比較し 46 m³ (6.7%) それぞれ減少している。施設利用率は 34.48%と、前年度と比較し 2.46 ポイント、最大稼働率は 36.88%と、前年度と比較し 2.63 ポイントそれぞれ低下している。

有形固定資産減価償却率は 10.35%と、前年度と比較し 3.46 ポイント上昇しているものの、類似団体における比率 21.85%と比較すると低い数値となっている。

施設の利用状況

【農業集落排水事業】

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|---------------------------------|-------|-------|-------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 晴天時現在処理能力 (m ³ /日) A | 1,868 | 1,868 | 1,868 | 0 | 0.0 |
| 晴天時最大処理水量 (m ³ /日) B | 671 | 738 | 689 | △ 49 | △ 6.6 |
| 晴天時平均処理水量 (m ³ /日) C | 627 | 690 | 644 | △ 46 | △ 6.7 |
| 施設利用率 (%) C/A | 33.57 | 36.94 | 34.48 | △ 2.46 | - |
| 最大稼働率 (%) B/A | 35.92 | 39.51 | 36.88 | △ 2.63 | - |
| 有形固定資産減価償却率 (%) | 3.42 | 6.89 | 10.35 | 3.46 | - |
| 管渠老朽化率 (%) | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | - |

※ 有形固定資産減価償却率

＝有形固定資産減価償却累計額/有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価

※ 管渠老朽化率＝法定耐用年数を経過した管渠延長/下水道布設延長

(3) 施設の整備状況

当年度は建設改良費として、公共下水道事業 233,978 千円及び農業集落排水事業 89,654 千円を執行している。主なものは、以下のとおりである。

主な工事請負費等

【公共下水道事業】

単位：千円、税込

| 事業名 | 金額 |
|--------------------------------------|---------|
| 美祢市公共下水道美祢市浄化センター他の建設工事委託に関する協定 | 106,290 |
| 美祢市公共下水道美祢市浄化センター他の建設工事委託に関する協定(繰越分) | 99,400 |
| マンホールポンプ施設監視通報装置設置工事 | 12,320 |
| 下水道管渠等更生工法実施設計業務 | 6,646 |
| 美祢市汚水処理施設整備構想策定業務(繰越分) | 3,380 |
| 県道湯ノ口美祢線上領地区下水道管渠布設工事 | 2,588 |
| 吉則地区枝線下水道管渠布設工事 | 1,539 |

【農業集落排水事業】

(単位：千円、税込)

| 事業名 | 金額 |
|--------------------------|--------|
| 別府地区マンホールポンプ制御盤更新工事 | 37,180 |
| 河原地区マンホールポンプ制御盤更新工事(繰越分) | 36,300 |
| 別府地区マンホールポンプ制御盤更新工事(繰越分) | 13,420 |

2 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額 786,334 千円に対し決算額 782,843 千円(うち仮受消費税 17,021 千円)と、予算額に対し 3,491 千円不足し、執行率 99.6%となっている。これは主に営業収益の下水道使用料において、予算額に対し農業集落排水事業は増加したものの、公共下水道事業は下回ったことによるものである。

収益的支出は、予算額 768,025 千円に対し決算額 743,680 千円(うち仮払消費税 15,951 千円)と、予算額に対し 24,345 千円の不用額が生じ、執行率 96.8%となっている。これは主に公共下水道事業費用及び農業集落排水事業費用の各目のうち修繕費及び委託料において、不用額が生じたものである。

収益的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度 繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|------------|---------|---------|------------|---------------------------|------------|
| 公共下水道事業収益 | 540,906 | 534,920 | | △ 5,986 | 98.9 |
| 営業収益 | 154,025 | 148,718 | | △ 5,307 | 96.6 |
| 営業外収益 | 386,881 | 386,202 | | △ 679 | 99.8 |
| 農業集落排水事業収益 | 245,428 | 247,923 | | 2,495 | 101.0 |
| 営業収益 | 42,155 | 44,532 | | 2,377 | 105.6 |
| 営業外収益 | 203,273 | 203,391 | | 118 | 100.1 |
| 収入合計 C | 786,334 | 782,843 | | △ 3,491 | 99.6 |
| 公共下水道事業費用 | 526,306 | 509,749 | | 16,557 | 96.9 |
| 営業費用 | 499,110 | 483,677 | | 15,433 | 96.9 |
| 営業外費用 | 26,186 | 26,072 | | 114 | 99.6 |
| 特別損失 | 10 | 0 | | 10 | 0.0 |
| 予備費 | 1,000 | 0 | | 1,000 | 0.0 |
| 農業集落排水事業費用 | 241,719 | 233,931 | | 7,788 | 96.8 |
| 営業費用 | 230,490 | 222,819 | | 7,671 | 96.7 |
| 営業外費用 | 11,119 | 11,112 | | 7 | 99.9 |
| 特別損失 | 10 | 0 | | 10 | 0.0 |
| 予備費 | 100 | 0 | | 100 | 0.0 |
| 支出合計 D | 768,025 | 743,680 | | 24,345 | 96.8 |
| 差引 C-D | 18,309 | 39,163 | - | - | - |

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額 503,902 千円に対し、決算額 423,752 千円で、執行率 84.1%となっている。これは主に公共下水道事業及び農業集落排水事業において、企業債が予算額を下回ったことによるものである。

資本的支出は、予算額 697,388 千円に対し、決算額 596,207 千円(うち仮払消費税 29,421 千円)で、執行率 85.5%となっている。これは主に公共下水道事業及び農業集落排水事業において、建設改良費の委託料及び工事請負費に不用額が生じたものである。また、美祢市浄化センター等改築更新工事に伴う事業費 37,000 千円を、翌年度に繰り越している。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 172,456 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 14,601 千円及び過年度分損益勘定留保資金 157,855 千円で補てんしている。

資本的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|-------------------|-----------|-----------|--------|---------------------------|------------|
| 公共下水道事業 資本的収入 | 387,947 | 312,916 | 37,000 | △ 38,032 | 80.7 |
| 企業債 | 154,800 | 108,900 | 17,900 | △ 28,000 | 70.3 |
| 補助金 | 146,210 | 117,191 | 19,100 | △ 9,919 | 80.2 |
| 出資金 | 86,025 | 86,025 | | 0 | 100.0 |
| 受益者負担金 | 911 | 800 | | △ 112 | 87.8 |
| その他負担金 | 1 | 0 | | △ 1 | 0.0 |
| 農業集落排水事業 資本的収入 | 115,955 | 110,836 | | △ 5,119 | 95.6 |
| 企業債 | 45,600 | 40,700 | | △ 4,900 | 89.3 |
| 補助金 | 45,630 | 45,630 | | 0 | 100.0 |
| 出資金 | 24,506 | 24,506 | | 0 | 100.0 |
| 受益者分担金 | 219 | 0 | | △ 219 | 0.0 |
| 収入合計 C | 503,902 | 423,752 | 37,000 | △ 43,151 | 84.1 |
| 公共下水道事業 資本的支出 | 535,627 | 445,289 | 37,000 | 53,338 | 83.1 |
| 建設改良費 | 323,315 | 233,978 | 37,000 | 52,337 | 72.4 |
| 企業債償還金 | 211,312 | 211,312 | | 0 | 100.0 |
| 予備費 | 1,000 | 0 | | 1,000 | 0.0 |
| 農業集落排水事業 資本的支出 | 161,761 | 150,918 | | 10,843 | 93.3 |
| 建設改良費 | 100,196 | 89,654 | | 10,543 | 89.5 |
| 企業債償還金 | 61,265 | 61,264 | | 1 | 100.0 |
| 予備費 | 300 | 0 | | 300 | 0.0 |
| 支出合計 D | 697,388 | 596,207 | 37,000 | 64,181 | 85.5 |
| 差引 C-D | △ 193,486 | △ 172,456 | - | - | - |

(3) その他の予算

ア 企業債

企業債の借入限度額は、公共下水道事業 110,400 千円、農業集落排水事業 21,000 千円であり、当年度借入額(繰越分を除く)は公共下水道事業 64,500 千円、農業集落排水事業 16,100 千円と、限度額内の執行となっている。

イ 一時借入金

一時借入金の限度額は 100,000 千円であり、当年度は借入れされていない。

ウ 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額は、職員給与費を除き、営業費用と営業外費用との間で流用することができ、制限内の流用となっている。

エ 議会の議決を経なければ流用することができない経費

議会の議決を経なければ流用することができない経費は、職員給与費 58,029 千円であり、他の経費との流用はなく、予算の範囲内の執行となっている。

オ 他会計からの補助金

経営補助のため一般会計から受ける補助金額は 344,952 千円であり、当年度は 344,952 千円の補助を受けている。

3 経営状況

(1) 経営成績

当年度の事業収益は 752,299 千円と、前年度と比較し 14,454 千円(1.9%)減少、事業費用は 727,737 千円と、前年度と比較し 7,470 千円(1.0%)増加している。この結果、当年度純利益は 24,562 千円となり、これに前年度繰越利益剰余金 230,483 千円を加え、当年度未処分利益剰余金は 255,045 千円となっている。

事業収益の内訳をみると、営業収益は 176,232 千円と、主に公共下水道事業において下水道使用料の減少により、前年度と比較し 4,258 千円(2.4%)、営業外収益は 576,066 千円と、主に公共下水道事業において長期前受金戻入の減少により、前年度と比較し 10,197 千円(1.7%)それぞれ減少している。

事業費用の内訳をみると、営業費用は 690,577 千円と、主に各目の動力費及び職員給与費の増加により、前年度と比較し 14,542 千円(2.2%)増加している。営業外費用は 37,160 千円と、企業債利息の減少により、前年度と比較し 7,072 千円(16.0%)減少している。

経営成績の状況

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|--------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 事業収益 | 786,986 | 766,753 | 752,299 | △ 14,454 | △ 1.9 |
| 営業収益 A | 182,414 | 180,490 | 176,232 | △ 4,258 | △ 2.4 |
| 営業外収益 B | 603,548 | 586,263 | 576,066 | △ 10,197 | △ 1.7 |
| 特別利益 C | 1,025 | | | | |
| 事業費用 | 733,356 | 720,267 | 727,737 | 7,470 | 1.0 |
| 営業費用 D | 680,038 | 676,035 | 690,577 | 14,542 | 2.2 |
| 営業外費用 E | 51,968 | 44,232 | 37,160 | △ 7,072 | △ 16.0 |
| 特別損失 F | 1,350 | | | | |
| 営業損益(△損失) A-D | △ 497,624 | △ 495,545 | △ 514,344 | △ 18,799 | △ 3.8 |
| 営業外損益 B-E | 551,580 | 542,030 | 538,906 | △ 3,124 | △ 0.6 |
| 経常損益 (A+B)-(D+E)=G | 53,955 | 46,486 | 24,562 | △ 21,924 | △ 47.2 |
| 当年度純利益 (G+C-F)=H | 53,630 | 46,486 | 24,562 | △ 21,924 | △ 47.2 |
| 前年度繰越利益剰余金 I | 130,368 | 183,998 | 230,483 | 46,485 | 25.3 |
| 当年度未処分利益剰余金 H+I | 183,998 | 230,483 | 255,045 | 24,562 | 10.7 |

(2) 収益比率

営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる営業収支比率は 25.52%と、前年度と比較し 1.18 ポイント低下している。維持管理費や支払利息等の費用が使用料収入や一般会計からの繰入金等の収益によって、どの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる経常収支比率は 103.38%と、前年度と比較し 3.07 ポイント低下している。事業費用が事業収益によってどの程度賄われているか、全体的な損益のバランスを示すもので、100%以上が望ましいとされる総収支比率は 103.38%と、前年度と比較し 3.07 ポイント低下している。

収益比率の状況

(単位:%)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度- 令和3年度 比較 | 計算式 |
|--------|--------|--------|--------|-----------------------|--|
| 営業収支比率 | 26.82 | 26.70 | 25.52 | △ 1.18 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ |
| 経常収支比率 | 107.37 | 106.45 | 103.38 | △ 3.07 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| 総収支比率 | 107.31 | 106.45 | 103.38 | △ 3.07 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ |

(3) 使用料単価・汚水処理原価等

当年度の公共下水道事業の有収水量 1 m³当たりの使用料単価は 154.85 円と、前年度と比較し 0.36 円(0.2%)増加、汚水処理原価は 154.96 円と、前年度と比較し 0.04 円(0.0%)減少している。使用料で回収すべき経費がどの程度使用料によって賄われているかを示す経費回収率は 99.93%と、前年度と比較し 0.26 ポイント上昇しており、類似団体における比率 87.80%と比較しても高い数値となっている。

使用料単価・汚水処理原価等の状況(1m³当たり)

【公共下水道事業】

(税抜)

| 区分 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|---------------------------|-----|---------|---------|---------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 料金収入(千円) | A | 135,207 | 133,395 | 129,843 | △ 3,552 | △ 2.7 |
| 汚水処理費(千円) | B | 135,207 | 133,839 | 129,938 | △ 3,901 | △ 2.9 |
| 年間処理水量 (有収水量) | C | 879,054 | 863,480 | 838,503 | △ 24,977 | △ 2.9 |
| 使用料単価(円/m ³) | A/C | 153.81 | 154.49 | 154.85 | 0.36 | 0.2 |
| 汚水処理原価(円/m ³) | B/C | 153.81 | 155.00 | 154.96 | △ 0.04 | 0.0 |
| 経費回収率(%) | A/B | 100.00 | 99.67 | 99.93 | 0.26 | - |

※ 経費回収率 = 下水道使用料 / 汚水処理費 (公費負担分を除く)

当年度の農業集落排水事業の有収水量 1 m³当たりの使用料単価は 173.69 円と、前年度と比較し 1.24 円(0.7%)減少、汚水処理原価は 338.09 円と、前年度と比較し 11.70 円(3.6%)増加している。経費回収率は 51.37%と、前年度と比較し 2.23 ポイント低下しており、類似団体における比率 56.26%と比較すると低い数値となっている。

【農業集落排水事業】

(税抜)

| 区分 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|--|-----|---------|---------|---------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 料 金 収 入 (千円) | A | 40,488 | 40,348 | 40,490 | 142 | 0.4 |
| 汚 水 処 理 費 (千円) | B | 82,717 | 75,280 | 78,814 | 3,534 | 4.7 |
| 年 間 処 理 水 量 (有 収 水 量) (m ³) | C | 230,993 | 230,646 | 233,113 | 2,467 | 1.1 |
| 使 用 料 単 価 (円/m ³) | A/C | 175.28 | 174.93 | 173.69 | △ 1.24 | △ 0.7 |
| 汚 水 処 理 原 価 (円/m ³) | B/C | 358.09 | 326.39 | 338.09 | 11.70 | 3.6 |
| 経 費 回 収 率 (%) | A/B | 48.95 | 53.60 | 51.37 | △ 2.23 | - |

※ 経費回収率＝下水道使用料/汚水処理費(公費負担分を除く)

(4) 職員数及び労働生産性

当年度の公共下水道事業の職員一人当たりの労働生産性について、処理区域内人口は 1,347 人と、前年度と比較し 325 人(19.4%)、汚水処理水量は 173,194 m³と、前年度と比較し 44,290 m³(20.4%)それぞれ減少している。

農業集落排水事業の職員一人当たりの労働生産性について、処理区域内人口は 1,403 人と、前年度と比較し 16 人(1.1%)、汚水処理水量は 125,656 m³と、前年度と比較し 8,957 m³(6.7%)それぞれ減少している。

職員数及び労働生産性の状況

| 区分 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|----------------------------------|-----|---------|---------|---------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 職員数(損益勘定所属職員) | (人) | | | | | |
| 公共下水道事業 | | 5 | 5 | 6 | 1 | 20.0 |
| 農業集落排水事業 | | 2 | 2 | 2 | 0 | 0.0 |
| 合計 | | 7 | 7 | 8 | 1 | 14.3 |
| 職員一人当たりの処理区域内人口(人) | | | | | | |
| 公共下水道事業 | | 1,690 | 1,672 | 1,347 | △ 325 | △ 19.4 |
| 農業集落排水事業 | | 1,455 | 1,419 | 1,403 | △ 16 | △ 1.1 |
| 職員一人当たりの汚水処理水量 (m ³) | | | | | | |
| 公共下水道事業 | | 228,389 | 217,484 | 173,194 | △ 44,290 | △ 20.4 |
| 農業集落排水事業 | | 122,437 | 134,613 | 125,656 | △ 8,957 | △ 6.7 |

職員一人当たりの処理区域内人口＝処理区域内人口/損益勘定所属職員数

職員一人当たりの汚水処理量＝年間汚水処理水量/損益勘定所属職員数

4 財政状態

(1) 財政状態

当年度の資産は 13,083,253 千円と、前年度と比較し 68,274 千円(0.5%)、負債は 8,328,354 千円と、前年度と比較し 203,367 千円(2.4%)それぞれ減少、資本は 4,754,899 千円と、前年度と比較し 135,093 千円(2.9%)増加している。

資産の内訳をみると、資産の 90.3%を占める固定資産は 11,815,500 千円と、主に有形固定資産のうち構築物減価償却費の増加により、前年度と比較し 176,848 千円(1.5%)減少している。主なものは、有形固定資産の構築物 9,461,464 千円、機械及び装置 1,059,522 千円である。構成比 9.7%である流動資産は 1,267,753 千円と、前年度と比較し 108,575 千円(9.4%)増加している。主なものは、現金預金 996,393 千円である。

負債資本の内訳をみると、負債資本の 47.7%を占める繰延収益は 6,238,491 千円と、前年度と比較し 81,968 千円(1.3%)減少している。構成比 28.9%である資本金は 3,777,738 千円と、企業債元金を出資金として繰入れたことにより、前年度と比較し 110,531 千円(3.0%)増加している。

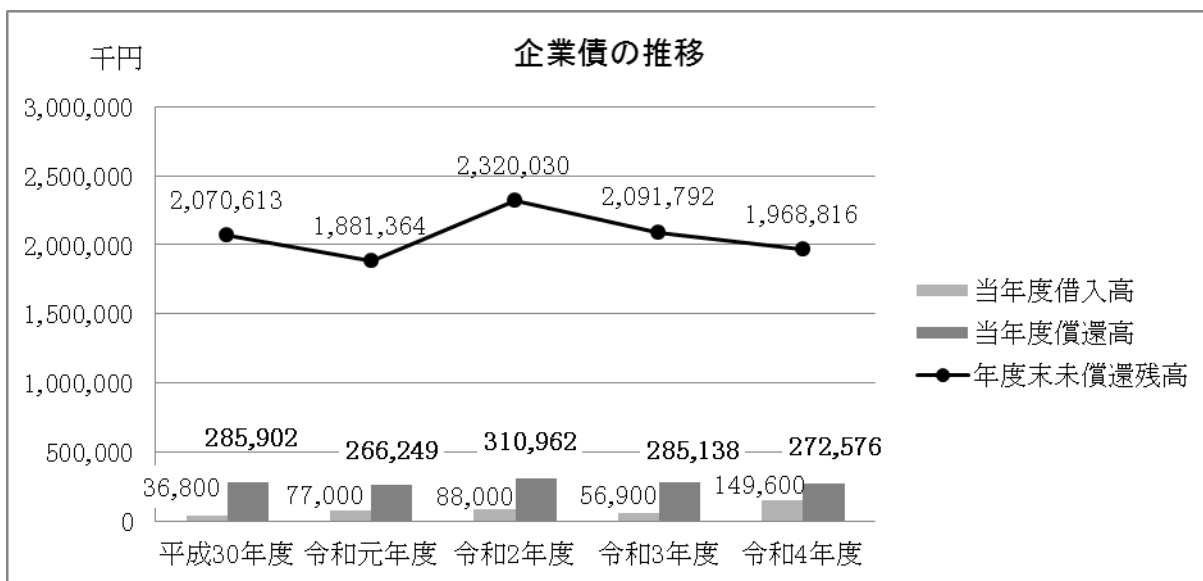
貸借対照表年度比較

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|---------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------------|-------------------|--------------|
| | | | 金額 | 構成比 | 増減 | 増減率 |
| 固定資産 | 12,360,451 | 11,992,348 | 11,815,500 | 90.3 | △ 176,848 | △ 1.5 |
| 有形固定資産 | 12,358,710 | 11,990,608 | 11,813,760 | 90.3 | △ 176,848 | △ 1.5 |
| 無形固定資産 | 1,740 | 1,740 | 1,740 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 流動資産 | 952,161 | 1,159,178 | 1,267,753 | 9.7 | 108,575 | 9.4 |
| 現金預金 | 618,463 | 1,132,344 | 996,393 | 7.6 | △ 135,951 | △ 12.0 |
| 未収金 | 332,114 | 25,582 | 270,035 | 2.1 | 244,453 | 955.6 |
| その他流動資産 | 1,584 | 1,252 | 1,325 | 0.0 | 73 | 5.8 |
| 資産合計 | 13,312,611 | 13,151,527 | 13,083,253 | 100.0 | △ 68,274 | △ 0.5 |
| 固定負債 | 2,076,158 | 1,860,482 | 1,753,865 | 13.4 | △ 106,617 | △ 5.7 |
| 企業債 | 2,034,892 | 1,819,216 | 1,712,599 | 13.1 | △ 106,617 | △ 5.9 |
| 引当金 | 41,266 | 41,266 | 41,266 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 流動負債 | 329,120 | 350,779 | 335,998 | 2.6 | △ 14,781 | △ 4.2 |
| 企業債 | 285,138 | 272,576 | 256,217 | 2.0 | △ 16,359 | △ 6.0 |
| 未払金 | 40,161 | 59,770 | 68,379 | 0.5 | 8,609 | 14.4 |
| 引当金 | 3,816 | 3,797 | 4,465 | 0.0 | 668 | 17.6 |
| その他流動負債 | 5 | 14,636 | 6,938 | 0.1 | △ 7,698 | △ 52.6 |
| 繰延収益 | 6,511,561 | 6,320,459 | 6,238,491 | 47.7 | △ 81,968 | △ 1.3 |
| 長期前受金 | 6,511,561 | 6,320,459 | 6,238,491 | 47.7 | △ 81,968 | △ 1.3 |
| 負債合計 | 8,916,839 | 8,531,721 | 8,328,354 | 63.7 | △ 203,367 | △ 2.4 |
| 資本金 | 3,490,400 | 3,667,207 | 3,777,738 | 28.9 | 110,531 | 3.0 |
| 資本金 | 3,490,400 | 3,667,207 | 3,777,738 | 28.9 | 110,531 | 3.0 |
| 剰余金 | 905,373 | 952,599 | 977,161 | 7.5 | 24,562 | 2.6 |
| 資本剰余金 | 310,904 | 311,645 | 311,645 | 2.4 | 0 | 0.0 |
| 利益剰余金 | 594,469 | 640,954 | 665,516 | 5.1 | 24,562 | 3.8 |
| 資本合計 | 4,395,773 | 4,619,806 | 4,754,899 | 36.3 | 135,093 | 2.9 |
| 負債資本合計 | 13,312,611 | 13,151,527 | 13,083,253 | 100.0 | △ 68,274 | △ 0.5 |

(2) 企業債の借入及び償還状況

当年度の企業債は、公共下水道事業に 108,900 千円、農業集落排水事業に 40,700 千円を新規に借り入れ、272,576 千円を償還し、年度末未償還残高は 1,968,816 千円となっている。これは主に美祢市浄化センター改築更新事業に充当されている。

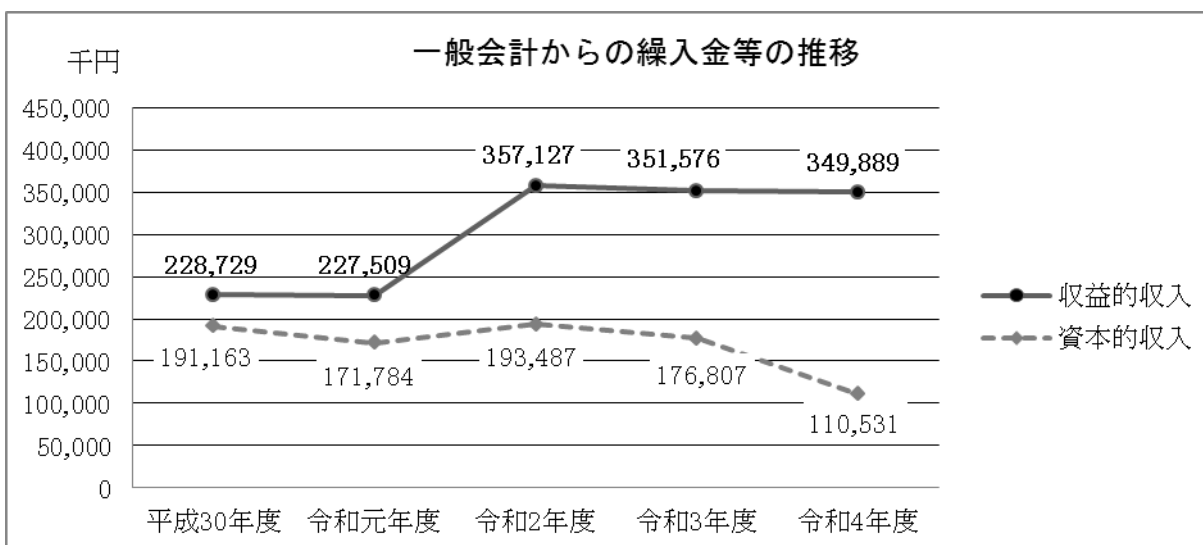


(3) 一般会計からの繰入状況

当年度の一般会計からの繰入金等は 460,420 千円と、前年度と比較し 67,963 千円 (12.9%) 減少している。

収益的収入の繰入金等の主なものは、分流式下水道等に要する経費として公共下水道事業に 188,005 千円、農業集落排水事業に 32,186 千円、運営費補助として公共下水道事業に 25,556 千円、農業集落排水事業に 57,565 千円繰り入れている。

資本的収入の繰入金等は、企業債元金償還に伴う出資金として公共下水道事業に 86,025 千円、農業集落排水事業に 24,506 千円繰り入れている。



(4) 未収金の状況

当年度末未収金は270,061千円と、前年度と比較し244,115千円(940.9%)増加している。

下水道使用料である営業未収金のうち、公共下水道事業は17,149千円と、前年度と比較し840千円(4.7%)、農業集落排水事業は3,937千円と前年度と比較し338円(7.9%)それぞれ減少している。営業外未収金は248,975千円と、前年度と比較し245,736千円(7,586.8%)増加しているが、これは主に納入期限前の一般会計繰入金の未収金である。

公共下水道事業の受益者負担金については、簿外管理しているため貸借対照表上に表記されていないが、当年度末未収金は337千円と、前年度と比較し33千円(8.9%)減少している。

未収金の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|----------|---------|---------|---------|-------------------|----------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 前年度末未収金 | 38,190 | 332,859 | 25,946 | △ 306,913 | △ 92.2 |
| 収入済額 | 29,254 | 324,092 | 17,633 | △ 306,459 | △ 94.6 |
| 当年度発生未収金 | 324,568 | 18,063 | 263,359 | 245,296 | 1,358.0 |
| 不納欠損額 | 645 | 883 | 1,611 | 728 | 82.4 |
| 当年度末未収金 | 332,859 | 25,946 | 270,061 | 244,115 | 940.9 |
| 営業未収金 | 22,838 | 22,264 | 21,086 | △ 1,178 | △ 5.3 |
| 公共下水道事業 | 18,571 | 17,989 | 17,149 | △ 840 | △ 4.7 |
| 農業集落排水事業 | 4,267 | 4,275 | 3,937 | △ 338 | △ 7.9 |
| 営業外未収金 | 309,897 | 3,239 | 248,975 | 245,736 | 7,586.8 |
| 公共下水道事業 | 209,485 | 1,241 | 165,815 | 164,574 | 13,261.4 |
| 農業集落排水事業 | 100,412 | 1,999 | 83,160 | 81,161 | 4,060.1 |
| その他未収金 | 124 | 443 | | △ 443 | 皆減 |
| 公共下水道事業 | | 443 | | △ 443 | 皆減 |
| 農業集落排水事業 | 124 | | | | |

(5) 財務分析

構成比率のうち、総資産に対する固定資産の割合を示し、長期の健全性(投資効率)を見るもので、低率ほどよいとされる固定資産構成比率は90.31%と、前年度と比較し0.88ポイント低下している。総資本に対する自己資本の占める割合を示す指標で、比率が大きいほど経営が安定しているといえる自己資本構成比率は84.03%と、前年度と比較し0.84ポイント上昇している。

財務比率のうち、長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、100%以下が望ましい固定資産対長期資本比率(固定資産長期適合率)は92.69%と、前年度と比較し0.99ポイント低下している。1年以内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金等があるかを示す指標で、100%以上であることが必要であり、200%以上が理想とされる流動比率は377.31%と、前年度と比較し46.85ポイント上昇している。比率が高いほど即時支払能力が大きいことを示す現金比率は296.55%と、前年度と比較し26.26ポイント低下している。

財務分析年度比較

(単位:%)

| 区分 | | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 | 令和4年度- 令和3年度 比較 | 計算式 |
|----------|----------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------------------|--|
| 構成 比率 | 固定資産構成比率 | 92.85 | 91.19 | 90.31 | △ 0.88 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ |
| | 自己資本構成比率 | 81.93 | 83.19 | 84.03 | 0.84 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ |
| 財務 比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | 95.20 | 93.68 | 92.69 | △ 0.99 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ |
| | 流動比率 | 289.31 | 330.46 | 377.31 | 46.85 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 現金比率 | 187.91 | 322.81 | 296.55 | △ 26.26 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |

※ 総資産=固定資産+流動資産

総資本=資本+負債

自己資本=資本金+剰余金+繰延収益

5 資金の状況

当年度における資金は、前年度と比較し 135,951 千円(12.0%)減少し、当年度末残高は 996,393 千円となっている。通常の営業活動の実施に係る資金の状況を表す業務活動によるキャッシュ・フローは 13,901 千円と、前年度と比較し 583,204 千円(97.7%)、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動によるキャッシュ・フローは△137,407 千円と、前年度と比較し 105,614 千円(332.2%)それぞれ減少、資金調達及び返済による資金の状況を表す財務活動によるキャッシュ・フローは△12,445 千円と、前年度と比較し 38,986 千円(75.8%)増加している。

キャッシュ・フロー計算書(間接法)の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 業務活動による キャッシュ・フロー | △ 24,908 | 597,105 | 13,901 | △ 583,204 | △ 97.7 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △ 92,587 | △ 31,793 | △ 137,407 | △ 105,614 | △ 332.2 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | △ 29,475 | △ 51,431 | △ 12,445 | 38,986 | 75.8 |
| 資金増加額 (△は減少) | △ 146,970 | 513,881 | △ 135,951 | △ 649,832 | △ 126.5 |
| 資金期首残高 | 765,433 | 618,463 | 1,132,344 | 513,881 | 83.1 |
| 資金期末残高 | 618,463 | 1,132,344 | 996,393 | △ 135,951 | △ 12.0 |

むすび

以上が、令和4年度下水道事業会計決算の概要である。

公共下水道事業においては、前年度と比較して年間総処理水量は48,257 m³(4.4%)減少の1,039,161 m³、年間処理水量(有収水量)は24,977 m³(2.9%)減少の838,503 m³となっている。有収率は、主に年間総処理水量の減少により1.28ポイント上昇の80.69%となっている。

農業集落排水事業においては、前年度と比較して年間総処理水量は17,914 m³(6.7%)減少の251,312 m³、年間処理水量(有収水量)は2,467 m³(1.1%)増加の233,113 m³となっている。有収率は、年間総処理水量の減少により7.09ポイント上昇の92.76%となっている。

経営状況については、営業収益は、前年度と比較して4,258千円(2.4%)減少しており、大部分を占める下水道使用料は、公共下水道事業で3,552千円(2.7%)減少の129,843千円、農業集落排水事業で142千円(0.4%)増加の40,490千円となっている。営業費用は、電気代高騰の影響を受けたことなどにより、前年度と比較して14,542千円(2.2%)増加の690,577千円となっている。前年度と比較して事業収益は14,454千円(1.9%)減少の752,299千円、事業費用は7,470千円(1.0%)増加の727,737千円となっている。この結果、当年度純利益24,562千円を計上し、これに前年度繰越利益剰余金230,483千円を加え、当年度未処分利益剰余金は255,045千円となっている。また、営業損益は514,344千円の損失、営業外損益は538,906千円の利益となっている。

財務状況について前年度と比較すると、経営の安定性を示す自己資本構成比率は0.84ポイント上昇の84.03%、企業の短期的な支払能力と安全性を示す流動比率は46.85ポイント上昇の377.31%、即時の支払能力を示す現金比率は26.26ポイント低下の296.55%となっている。

下水道事業は、水道事業と同様に、水洗化人口と有収水量の減少などにより、収益の柱である下水道使用料は減少傾向にある。一方で資産の老朽化度合いを示す有形固定資産減価償却率は、年々上昇しており、公共下水道事業においては、類似団体と比較しても高い数値となっている。今後、費用の増加が見込まれることから、ストックマネジメント計画に基づいた計画的な施設更新、業務の改善、経費の削減に努めるとともに、未収金については、公平な負担という観点からも、法令等に基づき継続的な債権回収に努め、効果的な事業経営を望むものである。

決算審査資料

損益計算書年度比較

費用の部

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/令和3年度比較 | |
|---------------|-------------|-------------|-------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 営業費用 | 680,037,982 | 676,034,824 | 690,576,676 | 14,541,852 | 2.2 |
| 管渠費 | 6,461,450 | 3,537,800 | 2,209,460 | △ 1,328,340 | △ 37.5 |
| 処理場費 | 142,794,235 | 134,675,757 | 147,204,587 | 12,528,830 | 9.3 |
| 総係費 | 64,170,826 | 61,786,887 | 70,103,765 | 8,316,878 | 13.5 |
| 減価償却費 | 462,818,165 | 464,686,362 | 468,072,440 | 3,386,078 | 0.7 |
| 資産減耗費 | 3,793,306 | 11,348,018 | 2,986,424 | △ 8,361,594 | △ 73.7 |
| 営業外費用 | 51,968,192 | 44,232,438 | 37,160,053 | △ 7,072,385 | △ 16.0 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 51,902,626 | 44,137,119 | 36,762,229 | △ 7,374,890 | △ 16.7 |
| 雑支出 | 65,566 | 95,319 | 397,824 | 302,505 | 317.4 |
| 特別損失 | 1,350,240 | | | | |
| 過年度損益修正損 | 120,240 | | | | |
| その他特別損失 | 1,230,000 | | | | |
| 総費用 | 733,356,414 | 720,267,262 | 727,736,729 | 7,469,467 | 1.0 |
| 当年度純利益 | 53,629,918 | 46,485,638 | 24,561,870 | △ 21,923,768 | △ 47.2 |
| 合計 | 786,986,332 | 766,752,900 | 752,298,599 | △ 14,454,301 | △ 1.9 |

収益の部

(単位:円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/令和3年度比較 | |
|-----------|-------------|-------------|-------------|---------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 営業収益 | 182,413,618 | 180,490,295 | 176,232,498 | △ 4,257,797 | △ 2.4 |
| 下水道使用料 | 175,694,418 | 173,743,447 | 170,332,898 | △ 3,410,549 | △ 2.0 |
| 他会計負担金 | 6,697,000 | 6,697,000 | 4,937,000 | △ 1,760,000 | △ 26.3 |
| その他営業収益 | 22,200 | 49,848 | 962,600 | 912,752 | 1,831.1 |
| 営業外収益 | 603,547,989 | 586,262,605 | 576,066,101 | △ 10,196,504 | △ 1.7 |
| 受取利息及び配当金 | 1 | | | | |
| 他会計補助金 | 350,430,000 | 344,879,000 | 344,952,000 | 73,000 | 0.0 |
| 長期前受金戻入 | 253,053,447 | 241,273,869 | 230,787,474 | △ 10,486,395 | △ 4.3 |
| 雑収益 | 64,541 | 109,736 | 326,627 | 216,891 | 197.6 |
| 特別利益 | 1,024,725 | | | | |
| その他特別利益 | 1,024,725 | | | | |
| 総収益 | 786,986,332 | 766,752,900 | 752,298,599 | △ 14,454,301 | △ 1.9 |
| 当年度純損失 | | | | | |
| 合計 | 786,986,332 | 766,752,900 | 752,298,599 | △ 14,454,301 | △ 1.9 |

負債資本の部

(単位:円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/令和3年度比較 | |
|-------------|----------------|----------------|----------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 固定負債 | 2,076,157,858 | 1,860,481,861 | 1,753,865,191 | △ 106,616,670 | △ 5.7 |
| 企業債 | 2,034,891,858 | 1,819,215,861 | 1,712,599,191 | △ 106,616,670 | △ 5.9 |
| 建設改良等企業債 | 2,034,891,858 | 1,819,215,861 | 1,712,599,191 | △ 106,616,670 | △ 5.9 |
| 引当金 | 41,266,000 | 41,266,000 | 41,266,000 | 0 | 0.0 |
| 修繕引当金 | 41,266,000 | 41,266,000 | 41,266,000 | 0 | 0.0 |
| 流動負債 | 329,119,933 | 350,779,281 | 335,998,445 | △ 14,780,836 | △ 4.2 |
| 企業債 | 285,138,143 | 272,575,997 | 256,216,670 | △ 16,359,327 | △ 6.0 |
| 建設改良等企業債 | 285,138,143 | 272,575,997 | 256,216,670 | △ 16,359,327 | △ 6.0 |
| 未払金 | 40,160,578 | 59,770,478 | 68,379,170 | 8,608,692 | 14.4 |
| 営業未払金 | 40,103,378 | 34,543,978 | 35,168,070 | 624,092 | 1.8 |
| その他未払金 | 57,200 | 25,226,500 | 33,211,100 | 7,984,600 | 31.7 |
| 引当金 | 3,816,000 | 3,797,000 | 4,465,000 | 668,000 | 17.6 |
| 賞与引当金 | 3,188,000 | 3,166,000 | 3,716,000 | 550,000 | 17.4 |
| 法定福利引当金 | 628,000 | 631,000 | 749,000 | 118,000 | 18.7 |
| その他流動負債 | 5,212 | 14,635,806 | 6,937,605 | △ 7,698,201 | △ 52.6 |
| 預り金 | 5,212 | 14,635,806 | 6,937,605 | △ 7,698,201 | △ 52.6 |
| 繰延収益 | 6,511,560,847 | 6,320,459,460 | 6,238,490,578 | △ 81,968,882 | △ 1.3 |
| 長期前受金 | 6,511,560,847 | 6,320,459,460 | 6,238,490,578 | △ 81,968,882 | △ 1.3 |
| 受贈財産評価額 | 27,372,844 | 26,778,262 | 26,183,680 | △ 594,582 | △ 2.2 |
| 国庫補助金 | 3,456,502,914 | 3,361,945,446 | 3,363,288,737 | 1,343,291 | 0.0 |
| 県補助金 | 1,457,653,736 | 1,400,342,279 | 1,344,487,314 | △ 55,854,965 | △ 4.0 |
| その他資本剰余金 | 1,570,031,353 | 1,531,393,473 | 1,504,530,847 | △ 26,862,626 | △ 1.8 |
| 負債合計 | 8,916,838,638 | 8,531,720,602 | 8,328,354,214 | △ 203,366,388 | △ 2.4 |
| 資本金 | 3,490,399,927 | 3,667,206,927 | 3,777,737,927 | 110,531,000 | 3.0 |
| 資本金 | 3,490,399,927 | 3,667,206,927 | 3,777,737,927 | 110,531,000 | 3.0 |
| 固有資本金 | 1,452,608,994 | 1,452,608,994 | 1,452,608,994 | 0 | 0.0 |
| 繰入資本金 | 1,046,642,000 | 1,223,449,000 | 1,333,980,000 | 110,531,000 | 9.0 |
| 組入資本金 | 991,148,933 | 991,148,933 | 991,148,933 | 0 | 0.0 |
| 剰余金 | 905,372,909 | 952,599,047 | 977,160,917 | 24,561,870 | 2.6 |
| 資本剰余金 | 310,904,269 | 311,644,769 | 311,644,769 | 0 | 0.0 |
| 受贈財産評価額 | 10 | 10 | 10 | 0 | 0.0 |
| 国庫補助金 | 209,700,446 | 209,700,446 | 209,700,446 | 0 | 0.0 |
| 県補助金 | 28,250,364 | 28,250,364 | 28,250,364 | 0 | 0.0 |
| その他資本剰余金 | 72,953,449 | 73,693,949 | 73,693,949 | 0 | 0.0 |
| 利益剰余金 | 594,468,640 | 640,954,278 | 665,516,148 | 24,561,870 | 3.8 |
| 減債積立金 | 190,471,000 | 190,471,000 | 190,471,000 | 0 | 0.0 |
| 建設改良積立金 | 220,000,000 | 220,000,000 | 220,000,000 | 0 | 0.0 |
| 当年度未処分利益剰余金 | 183,997,640 | 230,483,278 | 255,045,148 | 24,561,870 | 10.7 |
| 資本合計 | 4,395,772,836 | 4,619,805,974 | 4,754,898,844 | 135,092,870 | 2.9 |
| 合計 | 13,312,611,474 | 13,151,526,576 | 13,083,253,058 | △ 68,273,518 | △ 0.5 |

經營分析年度比較

| 区分 | | 計算式 | 比率 | | |
|------|----------------------------|--|-----------|-----------|-----------|
| | | | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 |
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ | 92.85 | 91.19 | 90.31 |
| | 固定負債構成比率 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$ | 15.60 | 14.15 | 13.41 |
| | 自己資本構成比率 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ | 81.93 | 83.19 | 84.03 |
| 財務比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ | 95.20 | 93.68 | 92.69 |
| | 流動比率 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 289.31 | 330.46 | 377.31 |
| | 現金比率 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 187.91 | 322.81 | 296.55 |
| 収益比率 | 営業収支比率 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ | 26.82 | 26.70 | 25.52 |
| | 経常収支比率 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | 107.37 | 106.45 | 103.38 |
| | 総収支比率 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ | 107.31 | 106.45 | 103.38 |

※ 総資産＝固定資産＋流動資産
 総資本＝資本＋負債
 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

| 説明 |
|---|
| <p>総資産に対する固定資産の占める割合を示す指標で、長期の健全性(投資効率)を見る。比率が大であれば運転資金を圧迫するので、低率ほどよい。</p> |
| <p>資本に対する固定負債、自己資本の占める割合を示す指標で、企業の長期支払能力あるいは長期安定性を見る。固定負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど経営の安定性は大きい。</p> |
| <p>長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、固定資産の調達が自己資本、固定負債の範囲内で100%以下が望ましい。超える場合は過大投資といえる。</p> |
| <p>短期債務に対してこれに対応すべき現金預金等の流動資産が十分あるかを見るもので、比率が高いほど支払能力、信用度があるといえる。200%以上あることが理想である。</p> |
| <p>流動比率とともに用いられ、即時の支払能力を示す。</p> |
| <p>営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。</p> |
| <p>維持管理費や支払利息等の費用が使用料収入や一般会計からの繰入金等の収益によって、どの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。</p> |
| <p>総費用が総収益によってどの程度賄われているか、全体的な損益のバランスを示す。100%以上で高いほどよい。</p> |

未収金明細書（公共下水道事業）

(単位:円、件)

| 区分 | 令和3年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和4年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和4年度末未収金 | |
|-------------------|-----------|------------|-------|------------|------------|-------------|-------|-----------|-----------|-------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 営業収益 | 3,300 | 17,988,742 | 1,860 | 10,590,983 | 1,982 | 10,891,042 | 226 | 1,140,009 | 3,196 | 17,148,792 |
| 下水道使用料 | 3,300 | 17,988,742 | 1,860 | 10,590,983 | 1,982 | 10,891,042 | 226 | 1,140,009 | 3,196 | 17,148,792 |
| 平成8～19年度 | 9 | 34,314 | | | | | | | 9 | 34,314 |
| 平成20年度 | 6 | 24,179 | | | | | | | 6 | 24,179 |
| 平成21年度 | 4 | 16,277 | | | | | | | 4 | 16,277 |
| 平成22年度 | 6 | 61,172 | | | | | 3 | 43,846 | 3 | 17,326 |
| 平成23年度 | 15 | 161,647 | 1 | 24,927 | | | 7 | 69,003 | 7 | 67,717 |
| 平成24年度 | 21 | 213,365 | | | | | 6 | 50,820 | 15 | 162,545 |
| 平成25年度 | 36 | 293,859 | 8 | 53,986 | | | 15 | 113,679 | 13 | 126,194 |
| 平成26年度 | 56 | 445,834 | 7 | 53,368 | | | 26 | 184,767 | 23 | 207,699 |
| 平成27年度 | 63 | 449,397 | 3 | 10,746 | | | 26 | 176,076 | 34 | 262,575 |
| 平成28年度 | 221 | 948,539 | 14 | 66,523 | | | 143 | 501,818 | 64 | 380,198 |
| 平成29年度 | 212 | 964,999 | 18 | 99,814 | | | | | 194 | 865,185 |
| 平成30年度 | 231 | 1,145,715 | 24 | 126,445 | | | | | 207 | 1,019,270 |
| 令和元年度 | 232 | 1,086,934 | 31 | 123,009 | | | | | 201 | 963,925 |
| 令和2年度 | 224 | 1,124,681 | 38 | 224,388 | | | | | 186 | 900,293 |
| 令和3年度 | 1,964 | 11,017,830 | 1,716 | 9,807,777 | | | | | 248 | 1,210,053 |
| 令和4年度 | | | | | 1,982 | 10,891,042 | | | 1,982 | 10,891,042 |
| 営業外収益 | 3 | 1,240,683 | 3 | 1,240,683 | 6 | 165,814,600 | | | 6 | 165,814,600 |
| 一般会計繰入金 | | | | | 3 | 159,288,000 | | | 3 | 159,288,000 |
| 消費税還付金 | 2 | 1,229,483 | 2 | 1,229,483 | 1 | 6,495,400 | | | 1 | 6,495,400 |
| その他 | 1 | 11,200 | 1 | 11,200 | 2 | 31,200 | | | 2 | 31,200 |
| その他未収金 (資本的収入) | 1 | 443,000 | 1 | 443,000 | | | | | 0 | 0 |
| その他未収金 | 1 | 443,000 | 1 | 443,000 | | | | | 0 | 0 |
| 合計 | | 19,672,425 | | 12,274,666 | | 176,705,642 | | 1,140,009 | | 182,963,392 |

※ 下水道使用料の件数は、1期分(2か月分)を1件とする。

未収金明細書（農業集落排水事業）

(単位:円、件)

| 区分 | 令和3年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和4年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和4年度末未収金 | |
|----------|-----------|-----------|------|-----------|------------|------------|-------|---------|-----------|------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 営業収益 | 558 | 4,275,153 | 433 | 3,359,434 | 445 | 3,492,869 | 43 | 471,292 | 527 | 3,937,296 |
| 下水道使用料 | 558 | 4,275,153 | 433 | 3,359,434 | 445 | 3,492,869 | 43 | 471,292 | 527 | 3,937,296 |
| 平成8～19年度 | 2 | 29,102 | | | | | 2 | 29,102 | 0 | 0 |
| 平成20年度 | 6 | 78,625 | | | | | 6 | 78,625 | 0 | 0 |
| 平成21年度 | 6 | 71,612 | | | | | 6 | 71,612 | 0 | 0 |
| 平成22年度 | 6 | 68,607 | | | | | 6 | 68,607 | 0 | 0 |
| 平成23年度 | 7 | 76,109 | 1 | 4,830 | | | 6 | 71,279 | 0 | 0 |
| 平成24年度 | 12 | 131,979 | 1 | 4,830 | | | 6 | 102,999 | 5 | 24,150 |
| 平成25年度 | 4 | 24,673 | | | | | 4 | 24,673 | 0 | 0 |
| 平成26年度 | 2 | 9,936 | | | | | | | 2 | 9,936 |
| 平成27年度 | 5 | 71,635 | | | | | | | 5 | 71,635 |
| 平成28年度 | 13 | 53,203 | | | | | 7 | 24,395 | 6 | 28,808 |
| 平成29年度 | 13 | 55,106 | | | | | | | 13 | 55,106 |
| 平成30年度 | 14 | 62,000 | | | | | | | 14 | 62,000 |
| 令和元年度 | 12 | 60,994 | 6 | 31,002 | | | | | 6 | 29,992 |
| 令和2年度 | 21 | 118,952 | 12 | 70,995 | | | | | 9 | 47,957 |
| 令和3年度 | 435 | 3,362,620 | 413 | 3,247,777 | | | | | 22 | 114,843 |
| 令和4年度 | | | | | 445 | 3,492,869 | | | 445 | 3,492,869 |
| 営業外収益 | 2 | 1,998,534 | 2 | 1,998,534 | 3 | 83,160,100 | | | 3 | 83,160,100 |
| 一般会計繰入金 | | | | | 2 | 76,132,000 | | | 2 | 76,132,000 |
| 消費税還付金 | 2 | 1,998,534 | 2 | 1,998,534 | 1 | 7,028,100 | | | 1 | 7,028,100 |
| 合計 | | 6,273,687 | | 5,357,968 | | 86,652,969 | | 471,292 | | 87,097,396 |

※ 下水道使用料の件数は、1期分(2か月分)を1件とする。

未収金明細書(公共下水道事業受益者負担金)

(単位:円、件)

| 区分 | 令和3年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和4年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和4年度末未収金 | |
|--------|-----------|---------|------|--------|------------|--------|-------|--------|-----------|---------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 受益者負担金 | 40 | 369,800 | 8 | 30,000 | 12 | 78,000 | 4 | 81,200 | 40 | 336,600 |
| 平成29年度 | 4 | 81,200 | | | | | 4 | 81,200 | 0 | 0 |
| 平成30年度 | 8 | 106,800 | | | | | | | 8 | 106,800 |
| 令和元年度 | 4 | 25,600 | | | | | | | 4 | 25,600 |
| 令和2年度 | 8 | 63,400 | | | | | | | 8 | 63,400 |
| 令和3年度 | 16 | 92,800 | 8 | 30,000 | | | | | 8 | 62,800 |
| 令和4年度 | | | | | 12 | 78,000 | | | 12 | 78,000 |

※ 公共下水道事業受益者負担金については、現金主義による経理処理とし、平成26年度から簿外管理している。

キャッシュ・フロー計算書（間接法）

(単位:円)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度 - 令和3年度増減 |
|---------------------------------|---------------|---------------|---------------|--------------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | △ 24,908,043 | 597,105,116 | 13,900,934 | △ 583,204,182 |
| 当年度純利益 | 53,629,918 | 46,485,638 | 24,561,870 | △ 21,923,768 |
| 減価償却費 | 462,818,165 | 464,686,362 | 468,072,440 | 3,386,078 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △ 330,000 | 32,000 | △ 338,301 | △ 370,301 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 1,069,000 | 103,000 | 550,000 | 447,000 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | 220,000 | 29,000 | 118,000 | 89,000 |
| 長期前受金戻入額 | △ 253,053,447 | △ 241,273,869 | △ 230,787,474 | 10,486,395 |
| 受取利息及び受取配当金 | △ 1 | | | |
| 支払利息 | 51,902,626 | 44,137,119 | 36,762,229 | △ 7,374,890 |
| 固定資産除却損 | 3,793,306 | 11,348,018 | 2,986,424 | △ 8,361,594 |
| 有形固定資産売却損 (△は益) | | | | |
| 未収金の増減額 (△は増加) | △ 307,169,172 | 306,638,877 | △ 244,187,916 | △ 550,826,793 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 14,114,187 | 9,056,090 | △ 7,074,109 | △ 16,130,199 |
| 小計 | 26,994,582 | 641,242,235 | 50,663,163 | △ 590,579,072 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1 | | | |
| 利息の支払額 | △ 51,902,626 | △ 44,137,119 | △ 36,762,229 | 7,374,890 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 92,587,225 | △ 31,792,606 | △ 137,407,120 | △ 105,614,514 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 183,055,165 | △ 107,932,088 | △ 294,210,312 | △ 186,278,224 |
| 国庫補助金等による収入 | 80,737,190 | 50,912,982 | 148,818,592 | 97,905,610 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 9,730,750 | 25,226,500 | 7,984,600 | △ 17,241,900 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 29,475,084 | △ 51,431,143 | △ 12,444,997 | 38,986,146 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債による収入 | 88,000,000 | 56,900,000 | 149,600,000 | 92,700,000 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債の償還による支出 | △ 310,962,084 | △ 285,138,143 | △ 272,575,997 | 12,562,146 |
| 他会計からの出資による収入 | 193,487,000 | 176,807,000 | 110,531,000 | △ 66,276,000 |
| 資金増加額(△は減少) | △ 146,970,352 | 513,881,367 | △ 135,951,183 | △ 649,832,550 |
| 資金期首残高 | 765,433,379 | 618,463,027 | 1,132,344,394 | 513,881,367 |
| 資金期末残高 | 618,463,027 | 1,132,344,394 | 996,393,211 | △ 135,951,183 |

補てん財源計算書

(単位:円)

| 区分 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | |
|--------|-----------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 収益的收入 | A | 786,986,332 | 766,752,900 | 752,298,599 | |
| 収益的支出 | B | 733,356,414 | 720,267,262 | 727,736,729 | |
| 純利益 | A-B=C | 53,629,918 | 46,485,638 | 24,561,870 | |
| 補てん可能額 | 当年度損益勘定留保資金 | D | 213,558,024 | 234,760,511 | 240,271,390 |
| | 減価償却費 | | 462,818,165 | 464,686,362 | 468,072,440 |
| | 資産減耗費 | | 3,793,306 | 11,348,018 | 2,986,424 |
| | 長期前受金戻入 | | △ 253,053,447 | △ 241,273,869 | △ 230,787,474 |
| | 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | E | 10,443,694 | 5,860,479 | 14,601,178 |
| | 当年度利益剰余金 | (=C) | 53,629,918 | 46,485,638 | 24,561,870 |
| | 繰越損益勘定留保資金 | F | 722,473,745 | 857,868,628 | 1,030,664,528 |
| 計 | C+D+E+F=G | 1,000,105,381 | 1,144,975,256 | 1,310,098,966 | |
| 資本的收入 | H | 370,086,008 | 289,552,708 | 423,751,500 | |
| 資本的支出 | I | 512,322,761 | 403,863,436 | 596,207,290 | |
| 差引補てん額 | I-H=J | 142,236,753 | 114,310,728 | 172,455,790 | |
| 補てん残高 | G-J | 857,868,628 | 1,030,664,528 | 1,137,643,176 | |

美祢市病院等事業会計

| | |
|------------------------|----|
| 1 事業の概要 | 65 |
| (1) 業務実績 | 65 |
| (2) 施設の整備状況..... | 68 |
| 2 予算執行状況..... | 69 |
| (1) 収益的収入及び支出..... | 69 |
| (2) 資本的収入及び支出..... | 70 |
| (3) その他の予算 | 71 |
| 3 経営状況..... | 72 |
| (1) 経営成績 | 72 |
| (2) 収益比率 | 77 |
| (3) 患者収益単価..... | 78 |
| 4 財政状態..... | 79 |
| (1) 財政状態 | 79 |
| (2) 企業債の借入及び償還状況 | 81 |
| (3) 一般会計等からの繰入状況 | 81 |
| (4) 未収金の状況 | 82 |
| (5) 財務分析 | 83 |
| 5 資金の状況..... | 84 |
| むすび | 85 |
| 決算審査資料 | 88 |

1 事業の概要

(1) 業務実績

病院等事業は、美祢市立病院（以下「市立病院」という。）、美祢市立美東病院（以下「美東病院」という。）、美祢市介護老人保健施設（以下「グリーンヒル美祢」という。）、美祢市訪問看護ステーション（以下「訪問看護ステーション」という。）の施設の管理、運営を行っている。

当年度の市立病院における延入院患者数は30,394人、延外来患者数は36,942人と、前年度と比較し入院患者数は1,865人(5.8%)、外来患者数は503人(1.3%)それぞれ減少している。また、病院施設が有効に活用されているかを示す病床利用率は64.6%と、主に新型コロナウイルス感染症入院患者受入れ病床の確保により延入院患者数は減少したものの、令和4年7月から病床数を12床廃止したことにより、前年度と比較し0.6ポイント上昇している。

業務実績

【市立病院】

| 区分 | | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | | |
|-----|------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|-----|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) | |
| 入院 | 病床数(床) A | 138 | 138 | ※ 126 | △ 12 | △ 8.7 | |
| | 一般病床 | 89 | 89 | 81 | △ 8 | △ 9.0 | |
| | 療養病床 | 49 | 49 | 45 | △ 4 | △ 8.2 | |
| | 入院患者数(人) B | 38,594 | 32,259 | 30,394 | △ 1,865 | △ 5.8 | |
| | 一般病床 | 22,779 | 18,628 | 17,465 | △ 1,163 | △ 6.2 | |
| | 療養病床(医療型) | 15,815 | 13,631 | 12,929 | △ 702 | △ 5.2 | |
| | 診療日数(日) C | 365 | 365 | 365 | 0 | 0.0 | |
| | 一日当たり患者数(人) | 105.7 | 88.4 | 83.3 | △ 5.1 | △ 5.8 | |
| | 病床利用率(%) B/(A×C) | 76.6 | 64.0 | 64.6 | 0.6 | - | |
| 外来 | 外来患者数(人) | 36,189 | 37,445 | 36,942 | △ 503 | △ 1.3 | |
| | 各科 | 31,863 | 33,137 | 32,768 | △ 369 | △ 1.1 | |
| | 透析 | 4,326 | 4,308 | 4,174 | △ 134 | △ 3.1 | |
| | 診療日数(日) | 各科 | 243 | 242 | 243 | 1 | 0.4 |
| | | 透析 | 313 | 313 | 313 | 0 | 0.0 |
| | 一日当たり患者数(人) | 144.9 | 150.7 | 148.1 | △ 2.6 | △ 1.7 | |
| その他 | 健康診断(件) | 1,933 | 1,572 | 2,667 | 1,095 | 69.7 | |
| | 予防接種(件) | 2,199 | 10,027 | 4,885 | △ 5,142 | △ 51.3 | |
| | 診察日数(日) | 243 | 242 | 243 | 1 | 0.4 | |
| | 一日当たり患者数(人) | 17.0 | 47.9 | 31.1 | △ 16.8 | △ 35.1 | |

※ 病床数は、令和4年4月1日から6月30日までは138床（一般病床89床、療養病床49床）。

当年度の美東病院における延入院患者数は27,185人、延外来患者数は26,074人と、前年度と比較し入院患者数は843人(3.2%)増加、外来患者数は368人(1.4%)減少している。また、病床利用率は74.5%と、新型コロナウイルス感染症入院患者受入れ病床を確保していたものの、主に療養病床の入院患者数の増加により、前年度と比較し2.3ポイント上昇している。

業務実績

【美東病院】

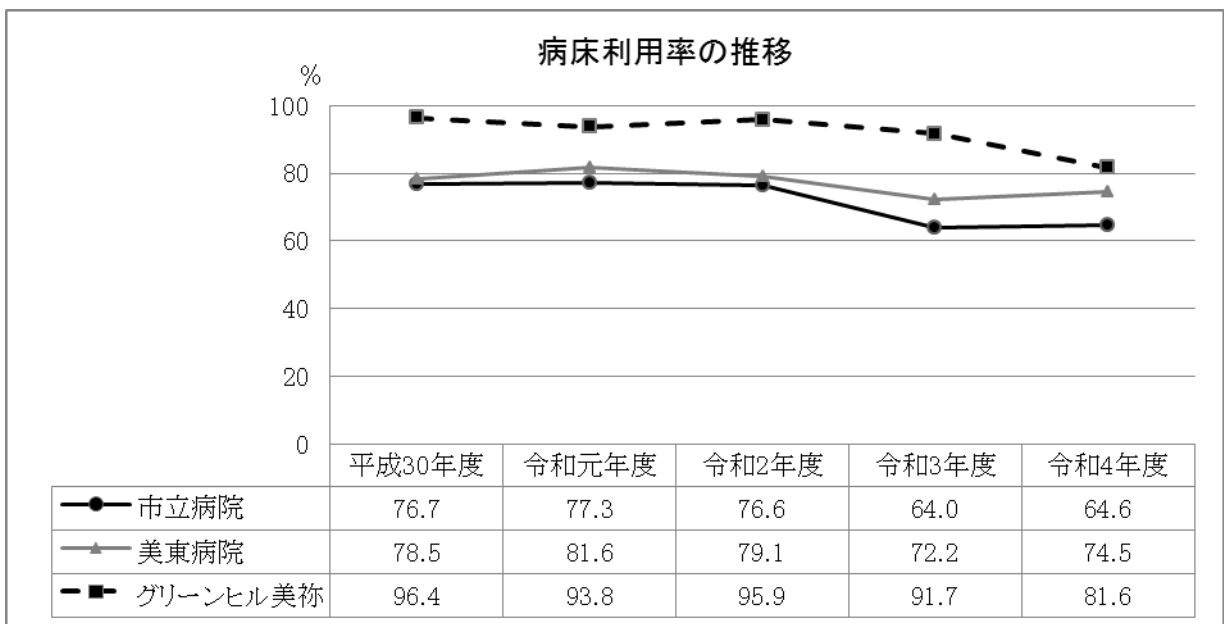
| 区分 | | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|-----------------------|--------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 入院 | 病 床 数 (床) A | 100 | 100 | 100 | 0 | 0.0 |
| | 一 般 病 床 | 60 | 60 | 60 | 0 | 0.0 |
| | 療 養 病 床 | 40 | 40 | 40 | 0 | 0.0 |
| | 入 院 患 者 数 (人) B | 28,863 | 26,342 | 27,185 | 843 | 3.2 |
| | 一 般 病 床 | 17,152 | 14,532 | 14,624 | 92 | 0.6 |
| | 療 養 病 床 | 11,711 | 11,810 | 12,561 | 751 | 6.4 |
| | 医 療 型 | 10,525 | 10,399 | 11,369 | 970 | 9.3 |
| | 介 護 型 | 1,186 | 1,411 | 1,192 | △ 219 | △ 15.5 |
| | 診 療 日 数 (日) C | 365 | 365 | 365 | 0 | 0.0 |
| | 一 日 当 たり 患 者 数 (人) | 79.1 | 72.2 | 74.5 | 2.3 | 3.2 |
| 病 床 利 用 率 (%) B/(A×C) | 79.1 | 72.2 | 74.5 | 2.3 | - | |
| 外来 | 外 来 患 者 数 (人) | 26,318 | 26,442 | 26,074 | △ 368 | △ 1.4 |
| | 診 療 日 数 (日) | 243 | 242 | 243 | 1 | 0.4 |
| | 一 日 当 たり 患 者 数 (人) | 108.3 | 109.3 | 107.3 | △ 2.0 | △ 1.8 |
| その他 | 健 康 診 断 (件) | 1,162 | 1,185 | 1,218 | 33 | 2.8 |
| | 予 防 接 種 (件) | 1,306 | 8,583 | 4,442 | △ 4,141 | △ 48.2 |
| | 診 察 日 数 (日) | 243 | 242 | 243 | 1 | 0.4 |
| | 一 日 当 たり 患 者 数 (人) | 10.2 | 40.4 | 23.3 | △ 17.1 | △ 42.3 |

当年度のグリーンヒル美祢における延入所者数(短期入所を含む)は 20,837 人と、前年度と比較し 2,601 人(11.1%)、延通所者数は 3,226 人と、前年度と比較し 1,020 人(24.0%)それぞれ減少している。また、病床利用率は 81.6%と、新型コロナウイルス感染症に伴う新規入所者の受入れ中止等の影響により、前年度と比較し 10.1 ポイント低下している。

業務実績

【グリーンヒル美祢】

| 区分 | | | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|--------|------------------|---|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 入 所 | 定員(人) | A | 70 | 70 | 70 | 0 | 0.0 |
| | 入所者数(人) | B | 24,497 | 23,438 | 20,837 | △ 2,601 | △ 11.1 |
| | 入所 | | 23,891 | 22,563 | 19,882 | △ 2,681 | △ 11.9 |
| | 短期入所 | | 606 | 875 | 955 | 80 | 9.1 |
| | 運営日数(日) | C | 365 | 365 | 365 | 0 | 0.0 |
| | 一日当たり利用者数(人) | | 67.1 | 64.2 | 57.1 | △ 7.1 | △ 11.1 |
| | 病床利用率(%) B/(A×C) | | 95.9 | 91.7 | 81.6 | △ 10.1 | - |
| 通 所 | 通所者数(人) | | 4,400 | 4,246 | 3,226 | △ 1,020 | △ 24.0 |
| | 運営日数(日) | | 242 | 240 | 214 | △ 26 | △ 10.8 |
| | 一日当たり利用者数(人) | | 18.2 | 17.7 | 15.1 | △ 2.6 | △ 14.7 |



当年度の訪問看護ステーションにおける延利用者数は 5,117 人と、前年度と比較し 506 人(9.0%)減少している。また、一日当たり利用者数は 21.1 人と、前年度と比較し 2.1 人(9.1%)減少している。

業務実績

【訪問看護ステーション】

| 区分 | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|--------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 利用者数(人) | 4,883 | 5,623 | 5,117 | △ 506 | △ 9.0 |
| 介護保険 | 2,730 | 3,271 | 3,099 | △ 172 | △ 5.3 |
| 医療保険 | 2,153 | 2,352 | 2,018 | △ 334 | △ 14.2 |
| 訪問日数(日) | 243 | 242 | 243 | 1 | 0.4 |
| 一日当たり利用者数(人) | 20.1 | 23.2 | 21.1 | △ 2.1 | △ 9.1 |

(2) 施設の整備状況

当年度は、建設改良費として 90,210 千円を執行している。主なものは、以下のとおりである。

工事請負費

(単位:千円、税込)

| 工事名 | 金額 |
|-------------------|-------|
| 美東病院4階医局系統空調更新工事 | 4,950 |
| 美東病院オンライン資格確認対応工事 | 1,839 |

主な資産購入費

(単位:千円、税込)

| 品名 | 金額 |
|----------------------|--------|
| 汎用超音波画像診断装置(市立病院) | 20,702 |
| 生化学自動分析装置(美東病院) | 20,537 |
| 三次元眼底像解析装置(美東病院) | 13,750 |
| 呼吸機能測定装置(市立病院) | 5,170 |
| ベッドサイドモニタ(市立病院、美東病院) | 5,049 |
| 膀胱鏡内視鏡システム(市立病院) | 4,730 |
| 全自動散薬分包機(市立病院) | 4,510 |
| 回診用X線撮影装置(市立病院) | 3,300 |

2 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額 4,217,556 千円に対し決算額 4,235,805 千円(うち仮受消費税及び地方消費税 14,803 千円)と、予算額に対し 18,249 千円増加し、執行率 100.4%となっている。これは主に予算額に対し介護老人保健施設事業収益のうち入所収益は下回ったものの、病院医業外収益のうち県補助金は増加したことによるものである。

収益的支出は、予算額 4,248,194 千円に対し決算額 4,126,950 千円(うち仮払消費税及び地方消費税 89,095 千円)と、予算額に対し 121,244 千円の不用額が生じ、執行率 97.1%となっている。これは主に病院医業費用、介護老人保健施設事業費用のうち給与費、材料費及び経費において、不用額が生じたものである。

収益的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|---------------|-----------|-----------|--------|---------------------------|------------|
| 病院事業収益 | 3,827,176 | 3,853,300 | | 26,124 | 100.7 |
| 病院医業収益 | 2,672,625 | 2,678,268 | | 5,643 | 100.2 |
| 病院医業外収益 | 1,154,051 | 1,174,515 | | 20,464 | 101.8 |
| 病院経営改革事業収益 | 500 | 517 | | 17 | 103.4 |
| 介護老人保健施設事業収益 | 341,437 | 333,619 | | △ 7,818 | 97.7 |
| 介護老人保健施設事業収益 | 307,447 | 291,158 | | △ 16,289 | 94.7 |
| 介護老人保健施設事業外収益 | 33,990 | 42,461 | | 8,471 | 124.9 |
| 訪問看護事業収益 | 48,943 | 48,886 | | △ 57 | 99.9 |
| 訪問看護事業収益 | 45,320 | 45,064 | | △ 256 | 99.4 |
| 訪問看護事業外収益 | 3,623 | 3,822 | | 199 | 105.5 |
| 収入合計 C | 4,217,556 | 4,235,805 | | 18,249 | 100.4 |
| 病院事業費用 | 3,797,367 | 3,693,726 | | 103,641 | 97.3 |
| 病院医業費用 | 3,658,661 | 3,564,007 | | 94,654 | 97.4 |
| 病院医業外費用 | 55,517 | 54,192 | | 1,325 | 97.6 |
| 病院経営改革事業費用 | 79,189 | 75,527 | | 3,662 | 95.4 |
| 予備費 | 4,000 | 0 | | 4,000 | 0.0 |
| 介護老人保健施設事業費用 | 401,949 | 384,779 | | 17,170 | 95.7 |
| 介護老人保健施設事業費用 | 397,449 | 381,280 | | 16,169 | 95.9 |
| 介護老人保健施設事業外費用 | 3,500 | 3,499 | | 1 | 100.0 |
| 予備費 | 1,000 | 0 | | 1,000 | 0.0 |
| 訪問看護事業費用 | 48,878 | 48,445 | | 433 | 99.1 |
| 訪問看護事業費用 | 48,778 | 48,445 | | 333 | 99.3 |
| 予備費 | 100 | 0 | | 100 | 0.0 |
| 支出合計 D | 4,248,194 | 4,126,950 | | 121,244 | 97.1 |
| 差引 C-D | △ 30,638 | 108,855 | - | - | - |

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額 328,719 千円に対し決算額 327,719 千円と、予算額に対し 1,000 千円不足し、執行率 99.7%となっている。これは、病院事業資本的収入のうち企業債が予算額を下回ったことによるものである。

資本的支出は、予算額 426,264 千円に対し決算額 421,162 千円（うち仮払消費税及び地方消費税 8,201 千円）と、予算額に対し 5,102 千円の不用額が生じ、執行率 98.8%となっている。これは主に病院事業資本的支出のうち建設改良費の資産購入費に不用額が生じたものである。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 93,443 千円は、当年度損益勘定留保資金及び当年度利益剰余金 32,159 千円で補てんし、退職給付引当金 61,285 千円で措置している。

資本的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|---------------------|----------|----------|--------|---------------------------|------------|
| 病院事業資本的収入 | 282,537 | 281,537 | | △ 1,000 | 99.6 |
| 企業債 | 85,300 | 84,300 | | △ 1,000 | 98.8 |
| 負担金 | 195,398 | 195,398 | | 0 | 100.0 |
| 国庫支出金 | 1,839 | 1,839 | | 0 | 100.0 |
| 介護老人保健施設 事業資本的収入 | 46,182 | 46,182 | | 0 | 100.0 |
| 負担金 | 16,182 | 16,182 | | 0 | 100.0 |
| 出資金 | 30,000 | 30,000 | | 0 | 100.0 |
| 収入合計 C | 328,719 | 327,719 | | △ 1,000 | 99.7 |
| 病院事業資本的支出 | 394,205 | 389,104 | | 5,101 | 98.7 |
| 建設改良費 | 95,310 | 90,210 | | 5,100 | 94.6 |
| 企業債償還金 | 298,895 | 298,893 | | 2 | 100.0 |
| 介護老人保健施設 事業資本的支出 | 32,059 | 32,059 | | 0 | 100.0 |
| 企業債償還金 | 32,059 | 32,059 | | 0 | 100.0 |
| 支出合計 D | 426,264 | 421,162 | | 5,102 | 98.8 |
| 差引 C-D | △ 97,545 | △ 93,443 | - | - | - |

(3) その他の予算

ア 企業債

企業債の借入限度額は 85,300 千円であり、当年度は 84,300 千円を借り入れ、限度額内の執行となっている。

イ 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額は、職員給与費及び交際費を除く病院医業費用と病院医業外費用と病院経営改革事業費用との間、介護老人保健施設事業費用と介護老人保健施設事業外費用との間及び訪問看護事業費用と訪問看護事業外費用との間で流用することができ、制限内の流用となっている。

ウ 議会の議決を経なければ流用することができない経費

議会の議決を経なければ流用することができない経費は、職員給与費 2,691,146 千円及び交際費 2,130 千円であり、いずれも他の経費との流用はなく、予算の範囲内の執行となっている。

エ 他会計からの補助金及び負担金等

経営補助のため一般会計等から受ける補助の金額は 993,880 千円であり、当年度は 993,280 千円の補助を受けている。

オ たな卸資産購入限度額

たな卸資産の購入限度額は 220,447 千円であり、当年度支出額は 191,002 千円と、限度額内の執行となっている。

3 経営状況

(1) 経営成績

当年度の総収益は4,221,003千円と、前年度と比較し299,160千円(7.6%)、総費用は4,112,826千円と、前年度と比較し190,138千円(4.8%)それぞれ増加している。この結果、当年度純利益は108,177千円となり、これから前年度繰越欠損金902,064千円を除くと、当年度未処理欠損金は793,887千円となっている。

収益の内訳をみると、事業収益は3,000,575千円と、前年度と比較し36,098千円(1.2%)、事業外収益は1,220,428千円と、前年度と比較し263,062千円(27.5%)それぞれ増加している。

費用の内訳をみると、事業費用は3,905,586千円と、前年度と比較し185,564千円(5.0%)、事業外費用は207,240千円と、前年度と比較し4,574千円(2.3%)それぞれ増加している。

経営成績の状況

【 病院等事業全体 】

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|------------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|----------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 総収益 | 4,019,928 | 3,921,843 | 4,221,003 | 299,160 | 7.6 |
| 事業収益 A | 3,073,198 | 2,964,477 | 3,000,575 | 36,098 | 1.2 |
| 事業外収益 B | 885,229 | 957,366 | 1,220,428 | 263,062 | 27.5 |
| 特別利益 C | 61,501 | | | | |
| 総費用 | 3,960,642 | 3,922,688 | 4,112,826 | 190,138 | 4.8 |
| 事業費用 D | 3,686,048 | 3,720,022 | 3,905,586 | 185,564 | 5.0 |
| 事業外費用 E | 213,093 | 202,666 | 207,240 | 4,574 | 2.3 |
| 特別損失 F | 61,501 | | | | |
| 事業損益(△損失) A-D | △ 612,850 | △ 755,544 | △ 905,011 | △ 149,467 | △ 19.8 |
| 事業外損益 B-E | 672,136 | 754,700 | 1,013,188 | 258,488 | 34.3 |
| 経常損益(△損失) (A+B)-(D+E)=G | 59,287 | △ 844 | 108,177 | 109,021 | 12,917.2 |
| 当年度純利益 (△純損失) (G+C-F)=H | 59,287 | △ 844 | 108,177 | 109,021 | 12,917.2 |
| 前年度繰越利益剰余金 (△欠損金) I | △ 960,507 | △ 901,220 | △ 902,064 | △ 844 | △ 0.1 |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) H+I | △ 901,220 | △ 902,064 | △ 793,887 | 108,177 | 12.0 |

施設別にみると、市立病院の総収益は2,186,668千円と、前年度と比較し262,578千円(13.6%)、総費用は2,229,145千円と、前年度と比較し142,195千円(6.8%)それぞれ増加している。この結果、当年度純損失は42,478千円となり、これに前年度繰越欠損金467,383千円を加え、当年度未処理欠損金は509,861千円となっている。

収益の内訳をみると、事業収益は1,594,659千円と、前年度と比較し46,649千円(3.0%)、事業外収益は592,008千円と、主に他会計負担金及び新型コロナウイルス感染症関連県補助金の増加により、前年度と比較し215,929千円(57.4%)それぞれ増加している。

費用の内訳をみると、事業費用は2,115,243千円と、主に病院医業費用の給与費及び減価償却費の増加により、前年度と比較し136,910千円(6.9%)、事業外費用は113,902千円と、前年度と比較し5,285千円(4.9%)それぞれ増加している。

経営成績の状況

【市立病院】

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|--------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 総収益 | 2,058,309 | 1,924,090 | 2,186,668 | 262,578 | 13.6 |
| 事業収益 A | 1,637,879 | 1,548,010 | 1,594,659 | 46,649 | 3.0 |
| 事業外収益 B | 376,630 | 376,079 | 592,008 | 215,929 | 57.4 |
| 特別利益 C | 43,800 | | | | |
| 総費用 | 2,105,184 | 2,086,950 | 2,229,145 | 142,195 | 6.8 |
| 事業費用 D | 1,947,747 | 1,978,333 | 2,115,243 | 136,910 | 6.9 |
| 事業外費用 E | 113,637 | 108,617 | 113,902 | 5,285 | 4.9 |
| 特別損失 F | 43,800 | | | | |
| 事業損益(△損失) A-D | △ 309,868 | △ 430,323 | △ 520,584 | △ 90,261 | △ 21.0 |
| 事業外損益 B-E | 262,992 | 267,462 | 478,106 | 210,644 | 78.8 |
| 経常損益(△損失) (A+B)-(D+E)=G | △ 46,875 | △ 162,860 | △ 42,478 | 120,382 | 73.9 |
| 当年度純利益(△純損失) (G+C-F)=H | △ 46,875 | △ 162,860 | △ 42,478 | 120,382 | 73.9 |
| 前年度繰越利益剰余金(△欠損金) I | △ 257,647 | △ 304,523 | △ 467,383 | △ 162,860 | △ 53.5 |
| 当年度未処分利益剰余金(△未処理欠損金) H+I | △ 304,523 | △ 467,383 | △ 509,861 | △ 42,478 | △ 9.1 |

美東病院の総収益は 1,666,646 千円と、前年度と比較し 64,160 千円(4.0%)、総費用は 1,465,272 千円と、前年度と比較し 52,169 千円(3.7%)それぞれ増加している。この結果、当年度純利益は 201,374 千円となり、これから前年度繰越欠損金 223,771 千円を除くと、当年度未処理欠損金は 22,397 千円となっている。

収益の内訳をみると、事業収益は 1,070,109 千円と、前年度と比較し 30,365 千円(2.9%)、事業外収益は 596,537 千円と、主に他会計負担金及び新型コロナウイルス感染症関連県補助金の増加により、前年度と比較し 33,795 千円(6.0%)それぞれ増加している。

費用の内訳をみると、事業費用は 1,385,372 千円と、主に病院医業費用の給与費、材料費及び経費の増加により、前年度と比較し 51,948 千円(3.9%)、事業外費用は 79,900 千円と、前年度と比較し 221 千円(0.3%)それぞれ増加している。

経営成績の状況

【美東病院】

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|--------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|-------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 総収益 | 1,549,784 | 1,602,486 | 1,666,646 | 64,160 | 4.0 |
| 事業収益 A | 1,051,417 | 1,039,744 | 1,070,109 | 30,365 | 2.9 |
| 事業外収益 B | 483,566 | 562,742 | 596,537 | 33,795 | 6.0 |
| 特別利益 C | 14,801 | | | | |
| 総費用 | 1,426,396 | 1,413,103 | 1,465,272 | 52,169 | 3.7 |
| 事業費用 D | 1,327,539 | 1,333,424 | 1,385,372 | 51,948 | 3.9 |
| 事業外費用 E | 84,055 | 79,679 | 79,900 | 221 | 0.3 |
| 特別損失 F | 14,801 | | | | |
| 事業損益(△損失) A-D | △ 276,122 | △ 293,680 | △ 315,263 | △ 21,583 | △ 7.3 |
| 事業外損益 B-E | 399,510 | 483,063 | 516,637 | 33,574 | 7.0 |
| 経常損益(△損失) (A+B)-(D+E)=G | 123,388 | 189,383 | 201,374 | 11,991 | 6.3 |
| 当年度純利益(△純損失) (G+C-F)=H | 123,388 | 189,383 | 201,374 | 11,991 | 6.3 |
| 前年度繰越利益剰余金(△欠損金) I | △ 536,542 | △ 413,154 | △ 223,771 | 189,383 | 45.8 |
| 当年度未処分利益剰余金(△未処理欠損金) H+I | △ 413,154 | △ 223,771 | △ 22,397 | 201,374 | 90.0 |

グリーンヒル美祿の総収益は 333,187 千円と、前年度と比較し 22,920 千円(6.4%)、総費用は 384,347 千円と、前年度と比較し 5,593 千円(1.4%)それぞれ減少している。この結果、当年度純損失は 51,160 千円となり、これに前年度繰越欠損金 202,023 千円を加え、当年度未処理欠損金は 253,183 千円となっている。

収益の内訳をみると、事業収益は 290,743 千円と、主に新型コロナウイルス感染症のクラスター発生対応に伴う入所者及び通所者の減少により、前年度と比較し 35,679 千円(10.9%)減少している。事業外収益は 42,444 千円と、主に県補助金の増加により、前年度と比較し 12,759 千円(43.0%)増加している。

費用の内訳をみると、事業費用は 371,226 千円と、前年度と比較し 4,692 千円(1.2%)、事業外費用は 13,121 千円と、前年度と比較し 901 千円(6.4%)それぞれ減少している。

経営成績の状況

【グリーンヒル美祿】

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|--------------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| | | | | | 増減 | 増減率 |
| 総収益 | | 377,594 | 356,107 | 333,187 | △ 22,920 | △ 6.4 |
| 事業収益 | A | 340,767 | 326,422 | 290,743 | △ 35,679 | △ 10.9 |
| 事業外収益 | B | 34,228 | 29,685 | 42,444 | 12,759 | 43.0 |
| 特別利益 | C | 2,600 | | | | |
| 総費用 | | 394,386 | 389,940 | 384,347 | △ 5,593 | △ 1.4 |
| 事業費用 | D | 377,016 | 375,918 | 371,226 | △ 4,692 | △ 1.2 |
| 事業外費用 | E | 14,770 | 14,022 | 13,121 | △ 901 | △ 6.4 |
| 特別損失 | F | 2,600 | | | | |
| 事業損益(△損失) | A-D | △ 36,249 | △ 49,496 | △ 80,484 | △ 30,988 | △ 62.6 |
| 事業外損益 | B-E | 19,458 | 15,663 | 29,324 | 13,661 | 87.2 |
| 経常損益(△損失) | (A+B)-(D+E)=G | △ 16,791 | △ 33,833 | △ 51,160 | △ 17,327 | △ 51.2 |
| 当年度純利益 (△純損失) | (G+C-F)=H | △ 16,791 | △ 33,833 | △ 51,160 | △ 17,327 | △ 51.2 |
| 前年度繰越利益剰余金 (△欠損金) | I | △ 151,399 | △ 168,191 | △ 202,023 | △ 33,832 | △ 20.1 |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) | H+I | △ 168,191 | △ 202,023 | △ 253,183 | △ 51,160 | △ 25.3 |

訪問看護ステーションの総収益は48,712千円と、前年度と比較し4,832千円(9.0%)減少、総費用は48,271千円と、前年度と比較し1,192千円(2.5%)増加している。この結果、当年度純利益は440千円となり、これから前年度繰越欠損金8,887千円を除くと、当年度未処理欠損金は8,447千円となっている。

収益の内訳をみると、事業収益は45,064千円と、主に利用者の減少に伴う療養収益の減少により、前年度と比較し5,237千円(10.4%)減少している。事業外収益は3,648千円と、前年度と比較し404千円(12.5%)増加している。

費用の内訳をみると、事業費用は47,954千円と、主に給与費の増加により、前年度と比較し1,223千円(2.6%)増加している。事業外費用は317千円と、前年度と比較し31千円(8.9%)減少している。

経営成績の状況

【訪問看護ステーション】

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|------------------------------|----------|----------|---------|-------------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 総収益 | 48,568 | 53,544 | 48,712 | △ 4,832 | △ 9.0 |
| 事業収益 A | 43,135 | 50,301 | 45,064 | △ 5,237 | △ 10.4 |
| 事業外収益 B | 5,133 | 3,244 | 3,648 | 404 | 12.5 |
| 特別利益 C | 300 | | | | |
| 総費用 | 49,003 | 47,079 | 48,271 | 1,192 | 2.5 |
| 事業費用 D | 48,073 | 46,731 | 47,954 | 1,223 | 2.6 |
| 事業外費用 E | 630 | 348 | 317 | △ 31 | △ 8.9 |
| 特別損失 F | 300 | | | | |
| 事業損益(△損失) A-D | △ 4,938 | 3,570 | △ 2,890 | △ 6,460 | △ 181.0 |
| 事業外損益 B-E | 4,503 | 2,896 | 3,331 | 435 | 15.0 |
| 経常損益(△損失) (A+B)-(D+E)=G | △ 435 | 6,466 | 440 | △ 6,026 | △ 93.2 |
| 当年度純利益 (△純損失) (G+C-F)=H | △ 435 | 6,466 | 440 | △ 6,026 | △ 93.2 |
| 前年度繰越利益剰余金 (△欠損金) I | △ 14,918 | △ 15,352 | △ 8,887 | 6,465 | 42.1 |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) H+I | △ 15,352 | △ 8,887 | △ 8,447 | 440 | 5.0 |

(2) 収益比率

事業費用が事業収益によってどの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる事業収支比率は76.8%と、前年度と比較し2.9ポイント低下している。事業費用や支払利息等の費用が事業収益や一般会計からの繰入金等の収益によってどの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる経常収支比率は102.6%と、前年度と比較し2.6ポイント上昇している。事業収益に対する累積欠損金(当年度未処理欠損金)の状況を示す指標である累積欠損金比率は26.5%と、前年度と比較し3.9ポイント低下している。

収益比率の状況

(単位:%)

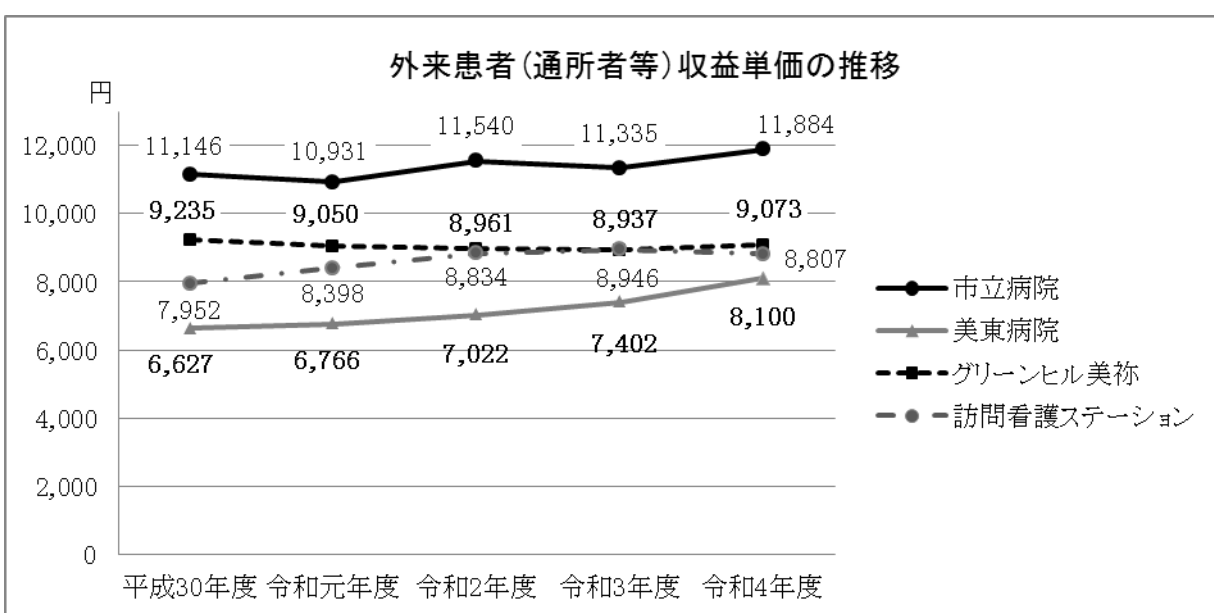
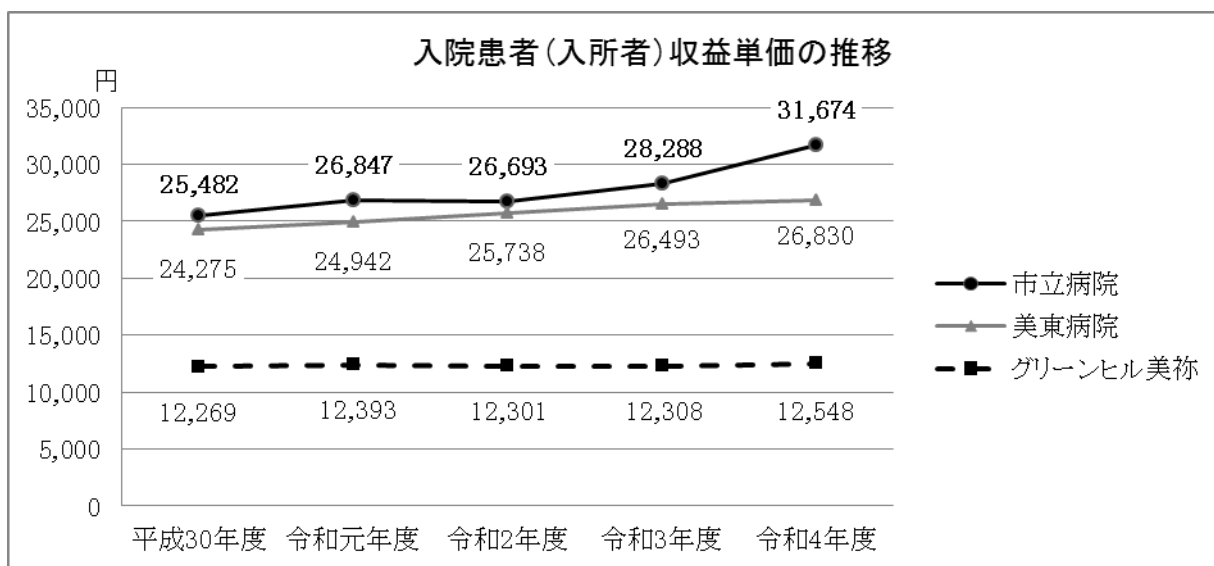
| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度- 令和3年度 比較 | 計算式 |
|---------|-------|-------|-------|-----------------------|---|
| 事業収支比率 | 83.4 | 79.7 | 76.8 | △ 2.9 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ |
| 経常収支比率 | 101.5 | 100.0 | 102.6 | 2.6 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| 総収支比率 | 101.5 | 100.0 | 102.6 | 2.6 | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ |
| 累積欠損金比率 | 29.3 | 30.4 | 26.5 | △ 3.9 | $\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{事業収益}} \times 100$ |

(3) 患者収益単価

当年度の入院患者収益単価について、市立病院は 31,674 円と、前年度と比較し 3,386 円(12.0%)、美東病院は 26,830 円と、前年度と比較し 337 円(1.3%)それぞれ増加している。類似施設における単価 39,289 円と比較すると、市立病院、美東病院ともに低い数値となっている。外来患者収益単価について、市立病院は 11,884 円と、前年度と比較し 549 円(4.8%)、美東病院は 8,100 円と、前年度と比較し 698 円(9.4%)それぞれ増加している。類似施設における単価 11,512 円と比較すると、市立病院は高く、美東病院は低い数値となっている。

グリーンヒル美祢の入所収益単価は 12,548 円と、前年度と比較し 240 円(1.9%)、通所収益単価は 9,073 円と、前年度と比較し 136 円(1.5%)それぞれ増加している。

訪問看護ステーションの患者収益単価は 8,807 円と、前年度と比較し 139 円(1.6%)減少している。



4 財政状態

(1) 財政状態

当年度の資産は 5,627,019 千円と、前年度と比較し 337,986 千円(5.7%)、負債は 5,136,422 千円と、前年度と比較し 476,164 千円(8.5%)それぞれ減少、資本は 490,596 千円と、前年度と比較し 138,177 千円(39.2%)増加している。

資産の内訳をみると、資産の 76.1%を占める固定資産は 4,283,240 千円と、前年度と比較し 236,780 千円(5.2%)減少している。主なものは、有形固定資産の建物 3,070,353 千円、器械備品 719,829 千円である。流動資産は 1,343,778 千円と、主に現金預金の減少により、前年度と比較し 101,207 千円(7.0%)減少している。

負債資本の内訳をみると、負債資本の 47.2%を占める固定負債は 2,657,656 千円と、主に企業債の減少により、前年度と比較し 307,716 千円(10.4%)減少している。流動負債は 804,246 千円と、主に未払金の減少により、前年度と比較し 171,760 千円(17.6%)減少している。繰延収益は 1,674,521 千円と、前年度と比較し 3,312 千円(0.2%)増加している。資本金は 1,161,687 千円と、一般会計からの出資金の繰入れにより、前年度と比較し 30,000 千円(2.7%)増加している。

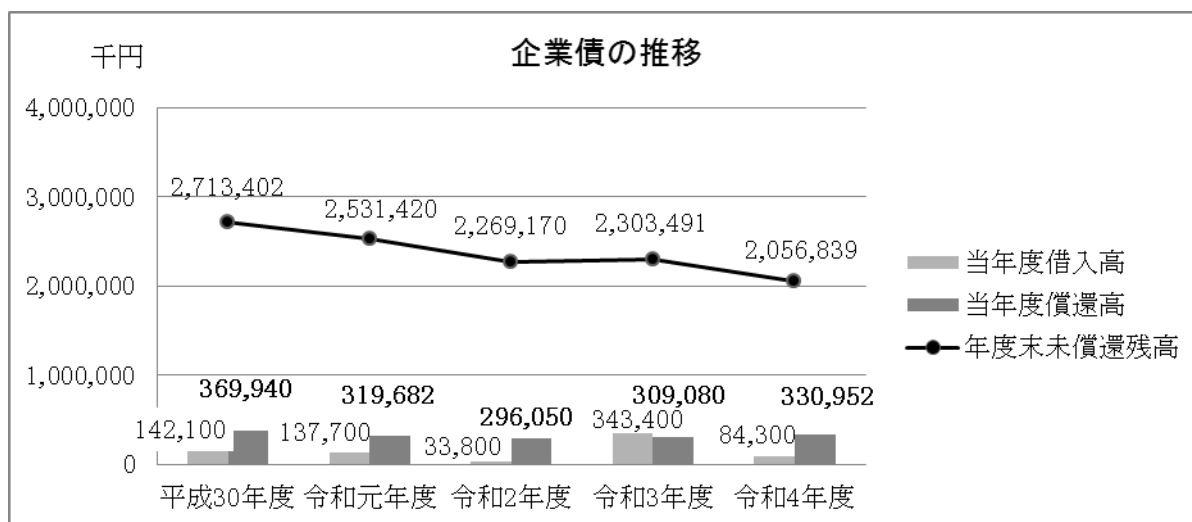
貸借対照表年度比較

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|--------|-------------------|--------|
| | | | 金額 | 構成比 | 増減 | 増減率 |
| 固定資産 | 4,307,724 | 4,520,020 | 4,283,240 | 76.1 | △ 236,780 | △ 5.2 |
| 有形固定資産 | 4,272,472 | 4,455,310 | 4,229,142 | 75.2 | △ 226,168 | △ 5.1 |
| 投資その他の資産 | 35,253 | 64,710 | 54,098 | 1.0 | △ 10,612 | △ 16.4 |
| 流動資産 | 1,178,450 | 1,444,985 | 1,343,778 | 23.9 | △ 101,207 | △ 7.0 |
| 現金預金 | 582,653 | 947,950 | 848,388 | 15.1 | △ 99,562 | △ 10.5 |
| 未収金 | 579,362 | 474,900 | 466,912 | 8.3 | △ 7,988 | △ 1.7 |
| 貸倒引当金 | △ 244 | △ 221 | △ 353 | △ 0.0 | △ 132 | △ 59.7 |
| 貯蔵品 | 16,679 | 22,356 | 28,830 | 0.5 | 6,474 | 29.0 |
| 資産合計 | 5,486,175 | 5,965,005 | 5,627,019 | 100.0 | △ 337,986 | △ 5.7 |
| 固定負債 | 2,893,651 | 2,965,372 | 2,657,656 | 47.2 | △ 307,716 | △ 10.4 |
| 企業債 | 1,960,091 | 1,972,539 | 1,678,932 | 29.8 | △ 293,607 | △ 14.9 |
| 引当金 | 933,561 | 992,833 | 978,723 | 17.4 | △ 14,110 | △ 1.4 |
| 流動負債 | 755,246 | 976,006 | 804,246 | 14.3 | △ 171,760 | △ 17.6 |
| 企業債 | 309,080 | 330,952 | 377,906 | 6.7 | 46,954 | 14.2 |
| 未払金 | 309,725 | 504,749 | 288,980 | 5.1 | △ 215,769 | △ 42.7 |
| 未払消費税 | 4,497 | 5,412 | 2,350 | 0.0 | △ 3,062 | △ 56.6 |
| 引当金 | 130,162 | 133,005 | 133,081 | 2.4 | 76 | 0.1 |
| 預り金 | 1,782 | 1,887 | 1,930 | 0.0 | 43 | 2.3 |
| 繰延収益 | 1,514,014 | 1,671,209 | 1,674,521 | 29.8 | 3,312 | 0.2 |
| 長期前受金 | 4,930,467 | 5,249,271 | 5,462,690 | 97.1 | 213,419 | 4.1 |
| 長期前受金 収益化累計額 | △ 3,416,453 | △ 3,578,062 | △ 3,788,169 | △ 67.3 | △ 210,107 | △ 5.9 |
| 負債合計 | 5,162,911 | 5,612,586 | 5,136,422 | 91.3 | △ 476,164 | △ 8.5 |
| 資本金 | 1,101,687 | 1,131,687 | 1,161,687 | 20.6 | 30,000 | 2.7 |
| 固有資本金 | 841,687 | 841,687 | 841,687 | 15.0 | 0 | 0.0 |
| 出資金 | 260,000 | 290,000 | 320,000 | 5.7 | 30,000 | 10.3 |
| 剰余金 | △ 778,423 | △ 779,268 | △ 671,091 | △ 11.9 | 108,177 | 13.9 |
| 資本剰余金 | 122,797 | 122,797 | 122,797 | 2.2 | 0 | 0.0 |
| 利益剰余金 | △ 901,220 | △ 902,064 | △ 793,887 | △ 14.1 | 108,177 | 12.0 |
| 資本合計 | 323,263 | 352,419 | 490,596 | 8.7 | 138,177 | 39.2 |
| 負債資本合計 | 5,486,175 | 5,965,005 | 5,627,019 | 100.0 | △ 337,986 | △ 5.7 |

(2) 企業債の借入及び償還状況

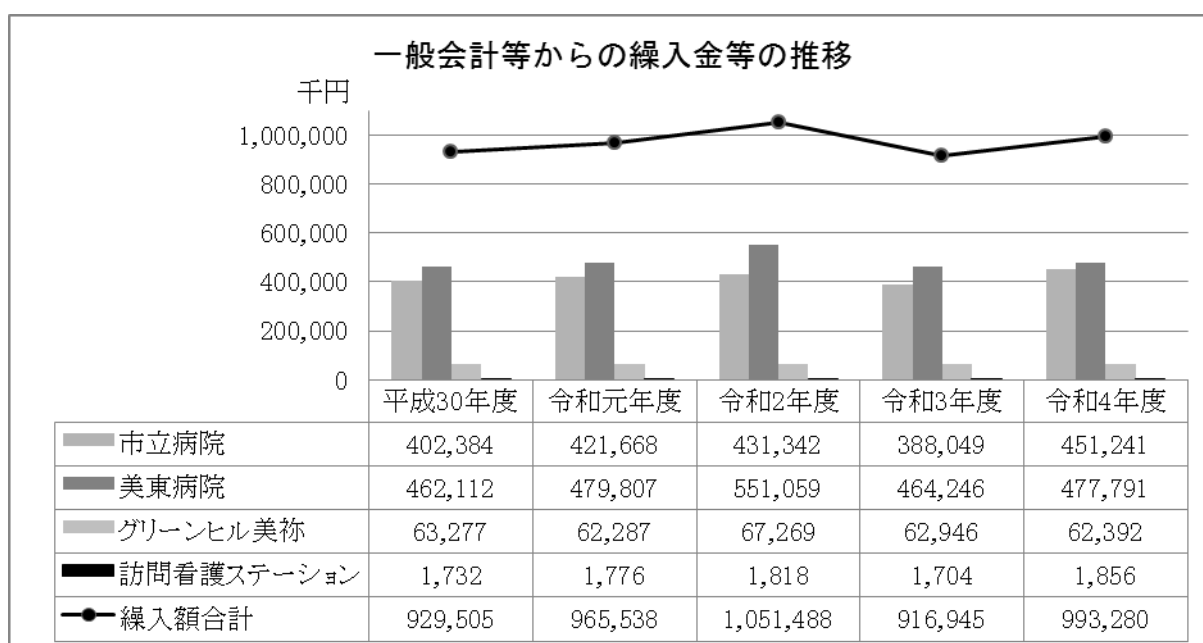
当年度の企業債は、市立病院 43,100 千円、美東病院 41,200 千円を新規に借り入れ、330,952 千円を償還し、年度末未償還残高は 2,056,839 千円となっている。



(3) 一般会計等からの繰入状況

当年度の一般会計等からの繰入金等は 993,280 千円と、前年度と比較し 76,335 千円 (8.3%) 増加している。

施設別にみると、市立病院 451,241 千円、美東病院 477,791 千円、グリーンヒル美祢 62,392 千円、訪問看護ステーション 1,856 千円となっている。



(4) 未収金の状況

当年度末未収金は 466,912 千円と、前年度と比較し 7,988 千円 (1.7%) 減少している。

施設別にみると、市立病院は 275,606 千円と、主に入院保険及び医業外未収金の増加により、前年度と比較し 22,422 千円 (8.9%) 増加、美東病院は 137,266 千円と、主に医業外未収金の減少により、前年度と比較し 29,141 千円 (17.5%)、グリーンヒル美祢は 46,794 千円と、前年度と比較し 703 千円 (1.5%)、訪問看護ステーションは 7,246 千円と、前年度と比較し 567 千円 (7.3%) それぞれ減少している。

未収金の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|------------|---------|---------|---------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 前年度末未収金 | 408,932 | 579,362 | 474,900 | △ 104,462 | △ 18.0 |
| 収入済額 | 390,238 | 560,814 | 456,879 | △ 103,935 | △ 18.5 |
| 当年度発生未収金 | 561,046 | 456,512 | 449,060 | △ 7,452 | △ 1.6 |
| 不納欠損額 | 377 | 160 | 169 | 9 | 5.6 |
| 当年度末未収金 | 579,362 | 474,900 | 466,912 | △ 7,988 | △ 1.7 |
| 市立病院 | 278,458 | 253,184 | 275,606 | 22,422 | 8.9 |
| 美東病院 | 234,099 | 166,407 | 137,266 | △ 29,141 | △ 17.5 |
| グリーンヒル美祢 | 58,715 | 47,497 | 46,794 | △ 703 | △ 1.5 |
| 訪問看護ステーション | 8,091 | 7,813 | 7,246 | △ 567 | △ 7.3 |

(5) 財務分析

構成比率のうち、総資産に対する固定資産の割合を示し、長期の健全性(投資効率)を見るもので、低率ほどよいとされる固定資産構成比率は76.1%と、前年度と比較し0.3ポイント上昇している。総資本に対する自己資本の占める割合を示す指標で、比率が大きいほど経営が安定しているといえる自己資本構成比率は38.5%と、前年度と比較し4.6ポイント上昇している。

財務比率のうち、長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、100%以下が望ましい固定資産対長期資本比率(固定資産長期適合率)は88.8%と、前年度と比較し1.8ポイント低下している。1年以内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金等があるかを示す指標で、100%以上であることが必要であり、200%以上が理想とされる流動比率は167.1%と、前年度と比較し19.0ポイント上昇している。比率が高いほど即時の支払能力が大きいことを示す現金比率は105.5%と、前年度と比較し8.4ポイント上昇している。

経営分析年度比較

(単位:%)

| 区分 | | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 | 令和4年度- 令和3年度 比較 | 計算式 |
|----------|----------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------------------|--|
| 構成 比率 | 固定資産構成比率 | 78.5 | 75.8 | 76.1 | 0.3 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ |
| | 自己資本構成比率 | 33.5 | 33.9 | 38.5 | 4.6 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ |
| 財務 比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | 91.1 | 90.6 | 88.8 | △ 1.8 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ |
| | 流動比率 | 156.0 | 148.1 | 167.1 | 19.0 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 現金比率 | 77.1 | 97.1 | 105.5 | 8.4 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |

※ 総資産 = 固定資産 + 流動資産

総資本 = 資本 + 負債

自己資本 = 資本金 + 剰余金 + 繰延収益

5 資金の状況

当年度における資金は、前年度と比較し 99,562 千円(10.5%)減少し、当年度末残高は 848,388 千円となっている。通常の営業活動の実施に係る資金の状況を表す業務活動によるキャッシュ・フローは△6,548 千円と、前年度と比較し 473,058 千円(101.4%)減少、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動によるキャッシュ・フローは 123,639 千円と、前年度と比較し 289,172 千円(174.7%)増加、資金調達及び返済による資金の状況を表す財務活動によるキャッシュ・フローは△216,652 千円と、前年度と比較し 280,972 千円(436.8%)減少している。

キャッシュ・フロー計算書(間接法)の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|---------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 業務活動による キャッシュ・フロー | 40,696 | 466,510 | △ 6,548 | △ 473,058 | △ 101.4 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | 158,226 | △ 165,533 | 123,639 | 289,172 | 174.7 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | △ 132,250 | 64,320 | △ 216,652 | △ 280,972 | △ 436.8 |
| 資金増減額 (△は減少) | 66,672 | 365,297 | △ 99,562 | △ 464,859 | △ 127.3 |
| 資金期首残高 | 515,981 | 582,653 | 947,950 | 365,297 | 62.7 |
| 資金期末残高 | 582,653 | 947,950 | 848,388 | △ 99,562 | △ 10.5 |

むすび

以上が、令和4年度美祢市病院等事業会計決算の概要である。

病院等事業においては、市立病院、美東病院、グリーンヒル美祢、訪問看護ステーションの運営を行っている。現在、「新美祢市病院改革プラン」に基づき、市立2病院の基本的な役割・機能をしっかり果たすとともに、将来にわたり持続可能なものとするための取組みを行っている。

市立病院においては、前年度と比較して延べ入院患者数は1,865人(5.8%)減少の30,394人、延べ外来患者数は503人(1.3%)減少の36,942人となっている。病床利用率は、新型コロナウイルス感染症入院患者受入れのための病床を確保したことにより、入院患者数は減少したものの、令和4年7月から病床を12床廃止したことにより0.6ポイント上昇の64.6%となっている。

美東病院においては、前年度と比較して延べ入院患者数は843人(3.2%)増加の27,185人、延べ外来患者数は368人(1.4%)減少の26,074人となっている。病床利用率は、新型コロナウイルス感染症入院患者受入れ病床を確保しつつ、療養病床の入院患者が増加したことにより、2.3ポイント上昇の74.5%となっている。

グリーンヒル美祢においては、前年度と比較して延べ入所者数は2,601人(11.1%)減少の20,837人、延べ通所者数は1,020人(24.0%)減少の3,226人となっている。病床利用率は、主に新型コロナウイルス感染症に伴う新規入所の受入れ中止の影響により10.1ポイント低下の81.6%となっている。

訪問看護ステーションにおいては、前年度と比較して506人(9.0%)減少の5,117人、1日当たりの利用者数は2.1人(9.1%)減少の21.1人となっている。

病院等事業全体の経営状況については、前年度と比較して総収益は299,160千円(7.6%)増加の4,221,003千円、総費用は190,138千円(4.8%)増加の4,112,826千円となっている。この結果、当年度純利益108,177千円を計上し、これから前年度繰越欠損金902,064千円を除くと、当年度未処理欠損金は793,887千円となっている。また、事業損益は905,011千円の損失、事業外損益は1,013,188千円の利益となっている。

財務状況について前年度と比較すると、経営の安定性を示す自己資本構成比率は4.6ポイント上昇の38.5%、企業の短期的な支払能力と安全性を示す流動比率は19.0ポイント上昇の167.1%、即時の支払能力を示す現金比率は8.4ポイント上昇の105.5%となっている。

病院等事業は、本年度の経営改革の取組みとして、市立病院において、今後の医療需要を見込んだ病床数の削減及び地域の健康問題、診療ニーズに対応する総合診療科を設置している。今後も、国の動向に伴う情報収集や積極的な活用を行うとともに、新規患者の獲得、診療単価の上昇に努めていただきたい。また、未収金については、受益者負担の平等性の観点から、法令及び債権管理に関するマニュアルに基づき、引続き債権の回収に努め収益の向上を図っていただきたい。

新型コロナウイルス感染症が未だに収束していない状況の中で、病院等事業の現状と今後の情勢を的確に見据えつつ社会や環境の変化に適応し、安全で良質な医療を継続的

に提供していくためには、経営の健全性が不可欠であることから、引続き収益の確保や費用の抑制を行い効果的な経営改善につなげることを望むものである。

決算審査資料

損益計算書年度比較

費用の部

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/令和3年度比較 | |
|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 病院医業費用 | 3,260,959,002 | 3,297,372,584 | 3,486,405,205 | 189,032,621 | 5.7 |
| 給与費 | 2,040,801,461 | 2,182,075,345 | 2,270,987,973 | 88,912,628 | 4.1 |
| 材料費 | 380,151,490 | 349,719,955 | 382,006,167 | 32,286,212 | 9.2 |
| 経費 | 605,531,051 | 500,455,490 | 519,771,627 | 19,316,137 | 3.9 |
| 減価償却費 | 217,135,571 | 226,203,384 | 284,617,111 | 58,413,727 | 25.8 |
| 資産減耗費 | 2,263,163 | 21,536,287 | 4,455,780 | △ 17,080,507 | △ 79.3 |
| 研究研修費 | 3,729,426 | 5,712,931 | 6,183,595 | 470,664 | 8.2 |
| 長期前払消費税償却 | 11,346,840 | 11,669,192 | 18,382,952 | 6,713,760 | 57.5 |
| 介護老人保健施設事業費用 | 377,015,891 | 375,918,155 | 371,226,328 | △ 4,691,827 | △ 1.2 |
| 給与費 | 255,628,681 | 258,420,434 | 251,249,444 | △ 7,170,990 | △ 2.8 |
| 材料費 | 15,087,164 | 13,934,180 | 12,377,779 | △ 1,556,401 | △ 11.2 |
| 経費 | 86,409,393 | 83,181,475 | 86,977,179 | 3,795,704 | 4.6 |
| 減価償却費 | 19,858,179 | 20,180,165 | 20,559,527 | 379,362 | 1.9 |
| 資産減耗費 | | 39,500 | | △ 39,500 | 皆減 |
| 研究研修費 | 32,474 | 162,401 | 62,399 | △ 100,002 | △ 61.6 |
| 訪問看護事業費用 | 48,072,953 | 46,730,862 | 47,954,102 | 1,223,240 | 2.6 |
| 給与費 | 40,933,503 | 42,651,643 | 44,085,931 | 1,434,288 | 3.4 |
| 材料費 | 784,711 | 87,896 | 232,636 | 144,740 | 164.7 |
| 経費 | 6,331,497 | 3,920,966 | 3,606,821 | △ 314,145 | △ 8.0 |
| 資産減耗費 | | 65,091 | | △ 65,091 | 皆減 |
| 研究研修費 | 23,242 | 5,266 | 28,714 | 23,448 | 445.3 |
| 病院医業外費用 | 129,087,912 | 114,742,116 | 119,132,891 | 4,390,775 | 3.8 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 29,822,639 | 26,688,991 | 23,709,539 | △ 2,979,452 | △ 11.2 |
| 雑損失 | 99,265,273 | 88,053,125 | 94,069,512 | 6,016,387 | 6.8 |
| 消費税 | | | 1,353,840 | 1,353,840 | 皆増 |
| 介護老人保健施設事業外費用 | 14,769,998 | 14,021,760 | 13,120,576 | △ 901,184 | △ 6.4 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 4,607,616 | 4,055,822 | 3,498,798 | △ 557,024 | △ 13.7 |
| 雑損失 | 10,162,382 | 9,965,938 | 9,621,778 | △ 344,160 | △ 3.5 |
| 訪問看護事業外費用 | 630,171 | 347,964 | 317,258 | △ 30,706 | △ 8.8 |
| 雑損失 | 630,171 | 347,964 | 317,258 | △ 30,706 | △ 8.8 |
| 病院経営改革事業費用 | 68,604,691 | 73,554,108 | 74,669,225 | 1,115,117 | 1.5 |
| 給与費 | 60,569,016 | 63,416,938 | 63,360,650 | △ 56,288 | △ 0.1 |
| 経費 | 8,035,675 | 10,137,170 | 11,308,575 | 1,171,405 | 11.6 |
| 特別損失 | 61,501,210 | | | | |
| その他特別損失 | 61,501,210 | | | | |
| 総費用 | 3,960,641,828 | 3,922,687,549 | 4,112,825,585 | 190,138,036 | 4.8 |
| 当年度純利益 | 59,286,554 | | 108,177,116 | 108,177,116 | 皆増 |
| 合計 | 4,019,928,382 | 3,922,687,549 | 4,221,002,701 | 298,315,152 | 7.6 |

収益の部

(単位:円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/令和3年度比較 | |
|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|----------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 病院医業収益 | 2,689,295,943 | 2,587,754,428 | 2,664,768,408 | 77,013,980 | 3.0 |
| 入院収益 | 1,773,060,544 | 1,610,429,598 | 1,692,073,654 | 81,644,056 | 5.1 |
| 外来収益 | 602,423,881 | 620,167,479 | 650,216,355 | 30,048,876 | 4.8 |
| その他医業収益 | 313,811,518 | 357,157,351 | 322,478,399 | △ 34,678,952 | △ 9.7 |
| 介護老人保健施設事業収益 | 340,766,768 | 326,421,916 | 290,742,827 | △ 35,679,089 | △ 10.9 |
| 入所収益 | 301,339,471 | 288,473,641 | 261,472,393 | △ 27,001,248 | △ 9.4 |
| 通所収益 | 39,427,297 | 37,948,275 | 29,270,434 | △ 8,677,841 | △ 22.9 |
| 訪問看護事業収益 | 43,135,286 | 50,300,810 | 45,063,844 | △ 5,236,966 | △ 10.4 |
| 訪問看護療養収益 | 43,135,286 | 50,300,810 | 45,063,844 | △ 5,236,966 | △ 10.4 |
| 病院医業外収益 | 844,632,208 | 922,740,425 | 1,173,849,755 | 251,109,330 | 27.2 |
| 受取利息及び配当金 | 11,029 | 6,488 | 600 | △ 5,888 | △ 90.8 |
| 他会計補助金 | 119,133,000 | 133,939,000 | 142,651,000 | 8,712,000 | 6.5 |
| 他会計負担金 | 349,778,708 | 347,384,000 | 419,089,000 | 71,705,000 | 20.6 |
| 国庫支出金 | 57,650,000 | 4,814,000 | 8,074,000 | 3,260,000 | 67.7 |
| 県支出金 | 166,665,560 | 274,562,870 | 399,876,530 | 125,313,660 | 45.6 |
| 長期前受金戻入 | 142,166,448 | 155,134,604 | 197,220,931 | 42,086,327 | 27.1 |
| その他医業外収益 | 9,227,463 | 6,899,463 | 6,937,694 | 38,231 | 0.6 |
| 介護老人保健施設事業外収益 | 34,227,685 | 29,685,140 | 42,444,432 | 12,759,292 | 43.0 |
| 他会計補助金 | 13,844,000 | 13,994,000 | 15,418,000 | 1,424,000 | 10.2 |
| 他会計負担金 | 7,287,165 | 2,675,000 | 2,368,000 | △ 307,000 | △ 11.5 |
| 県支出金 | 837,000 | 65,000 | 11,458,000 | 11,393,000 | 17,527.7 |
| 長期前受金戻入 | 12,106,506 | 12,771,574 | 12,886,003 | 114,429 | 0.9 |
| その他事業外収益 | 153,014 | 179,566 | 314,429 | 134,863 | 75.1 |
| 訪問看護事業外収益 | 5,133,091 | 3,243,525 | 3,647,841 | 404,316 | 12.5 |
| 他会計補助金 | 1,612,000 | 1,322,000 | 1,697,000 | 375,000 | 28.4 |
| 他会計負担金 | 206,000 | 382,000 | 206,000 | △ 176,000 | △ 46.1 |
| 国庫支出金 | 200,000 | 60,000 | | △ 60,000 | 皆減 |
| 県支出金 | 1,317,000 | | | | |
| 長期前受金戻入 | | 3,150 | | △ 3,150 | 皆減 |
| その他事業外収益 | 1,798,091 | 1,476,375 | 1,744,841 | 268,466 | 18.2 |
| 病院経営改革事業収益 | 1,236,191 | 1,697,094 | 485,594 | △ 1,211,500 | △ 71.4 |
| 他会計補助金 | 880,000 | 500,000 | | △ 500,000 | 皆減 |
| その他収益 | 356,191 | 1,197,094 | 485,594 | △ 711,500 | △ 59.4 |
| 特別利益 | 61,501,210 | | | | |
| その他特別利益 | 61,501,210 | | | | |
| 総収益 | 4,019,928,382 | 3,921,843,338 | 4,221,002,701 | 299,159,363 | 7.6 |
| 当年度純損失 | | 844,211 | | △ 844,211 | 皆減 |
| 合計 | 4,019,928,382 | 3,922,687,549 | 4,221,002,701 | 298,315,152 | 7.6 |

損益計算書（施設別）

費用の部

| 区分 | 市立病院 | 美東病院 | グリーンヒル 美祢 | 訪問看護 ステーション | 合計 |
|---------------|---------------|---------------|--------------|----------------|---------------|
| 病院医業費用 | 2,115,243,153 | 1,385,371,644 | | | 3,500,614,797 |
| 給与費 | 1,367,070,481 | 918,127,084 | | | 2,285,197,565 |
| 材料費 | 260,329,128 | 121,677,039 | | | 382,006,167 |
| 経費 | 293,115,412 | 226,656,215 | | | 519,771,627 |
| 減価償却費 | 175,918,377 | 108,698,734 | | | 284,617,111 |
| 資産減耗費 | 3,943,544 | 512,236 | | | 4,455,780 |
| 研究研修費 | 2,163,773 | 4,019,822 | | | 6,183,595 |
| 長期前払消費税償却 | 12,702,438 | 5,680,514 | | | 18,382,952 |
| 介護老人保健施設事業費用 | | | 371,226,328 | | 371,226,328 |
| 給与費 | | | 251,249,444 | | 251,249,444 |
| 材料費 | | | 12,377,779 | | 12,377,779 |
| 経費 | | | 86,977,179 | | 86,977,179 |
| 減価償却費 | | | 20,559,527 | | 20,559,527 |
| 研究研修費 | | | 62,399 | | 62,399 |
| 訪問看護事業費用 | | | | 47,954,102 | 47,954,102 |
| 給与費 | | | | 44,085,931 | 44,085,931 |
| 材料費 | | | | 232,636 | 232,636 |
| 経費 | | | | 3,606,821 | 3,606,821 |
| 研究研修費 | | | | 28,714 | 28,714 |
| 病院医業外費用 | 63,385,430 | 55,747,461 | | | 119,132,891 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 5,615,039 | 18,094,500 | | | 23,709,539 |
| 雑損失 | 57,133,691 | 36,935,821 | | | 94,069,512 |
| 消費税 | 636,700 | 717,140 | | | 1,353,840 |
| 介護老人保健施設事業外費用 | | | 13,120,576 | | 13,120,576 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | | | 3,498,798 | | 3,498,798 |
| 雑損失 | | | 9,621,778 | | 9,621,778 |
| 訪問看護事業外費用 | | | | 317,258 | 317,258 |
| 雑損失 | | | | 317,258 | 317,258 |
| 病院経営改革事業費用 | 50,516,616 | 24,152,609 | | | 74,669,225 |
| 給与費 | 39,208,041 | 24,152,609 | | | 63,360,650 |
| 経費 | 11,308,575 | | | | 11,308,575 |
| 総費用 | 2,229,145,199 | 1,465,271,714 | 384,346,904 | 48,271,360 | 4,127,035,177 |
| 当年度純利益 | | 201,373,944 | | 440,325 | 201,814,269 |
| 合計 | 2,229,145,199 | 1,666,645,658 | 384,346,904 | 48,711,685 | 4,328,849,446 |

※ 本表は、同一会計内処理である特別職給与費病院負担分(病院医業費用 給与費(市立病院8,021,842円、美東病院6,187,750円)、病院経営改革事業収益 その他収益(14,209,592円))を計上しているため、「損益計算書 年度比較」とは一致しない。

収益の部

(単位:円、税抜)

| 区分 | 市立病院 | 美東病院 | グリーンヒル 美祿 | 訪問看護 ステーション | 合計 |
|---------------|---------------|---------------|--------------|----------------|---------------|
| 病院医業収益 | 1,594,659,336 | 1,070,109,072 | | | 2,664,768,408 |
| 入院収益 | 962,700,649 | 729,373,005 | | | 1,692,073,654 |
| 外来収益 | 439,025,702 | 211,190,653 | | | 650,216,355 |
| その他医業収益 | 192,932,985 | 129,545,414 | | | 322,478,399 |
| 介護老人保健施設事業収益 | | | 290,742,827 | | 290,742,827 |
| 入所収益 | | | 261,472,393 | | 261,472,393 |
| 通所収益 | | | 29,270,434 | | 29,270,434 |
| 訪問看護事業収益 | | | | 45,063,844 | 45,063,844 |
| 訪問看護療養収益 | | | | 45,063,844 | 45,063,844 |
| 病院医業外収益 | 577,313,169 | 596,536,586 | | | 1,173,849,755 |
| 受取利息及び配当金 | 600 | | | | 600 |
| 他会計補助金 | 91,779,000 | 50,872,000 | | | 142,651,000 |
| 他会計負担金 | 180,819,000 | 238,270,000 | | | 419,089,000 |
| 国庫支出金 | 8,074,000 | | | | 8,074,000 |
| 県支出金 | 174,900,830 | 224,975,700 | | | 399,876,530 |
| 長期前受金戻入 | 117,763,028 | 79,457,903 | | | 197,220,931 |
| その他医業外収益 | 3,976,711 | 2,960,983 | | | 6,937,694 |
| 介護老人保健施設事業外収益 | | | 42,444,432 | | 42,444,432 |
| 他会計補助金 | | | 15,418,000 | | 15,418,000 |
| 他会計負担金 | | | 2,368,000 | | 2,368,000 |
| 県支出金 | | | 11,458,000 | | 11,458,000 |
| 長期前受金戻入 | | | 12,886,003 | | 12,886,003 |
| その他事業外収益 | | | 314,429 | | 314,429 |
| 訪問看護事業外収益 | | | | 3,647,841 | 3,647,841 |
| 他会計補助金 | | | | 1,697,000 | 1,697,000 |
| 他会計負担金 | | | | 206,000 | 206,000 |
| その他事業外収益 | | | | 1,744,841 | 1,744,841 |
| 病院経営改革事業収益 | 14,695,186 | | | | 14,695,186 |
| その他収益 | 14,695,186 | | | | 14,695,186 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 総収益 | 2,186,667,691 | 1,666,645,658 | 333,187,259 | 48,711,685 | 4,235,212,293 |
| 当年度純損失 | 42,477,508 | | 51,159,645 | | 93,637,153 |
| 合計 | 2,229,145,199 | 1,666,645,658 | 384,346,904 | 48,711,685 | 4,328,849,446 |

負債資本の部

(単位:円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/令和3年度比較 | |
|---------------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 固定負債 | 2,893,651,125 | 2,965,371,826 | 2,657,655,521 | △ 307,716,305 | △ 10.4 |
| 企業債 | 1,960,090,580 | 1,972,538,586 | 1,678,932,220 | △ 293,606,366 | △ 14.9 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債 | 1,960,090,580 | 1,972,538,586 | 1,678,932,220 | △ 293,606,366 | △ 14.9 |
| 引当金 | 933,560,545 | 992,833,240 | 978,723,301 | △ 14,109,939 | △ 1.4 |
| 退職給付引当金 | 933,560,545 | 992,833,240 | 978,723,301 | △ 14,109,939 | △ 1.4 |
| 流動負債 | 755,246,138 | 976,005,519 | 804,246,113 | △ 171,759,406 | △ 17.6 |
| 企業債 | 309,079,751 | 330,951,994 | 377,906,365 | 46,954,371 | 14.2 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債 | 309,079,751 | 330,951,994 | 377,906,365 | 46,954,371 | 14.2 |
| 未払金 | 309,724,703 | 504,749,247 | 288,979,503 | △ 215,769,744 | △ 42.7 |
| 未払消費税 | 4,497,248 | 5,412,319 | 2,349,724 | △ 3,062,595 | △ 56.6 |
| 引当金 | 130,162,000 | 133,005,000 | 133,081,000 | 76,000 | 0.1 |
| 賞与引当金 | 108,361,000 | 110,822,000 | 110,573,000 | △ 249,000 | △ 0.2 |
| 法定福利費引当金 | 21,801,000 | 22,183,000 | 22,508,000 | 325,000 | 1.5 |
| 預り金 | 1,782,436 | 1,886,959 | 1,929,521 | 42,562 | 2.3 |
| 繰延収益 | 1,514,013,918 | 1,671,208,590 | 1,674,520,656 | 3,312,066 | 0.2 |
| 長期前受金 | 4,930,466,962 | 5,249,270,962 | 5,462,689,962 | 213,419,000 | 4.1 |
| 長期前受金収益化累計額 | △ 3,416,453,044 | △ 3,578,062,372 | △ 3,788,169,306 | △ 210,106,934 | △ 5.9 |
| 負債合計 | 5,162,911,181 | 5,612,585,935 | 5,136,422,290 | △ 476,163,645 | △ 8.5 |
| 資本金 | 1,101,686,901 | 1,131,686,901 | 1,161,686,901 | 30,000,000 | 2.7 |
| 固有資本金 | 841,686,901 | 841,686,901 | 841,686,901 | 0 | 0.0 |
| 出資金 | 260,000,000 | 290,000,000 | 320,000,000 | 30,000,000 | 10.3 |
| 剰余金 | △ 778,423,446 | △ 779,267,657 | △ 671,090,541 | 108,177,116 | 13.9 |
| 資本剰余金 | 122,796,534 | 122,796,534 | 122,796,534 | 0 | 0.0 |
| 受贈財産評価額 | 122,596,534 | 122,596,534 | 122,596,534 | 0 | 0.0 |
| 寄附金 | 200,000 | 200,000 | 200,000 | 0 | 0.0 |
| 利益剰余金 | △ 901,219,980 | △ 902,064,191 | △ 793,887,075 | 108,177,116 | 12.0 |
| 当年度未処理欠損金 | 901,219,980 | 902,064,191 | 793,887,075 | △ 108,177,116 | △ 12.0 |
| 資本合計 | 323,263,455 | 352,419,244 | 490,596,360 | 138,177,116 | 39.2 |
| 合計 | 5,486,174,636 | 5,965,005,179 | 5,627,018,650 | △ 337,986,529 | △ 5.7 |

貸借対照表（施設別）

資産の部

| 区分 | 市立病院 | 美東病院 | グリーンヒル 美祢 | 訪問看護 ステーション | 合計 |
|---------------------|---------------|---------------|--------------|----------------|---------------|
| 固定資産 | 2,214,914,005 | 1,498,026,518 | 570,299,715 | | 4,283,240,238 |
| 有形固定資産 | 2,176,491,312 | 1,482,351,410 | 570,299,715 | | 4,229,142,437 |
| 土地 | 119,597,534 | 289,186,658 | | | 408,784,192 |
| 建物 | 1,553,324,666 | 952,425,041 | 564,602,931 | | 3,070,352,638 |
| 構築物 | 10,784,320 | 17,756,942 | | | 28,541,262 |
| 器械備品 | 492,603,273 | 222,037,339 | 5,188,571 | | 719,829,183 |
| 車両 | 181,519 | 248,609 | 508,213 | | 938,341 |
| リース資産 | | 696,821 | | | 696,821 |
| 投資その他の資産 | 38,422,693 | 15,675,108 | | | 54,097,801 |
| 長期前払消費税 | 38,422,693 | 15,675,108 | | | 54,097,801 |
| 流動資産 | 520,917,869 | 790,759,413 | 78,192,504 | 23,908,626 | 1,413,778,412 |
| 現金預金 | 196,092,611 | 604,119,597 | 31,513,175 | 16,662,962 | 848,388,345 |
| 未収金 | 275,606,153 | 137,266,269 | 46,794,329 | 7,245,664 | 466,912,415 |
| 貸倒引当金 | △ 88,688 | △ 148,930 | △ 115,000 | | △ 352,618 |
| 貯蔵品 | 19,307,793 | 9,522,477 | | | 28,830,270 |
| 短期貸付金 (グリーンヒル美祢) | 30,000,000 | 40,000,000 | | | 70,000,000 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 合計 | 2,735,831,874 | 2,288,785,931 | 648,492,219 | 23,908,626 | 5,697,018,650 |

※ 本表は、同一会計内処理である一時借入金70,000,000円(市立病院及び美東病院 流動資産 短期貸付金、グリーンヒル美祢 流動負債 一時借入金)を計上しているため、「貸借対照表年度比較」とは一致しない。

負債資本の部

(単位:円 税抜)

| 区分 | 市立病院 | 美東病院 | グリーンヒル 美祿 | 訪問看護 ステーション | 合計 |
|-------------------------|-----------------|-----------------|---------------|----------------|-----------------|
| 固定負債 | 1,277,910,396 | 1,102,621,964 | 251,972,126 | 25,151,035 | 2,657,655,521 |
| 企業債 | 686,952,241 | 848,187,331 | 143,792,648 | | 1,678,932,220 |
| 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | 686,952,241 | 848,187,331 | 143,792,648 | | 1,678,932,220 |
| 引当金 | 590,958,155 | 254,434,633 | 108,179,478 | 25,151,035 | 978,723,301 |
| 退職給付引当金 | 590,958,155 | 254,434,633 | 108,179,478 | 25,151,035 | 978,723,301 |
| 流動負債 | 458,114,291 | 275,705,607 | 136,181,369 | 4,244,846 | 874,246,113 |
| 一時借入金 (市立病院、美東病院) | | | 70,000,000 | | 70,000,000 |
| 企業債 | 166,085,821 | 178,555,724 | 33,264,820 | | 377,906,365 |
| 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 | 166,085,821 | 178,555,724 | 33,264,820 | | 377,906,365 |
| 未払金 | 217,637,246 | 50,892,202 | 18,806,124 | 1,643,931 | 288,979,503 |
| 未払消費税 | 2,169,524 | 180,200 | | | 2,349,724 |
| 引当金 | 70,673,000 | 45,757,000 | 14,057,000 | 2,594,000 | 133,081,000 |
| 賞与引当金 | 58,722,000 | 38,018,000 | 11,678,000 | 2,155,000 | 110,573,000 |
| 法定福利費引当金 | 11,951,000 | 7,739,000 | 2,379,000 | 439,000 | 22,508,000 |
| 預り金 | 1,548,700 | 320,481 | 53,425 | 6,915 | 1,929,521 |
| 繰延収益 | 773,461,192 | 812,637,674 | 88,421,790 | | 1,674,520,656 |
| 長期前受金 | 3,014,090,972 | 2,281,468,290 | 167,130,700 | | 5,462,689,962 |
| 長期前受金収益化累計額 | △ 2,240,629,780 | △ 1,468,830,616 | △ 78,708,910 | | △ 3,788,169,306 |
| 負債合計 | 2,509,485,879 | 2,190,965,245 | 476,575,285 | 29,395,881 | 5,206,422,290 |
| 資本金 | 613,410,000 | 120,217,503 | 425,100,000 | 2,959,398 | 1,161,686,901 |
| 固有資本金 | 513,410,000 | 20,217,503 | 305,100,000 | 2,959,398 | 841,686,901 |
| 出資金 | 100,000,000 | 100,000,000 | 120,000,000 | | 320,000,000 |
| 剰余金 | △ 387,064,005 | △ 22,396,817 | △ 253,183,066 | △ 8,446,653 | △ 671,090,541 |
| 資本剰余金 | 122,796,534 | | | | 122,796,534 |
| 受贈財産評価額 | 122,596,534 | | | | 122,596,534 |
| 寄附金 | 200,000 | | | | 200,000 |
| 利益剰余金 | △ 509,860,539 | △ 22,396,817 | △ 253,183,066 | △ 8,446,653 | △ 793,887,075 |
| 当年度未処理欠損金 | 509,860,539 | 22,396,817 | 253,183,066 | 8,446,653 | 793,887,075 |
| 資本合計 | 226,345,995 | 97,820,686 | 171,916,934 | △ 5,487,255 | 490,596,360 |
| 合計 | 2,735,831,874 | 2,288,785,931 | 648,492,219 | 23,908,626 | 5,697,018,650 |

經營分析年度比較

| 区分 | | 計算式 | 比率 | | |
|------|----------------------------|--|-----------|-----------|-----------|
| | | | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 |
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ | 78.5 | 75.8 | 76.1 |
| | 固定負債構成比率 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$ | 52.7 | 49.7 | 47.2 |
| | 自己資本構成比率 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ | 33.5 | 33.9 | 38.5 |
| 財務比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ | 91.1 | 90.6 | 88.8 |
| | 流動比率 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 156.0 | 148.1 | 167.1 |
| | 現金比率 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 77.1 | 97.1 | 105.5 |
| 収益比率 | 事業収支比率 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ | 83.4 | 79.7 | 76.8 |
| | 経常収支比率 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | 101.5 | 100.0 | 102.6 |
| | 総収支比率 | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ | 101.5 | 100.0 | 102.6 |
| | 累積欠損金比率 | $\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{事業収益}} \times 100$ | 29.3 | 30.4 | 26.5 |

※ 総資産＝固定資産＋流動資産
 総資本＝資本＋負債
 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

(単位:%)

| 説明 |
|--|
| 総資産に対する固定資産の占める割合を示す指標で、長期の健全性(投資効率)を見る。比率が大であれば運転資金を圧迫するので、低率ほどよい。 |
| 資本に対する固定負債、流動負債、自己資本の占める割合を示す指標で、企業の長期支払能力あるいは長期安定性を見る。固定負債、流動負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど経営の安定性は大きい。 |
| 長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、固定資産の調達が自己資本、固定負債の範囲内で100%以下が望ましい。超える場合は過大投資といえる。 |
| 短期債務に対してこれに対応すべき現金預金等の流動資産が十分あるかを見るもので、比率が高いほど支払能力、信用度があるといえる。200%以上あることが理想である。 |
| 流動比率とともに用いられ、即時の支払能力を示す。 |
| 事業費用が事業収益によってどの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 事業費用や支払利息等の費用が事業収益や一般会計からの繰入金等の収益によって、どの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 総費用が総収益によってどの程度賄われているか、全体的な損益のバランスを示す。100%以上で高いほどよい。 |
| 事業(医業)収益に対する累積欠損金(当年度未処理欠損金)の状況を示す。 |

未収金明細書（市立病院）

(単位:円、件)

| 区分 | 令和3年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和4年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和4年度末未収金 | |
|--------|-----------|-------------|------|-------------|------------|-------------|-------|----|-----------|-------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 医業収益 | | 231,410,950 | | 217,651,176 | | 233,656,784 | | | | 247,416,558 |
| 入院 | 337 | 21,818,352 | 134 | 9,001,176 | 128 | 9,157,814 | | | 331 | 21,974,990 |
| 平成15年度 | 1 | 46,413 | | | | | | | 1 | 46,413 |
| 平成16年度 | 15 | 810,203 | | | | | | | 15 | 810,203 |
| 平成19年度 | 12 | 631,364 | | | | | | | 12 | 631,364 |
| 平成20年度 | 22 | 1,027,031 | 1 | 20,050 | | | | | 21 | 1,006,981 |
| 平成21年度 | 28 | 1,773,678 | | | | | | | 28 | 1,773,678 |
| 平成22年度 | 16 | 2,060,960 | | 17,500 | | | | | 16 | 2,043,460 |
| 平成23年度 | 8 | 1,265,211 | | 10,000 | | | | | 8 | 1,255,211 |
| 平成24年度 | 8 | 369,510 | | 10,000 | | | | | 8 | 359,510 |
| 平成25年度 | 10 | 398,025 | | | | | | | 10 | 398,025 |
| 平成26年度 | 15 | 656,531 | | | | | | | 15 | 656,531 |
| 平成27年度 | 13 | 526,935 | 1 | 44,728 | | | | | 12 | 482,207 |
| 平成28年度 | 9 | 551,628 | | | | | | | 9 | 551,628 |
| 平成29年度 | 8 | 462,639 | | | | | | | 8 | 462,639 |
| 平成30年度 | 13 | 961,737 | 2 | 118,742 | | | | | 11 | 842,995 |
| 令和元年度 | 19 | 973,126 | 3 | 172,456 | | | | | 16 | 800,670 |
| 令和2年度 | 7 | 182,205 | 2 | 23,000 | | | | | 5 | 159,205 |
| 令和3年度 | 133 | 9,121,156 | 125 | 8,584,700 | | | | | 8 | 536,456 |
| 令和4年度 | | | | | 128 | 9,157,814 | | | 128 | 9,157,814 |
| 外来 | 296 | 1,191,517 | 84 | 276,362 | 83 | 356,644 | | | 295 | 1,271,799 |
| 平成15年度 | 7 | 68,458 | | | | | | | 7 | 68,458 |
| 平成19年度 | 1 | 6,373 | | | | | | | 1 | 6,373 |
| 平成20年度 | 13 | 55,690 | 4 | 19,950 | | | | | 9 | 35,740 |
| 平成21年度 | 25 | 130,632 | | | | | | | 25 | 130,632 |
| 平成22年度 | 30 | 91,706 | | | | | | | 30 | 91,706 |
| 平成23年度 | 51 | 210,202 | | | | | | | 51 | 210,202 |
| 平成24年度 | 23 | 94,734 | | | | | | | 23 | 94,734 |
| 平成25年度 | 23 | 112,072 | | | | | | | 23 | 112,072 |
| 平成26年度 | 4 | 10,370 | 1 | 370 | | | | | 3 | 10,000 |
| 平成27年度 | 7 | 14,800 | 4 | 5,190 | | | | | 3 | 9,610 |
| 平成28年度 | 9 | 51,080 | 6 | 30,080 | | | | | 3 | 21,000 |
| 平成29年度 | 6 | 48,396 | 1 | 2,060 | | | | | 5 | 46,336 |
| 平成30年度 | 10 | 15,820 | | | | | | | 10 | 15,820 |
| 令和元年度 | 12 | 40,832 | 1 | 10,040 | | | | | 11 | 30,792 |
| 令和2年度 | 7 | 24,690 | 1 | 2,510 | | | | | 6 | 22,180 |
| 令和3年度 | 68 | 215,662 | 66 | 206,162 | | | | | 2 | 9,500 |
| 令和4年度 | | | | | 83 | 356,644 | | | 83 | 356,644 |
| 入院保険 | | 144,427,162 | | 144,427,162 | | 154,193,254 | | | | 154,193,254 |
| 令和3年度 | | 144,427,162 | | 144,427,162 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 154,193,254 | | | | 154,193,254 |
| 外来保険 | | 59,976,518 | | 59,976,518 | | 62,245,903 | | | | 62,245,903 |
| 令和3年度 | | 59,976,518 | | 59,976,518 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 62,245,903 | | | | 62,245,903 |

(単位:円、件)

| 区分 | 令和3年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和4年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和4年度末未収金 | |
|---------|-----------|-------------|------|-------------|------------|-------------|-------|----|-----------|-------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 自賠償保険 | | 69,157 | | 41,714 | | 130,660 | | | | 158,103 |
| 令和2年度 | | 27,443 | | | | | | | | 27,443 |
| 令和3年度 | | 41,714 | | 41,714 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 130,660 | | | | 130,660 |
| その他医業収益 | | 3,928,244 | | 3,928,244 | | 7,572,509 | | | | 7,572,509 |
| 令和3年度 | | 3,928,244 | | 3,928,244 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 7,572,509 | | | | 7,572,509 |
| 医業外収益 | | 21,772,862 | | 21,772,862 | | 28,189,595 | | | | 28,189,595 |
| 令和3年度 | | 21,772,862 | | 21,772,862 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 28,189,595 | | | | 28,189,595 |
| 合計 | | 253,183,812 | | 239,424,038 | | 261,846,379 | | | | 275,606,153 |

※ 医業収益の入院、外来について、分納のため1件に満たない場合は件数に含めない。

未収金明細書（美東病院）

(単位:円、件)

| 区分 | 令和3年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和4年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和4年度末未収金 | |
|---------|-----------|-------------|------|-------------|------------|-------------|-------|---------|-----------|-------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 医業収益 | | 97,640,666 | | 94,376,577 | | 91,712,228 | | 169,262 | | 94,807,055 |
| 入院 | 214 | 10,666,112 | 131 | 7,698,668 | 139 | 8,748,581 | 6 | 169,022 | 216 | 11,547,003 |
| 平成17年度 | 2 | 232,160 | | | | | | | 2 | 232,160 |
| 平成19年度 | 2 | 133,000 | | | | | | | 2 | 133,000 |
| 平成21年度 | 4 | 129,684 | | | | | | | 4 | 129,684 |
| 平成22年度 | 3 | 107,372 | | | | | | | 3 | 107,372 |
| 平成25年度 | 6 | 350,399 | | | | | 1 | 17,168 | 5 | 333,231 |
| 平成26年度 | 1 | 103,491 | | | | | | | 1 | 103,491 |
| 平成27年度 | 21 | 646,590 | 2 | 94,340 | | | 3 | 137,771 | 16 | 414,479 |
| 平成28年度 | 16 | 524,960 | 4 | 244,945 | | | | | 12 | 280,015 |
| 平成29年度 | 12 | 293,334 | 1 | 11,284 | | | 2 | 14,083 | 9 | 267,967 |
| 平成30年度 | 8 | 138,721 | | | | | | | 8 | 138,721 |
| 令和元年度 | 7 | 268,397 | 1 | 24,380 | | | | | 6 | 244,017 |
| 令和2年度 | 4 | 202,280 | 1 | 9,102 | | | | | 3 | 193,178 |
| 令和3年度 | 128 | 7,535,724 | 122 | 7,314,617 | | | | | 6 | 221,107 |
| 令和4年度 | | | | | 139 | 8,748,581 | | | 139 | 8,748,581 |
| 外来 | 350 | 664,087 | 274 | 396,832 | 377 | 713,724 | 2 | 240 | 451 | 980,739 |
| 平成20年度 | 2 | 4,540 | | | | | | | 2 | 4,540 |
| 平成21年度 | 14 | 37,150 | | | | | | | 14 | 37,150 |
| 平成22年度 | 4 | 13,155 | | | | | | | 4 | 13,155 |
| 平成23年度 | 1 | 1,930 | | | | | | | 1 | 1,930 |
| 平成25年度 | 9 | 31,130 | | | | | | | 9 | 31,130 |
| 平成26年度 | 1 | 1,670 | | | | | | | 1 | 1,670 |
| 平成27年度 | 12 | 36,920 | | | | | | | 12 | 36,920 |
| 平成28年度 | 14 | 81,537 | | | | | | | 14 | 81,537 |
| 平成29年度 | 8 | 32,740 | 2 | 3,650 | | | | | 6 | 29,090 |
| 平成30年度 | 4 | 9,879 | 2 | 3,460 | | | | | 2 | 6,419 |
| 令和元年度 | 2 | 240 | | | | | 2 | 240 | | |
| 令和2年度 | 2 | 4,460 | | | | | | | 2 | 4,460 |
| 令和3年度 | 277 | 408,736 | 270 | 389,722 | | | | | 7 | 19,014 |
| 令和4年度 | | | | | 377 | 713,724 | | | 377 | 713,724 |
| 入院保険 | | 62,594,825 | | 62,594,825 | | 61,833,669 | | | | 61,833,669 |
| 令和3年度 | | 62,594,825 | | 62,594,825 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 61,833,669 | | | | 61,833,669 |
| 外来保険 | | 16,417,935 | | 16,417,935 | | 16,277,381 | | | | 16,277,381 |
| 令和3年度 | | 16,417,935 | | 16,417,935 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 16,277,381 | | | | 16,277,381 |
| 自賠償保険 | 25 | 283,225 | 19 | 253,835 | 9 | 113,175 | | | 15 | 142,565 |
| 令和3年度 | 25 | 283,225 | 19 | 253,835 | | | | | 6 | 29,390 |
| 令和4年度 | | | | | 9 | 113,175 | | | 9 | 113,175 |
| その他医業収益 | | 7,014,482 | | 7,014,482 | | 4,025,698 | | | | 4,025,698 |
| 令和3年度 | | 7,014,482 | | 7,014,482 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 4,025,698 | | | | 4,025,698 |
| 医業外収益 | | 68,765,964 | | 68,765,964 | | 42,459,214 | | | | 42,459,214 |
| 令和3年度 | | 68,765,964 | | 68,765,964 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 42,459,214 | | | | 42,459,214 |
| 合計 | | 166,406,630 | | 163,142,541 | | 134,171,442 | | 169,262 | | 137,266,269 |

※ 医業収益の入院、外来について、分納のため1件に満たない場合は件数に含めない。

未収金明細書（グリーンヒル美祢）

(単位:円、件)

| 区分 | 令和3年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和4年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和4年度末未収金 | |
|--------|-----------|------------|------|------------|------------|------------|-------|----|-----------|------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 事業収益 | | 47,497,236 | | 46,499,418 | | 45,796,511 | | | | 46,794,329 |
| 入所 | 82 | 7,041,228 | 65 | 6,043,410 | 65 | 6,632,406 | | | 82 | 7,630,224 |
| 平成13年度 | 2 | 116,348 | | | | | | | 2 | 116,348 |
| 平成14年度 | 6 | 317,432 | | | | | | | 6 | 317,432 |
| 平成19年度 | 5 | 183,366 | | 5,000 | | | | | 5 | 178,366 |
| 平成20年度 | 4 | 385,672 | | | | | | | 4 | 385,672 |
| 令和3年度 | 65 | 6,038,410 | 65 | 6,038,410 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | 65 | 6,632,406 | | | 65 | 6,632,406 |
| 短期入所 | 9 | 404,060 | 9 | 404,060 | 12 | 328,111 | | | 12 | 328,111 |
| 令和3年度 | 9 | 404,060 | 9 | 404,060 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | 12 | 328,111 | | | 12 | 328,111 |
| 通所 | 51 | 497,782 | 51 | 497,782 | 58 | 588,120 | | | 58 | 588,120 |
| 令和3年度 | 51 | 497,782 | 51 | 497,782 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | 58 | 588,120 | | | 58 | 588,120 |
| 入所保険 | | 33,411,822 | | 33,411,822 | | 31,910,277 | | | | 31,910,277 |
| 令和3年度 | | 33,411,822 | | 33,411,822 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 31,910,277 | | | | 31,910,277 |
| 短期保険 | | 1,729,279 | | 1,729,279 | | 1,559,141 | | | | 1,559,141 |
| 令和3年度 | | 1,729,279 | | 1,729,279 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 1,559,141 | | | | 1,559,141 |
| 通所保険 | | 4,413,065 | | 4,413,065 | | 4,778,456 | | | | 4,778,456 |
| 令和3年度 | | 4,413,065 | | 4,413,065 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 4,778,456 | | | | 4,778,456 |
| 合計 | | 47,497,236 | | 46,499,418 | | 45,796,511 | | | | 46,794,329 |

未収金明細書（訪問看護ステーション）

(単位:円、件)

| 区分 | 令和3年度末未収金 | | 収入済額 | | 令和4年度発生未収金 | | 不納欠損額 | | 令和4年度末未収金 | |
|-----------------|-----------|-----------|------|-----------|------------|-----------|-------|----|-----------|-----------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 事業収益 | 69 | 7,812,701 | 69 | 7,812,701 | 63 | 7,245,664 | | | 63 | 7,245,664 |
| 療養収益 (自己負担分) | 69 | 389,012 | 69 | 389,012 | 63 | 324,610 | | | 63 | 324,610 |
| 令和3年度 | 69 | 389,012 | 69 | 389,012 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | 63 | 324,610 | | | 63 | 324,610 |
| 療養収益 (保険分) | | 7,423,689 | | 7,423,689 | | 6,921,054 | | | | 6,921,054 |
| 令和3年度 | | 7,423,689 | | 7,423,689 | | | | | | |
| 令和4年度 | | | | | | 6,921,054 | | | | 6,921,054 |
| 合計 | | 7,812,701 | | 7,812,701 | | 7,245,664 | | | | 7,245,664 |

キャッシュ・フロー計算書（間接法）

(単位:円)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度 - 令和3年度増減 |
|---------------------------------|---------------|---------------|---------------|--------------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | 40,695,958 | 466,509,756 | △ 6,548,373 | △ 473,058,129 |
| 当年度純利益 | 59,286,554 | △ 844,211 | 108,177,116 | 109,021,327 |
| 減価償却費 | 236,993,750 | 246,383,549 | 305,176,638 | 58,793,089 |
| 長期前払消費税償却 | 11,346,840 | 11,669,192 | 18,382,952 | 6,713,760 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △ 20,750,060 | 59,272,695 | △ 14,109,939 | △ 73,382,634 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △ 376,961 | △ 22,982 | 131,379 | 154,361 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △ 4,972,000 | 2,461,000 | △ 249,000 | △ 2,710,000 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | △ 477,000 | 382,000 | 325,000 | △ 57,000 |
| 長期前受金戻入額 | △ 154,272,954 | △ 167,909,328 | △ 210,106,934 | △ 42,197,606 |
| 受取利息及び受取配当金 | △ 11,029 | 6,488 | △ 600 | △ 7,088 |
| 支払利息 | 34,430,255 | 30,744,813 | 27,208,337 | △ 3,536,476 |
| 固定資産除却費 (不用品売却原価を含む) | 1,408,245 | 20,288,410 | 3,000,462 | △ 17,287,948 |
| 未収金の増減額(△は増加) | △ 170,430,712 | 104,461,866 | 7,987,964 | △ 96,473,902 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 79,257,213 | 195,939,615 | △ 218,832,339 | △ 414,771,954 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 1,442,673 | △ 5,676,573 | △ 6,474,234 | △ 797,661 |
| 前払金の増減額(△は増加) | 1,270,400 | | | |
| 預り金の増減額(△は減少) | 969,970 | 104,523 | 42,562 | △ 61,961 |
| 小計 | 75,115,184 | 497,261,057 | 20,659,364 | △ 476,601,693 |
| 利息及び配当金の受取額 | 11,029 | △ 6,488 | 600 | 7,088 |
| 利息の支払額 | △ 34,430,255 | △ 30,744,813 | △ 27,208,337 | 3,536,476 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 158,225,937 | △ 165,533,109 | 123,638,851 | 289,171,960 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 119,026,518 | △ 449,510,317 | △ 82,009,500 | 367,500,817 |
| 投資その他資産取得による支出 | △ 10,946,195 | △ 41,126,792 | △ 7,770,649 | 33,356,143 |
| 国庫補助金等による収入 | 42,871,650 | 125,165,000 | 1,839,000 | △ 123,326,000 |
| 一般会計又は他の特別会計から の繰入金による収入 | 245,327,000 | 199,939,000 | 211,580,000 | 11,641,000 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 132,249,839 | 64,320,249 | △ 216,651,995 | △ 280,972,244 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債による収入 | 33,800,000 | 343,400,000 | 84,300,000 | △ 259,100,000 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債の償還による支出 | △ 296,049,839 | △ 309,079,751 | △ 330,951,995 | △ 21,872,244 |
| 一般会計からの出資金による収入 | 130,000,000 | 30,000,000 | 30,000,000 | 0 |
| 資金増減額(△は減少) | 66,672,056 | 365,296,896 | △ 99,561,517 | △ 464,858,413 |
| 資金期首残高 | 515,980,910 | 582,652,966 | 947,949,862 | 365,296,896 |
| 資金期末残高 | 582,652,966 | 947,949,862 | 848,388,345 | △ 99,561,517 |

補てん財源計算書

(単位:円)

| 区分 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | |
|-------------------------|-----------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 収益的收入 | A | 4,034,255,470 | 3,936,227,382 | 4,235,212,293 | |
| 収益的支出 | B | 3,974,968,916 | 3,937,071,593 | 4,127,035,177 | |
| 純利益 | A-B=C | 59,286,554 | △ 844,211 | 108,177,116 | |
| 補てん可能額 | 当年度損益勘定留保資金 | 96,920,394 | 112,451,119 | 117,116,753 | |
| | 減価償却費 | 236,993,750 | 246,383,549 | 305,176,638 | |
| | 長期前払消費税償却 | 11,346,840 | 11,669,192 | 18,382,952 | |
| | 雑損失 | 1,444,513 | 2,019,296 | 663,635 | |
| | 固定資産除却費 | 1,408,245 | 20,288,410 | 3,000,462 | |
| | 長期前受金戻入額 | △ 154,272,954 | △ 167,909,328 | △ 210,106,934 | |
| | 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | E | △ 557,857 | 1,804,945 | △ 233,334 |
| | 当年度利益剰余金 | (=C) | 59,286,554 | △ 844,211 | 108,177,116 |
| | 繰越損益勘定留保資金 | F | △ 382,015,012 | △ 201,276,479 | △ 192,901,727 |
| | 計 | C+D+E+F=G | △ 226,365,921 | △ 87,864,626 | 32,158,808 |
| 資本的收入 | H | 451,998,650 | 698,504,000 | 327,719,000 | |
| 資本的支出 | I | 426,909,208 | 803,541,101 | 421,162,445 | |
| 差引補てん額 | I-H=J | △ 25,089,442 | 105,037,101 | 93,443,445 | |
| 補てん残高 | G-J=K | △ 201,276,479 | △ 192,901,727 | △ 61,284,637 | |
| 補てん残高が不足する額は、退職給付引当金で措置 | L | 201,276,479 | 192,901,727 | 61,284,637 | |
| 差引 | K+L | 0 | 0 | 0 | |

美祢市観光事業会計

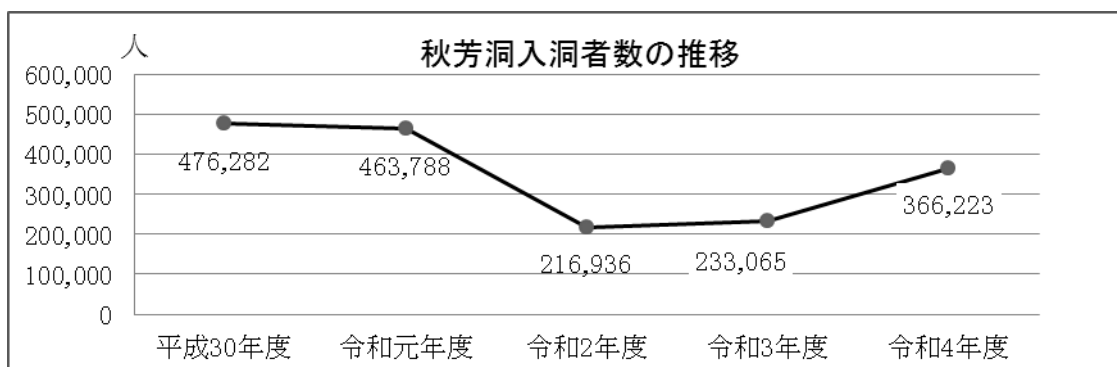
| | |
|------------------------|-----|
| 1 事業の概要..... | 107 |
| (1) 業務実績 | 107 |
| (2) 施設の整備状況..... | 109 |
| 2 予算執行状況 | 110 |
| (1) 収益的収入及び支出..... | 110 |
| (2) 資本的収入及び支出..... | 110 |
| (3) その他の予算 | 111 |
| 3 経営状況..... | 112 |
| (1) 経営成績 | 112 |
| (2) 収益比率 | 113 |
| (3) 職員数及び労働生産性 | 113 |
| 4 財政状態..... | 114 |
| (1) 財政状態 | 114 |
| (2) 企業債等の借入及び償還状況..... | 116 |
| (3) 一般会計からの繰入状況 | 116 |
| (4) 財務分析 | 117 |
| 5 資金の状況..... | 118 |
| むすび | 119 |
| 決算審査資料 | 121 |

1 事業の概要

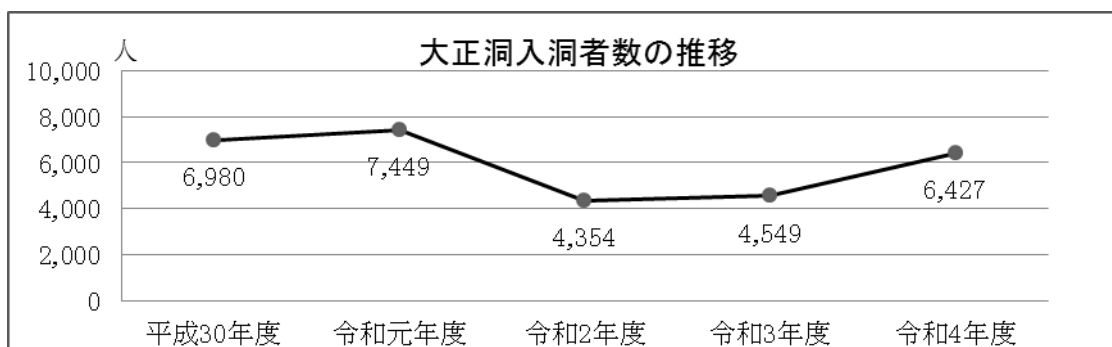
(1) 業務実績

観光事業では、秋芳洞、大正洞、景清洞、養鱒場、秋吉台リフレッシュパーク(以下「リフレッシュパーク」という。)、秋吉台家族旅行村(以下「家族旅行村」という。)等の施設の管理、運営を行っている。各施設において、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度数値までは回復していないものの、増加傾向にある。

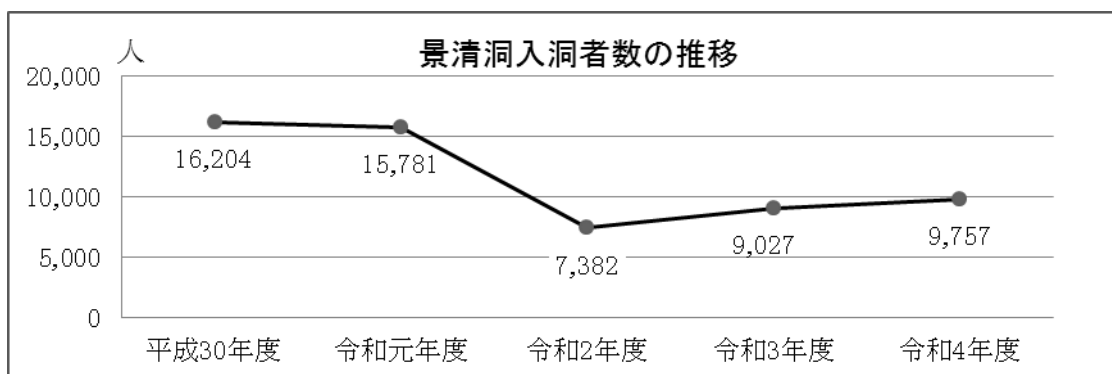
当年度の秋芳洞における入洞者数は 366,223 人と、前年度と比較し 133,158 人(57.1%)増加している。



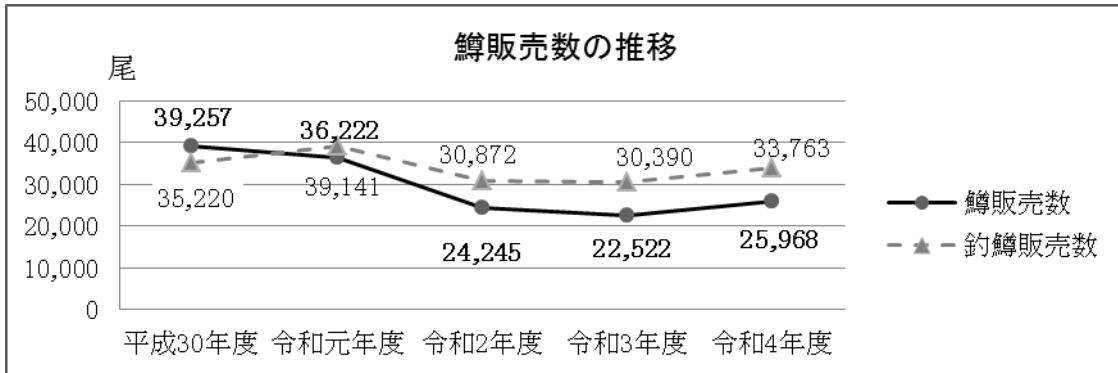
当年度の大正洞における入洞者数は 6,427 人と、前年度と比較し 1,878 人(41.3%)増加している。



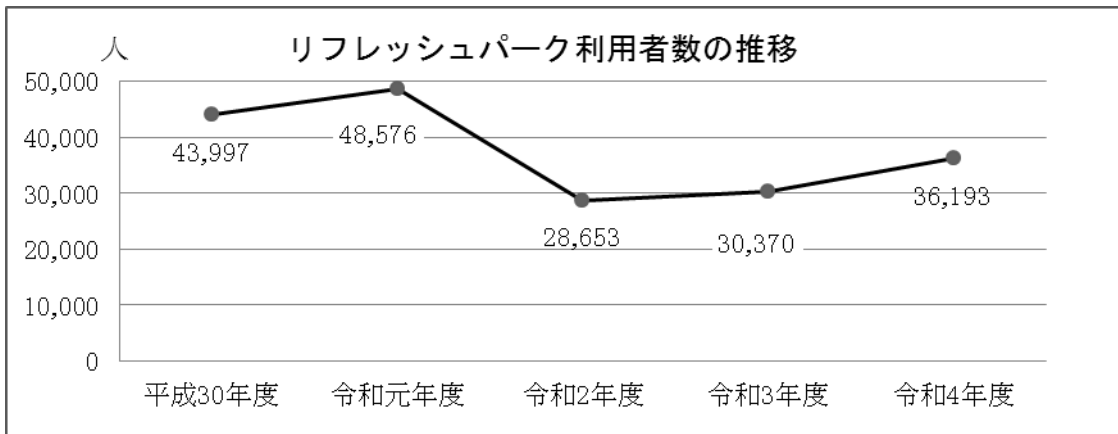
当年度の景清洞における入洞者数は 9,757 人と、前年度と比較し 730 人(8.1%)増加している。



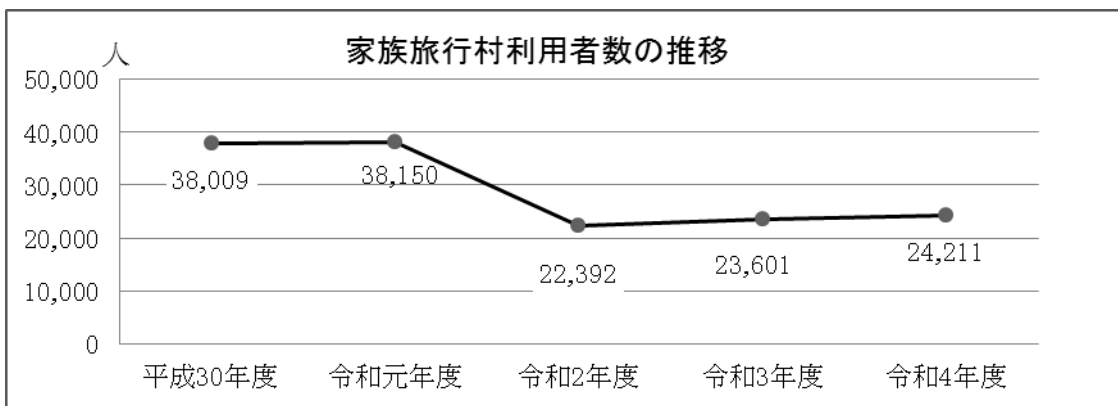
当年度の養鱒場における年間鱒販売数は 25,968 尾と、前年度と比較し 3,446 尾 (15.3%)、釣鱒販売数は 33,763 尾と、前年度と比較し 3,373 尾 (11.1%)それぞれ増加している。



リフレッシュパークは、指定管理者制度により事業運営している。当年度の利用者数は 36,193 人と、前年度と比較し 5,823 人 (19.2%)増加している。



家族旅行村は、指定管理者制度により事業運営している。当年度の利用者数は 24,211 人と、前年度と比較し 610 人 (2.6%)増加している。



(2) 施設の整備状況

当年度は、建設改良費として 97,301 千円を執行している。主なものは、以下のとおりである。

主な工事請負費

(単位:千円、税込)

| 事業名 | 金額 |
|------------------------|--------|
| 秋吉台家族旅行村便所外改修工事 | 19,580 |
| 秋芳洞バスターミナル駐車場改修工事(繰越分) | 19,078 |
| 秋吉台家族旅行村高圧ケーブル等改修工事 | 12,100 |
| 秋吉台リフレッシュパーク便所改修工事 | 8,767 |

2 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額 509,933 千円に対し決算額 557,614 千円(うち仮受消費税 45,213 千円)と、予算額に対し 47,681 千円増加し、執行率 109.4%となっている。これは主に営業収益のうち観光収益の秋芳洞観覧料及びその他営業収益の各施設使用料、利用料が予算額を上回ったことによるものである。

収益的支出は、予算額 534,240 千円に対し決算額 501,673 千円(うち仮払消費税 19,582 千円)と、予算額に対し 32,567 千円の不用額が生じ、執行率 93.9%となっている。これは主に営業費用の各目の委託料、修繕費及び補助金において、不用額が生じたものである。

収益的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|----------|----------|---------|--------|---------------------------|------------|
| 観光事業収益 C | 509,933 | 557,614 | | 47,681 | 109.4 |
| 営業収益 | 447,608 | 497,983 | | 50,375 | 111.3 |
| 営業外収益 | 62,325 | 59,631 | | △ 2,694 | 95.7 |
| 観光事業費用 D | 534,240 | 501,673 | | 32,567 | 93.9 |
| 営業費用 | 509,560 | 488,429 | | 21,131 | 95.9 |
| 営業外費用 | 22,680 | 13,244 | | 9,436 | 58.4 |
| 予備費 | 2,000 | 0 | | 2,000 | 0.0 |
| 差引 C-D | △ 24,307 | 55,941 | - | - | - |

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額 75,612 千円に対し決算額 81,207 千円と、予算額に対し 5,595 千円増加し、執行率 107.4%となっている。これは主に企業債が予算額を上回ったことによるものである。

資本的支出は、予算額 109,475 千円に対し決算額 98,321 千円(うち仮払消費税 9,873 千円)と、予算額に対し 11,153 千円の不用額が生じ、執行率 89.8%となっている。これは主に建設改良費の工事請負費において、不用額が生じたことによるものである。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 17,115 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 4,709 千円、過年度分損益勘定留保資金 12,406 千円で補てんしている。

資本的収支予算執行状況

(単位:千円、%、税込)

| 区分 | 予算額 A | 決算額 B | 翌年度 繰越額 | 予算額に比べ 決算額の増減 又は不用額 | 執行率 B/A |
|---------|----------|----------|------------|---------------------------|------------|
| 資本的収入 C | 75,612 | 81,207 | | 5,595 | 107.4 |
| 企業債 | 19,300 | 24,400 | | 5,100 | 126.4 |
| 補助金 | 19,055 | 19,055 | | 0 | 100.0 |
| 他会計負担金 | 37,257 | 37,752 | | 495 | 101.3 |
| 資本的支出 D | 109,475 | 98,321 | | 11,153 | 89.8 |
| 建設改良費 | 103,455 | 97,301 | | 6,153 | 94.1 |
| 企業債償還金 | 1,020 | 1,020 | | 0 | 100.0 |
| 予備費 | 5,000 | 0 | | 5,000 | 0.0 |
| 差引 C-D | △ 33,863 | △ 17,115 | - | - | - |

(3) その他の予算

ア 企業債

企業債の借入限度額は 2,300 千円であり、当年度(繰越分を除く)は借入れされていない。

イ 一時借入金

一時借入金の限度額は 100,000 千円であり、当年度は借入れされていない。

ウ 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額は、職員給与費及び交際費を除き、営業費用と営業外費用との間で流用することができ、制限内の流用となっている。

エ 議会の議決を経なければ流用することができない経費

議会の議決を経なければ流用することができない経費は、職員給与費 121,165 千円及び交際費 50 千円であり、いずれも他の経費との流用はなく、予算の範囲内の執行となっている。

3 経営状況

(1) 経営成績

当年度の事業収益は 525,426 千円と、前年度と比較し 202,255 千円(62.6%)、事業費用は 474,083 千円と、前年度と比較し 24,147 千円(5.4%)それぞれ増加している。この結果、当年度純利益は 51,344 千円となり、これから前年度繰越欠損金 244,698 千円を除くと、当年度未処理欠損金は 193,355 千円となっている。

事業収益の内訳をみると、営業収益は 453,061 千円と、主に観光収益のうち秋芳洞観覧料及びその他営業収益のうち各施設使用料、利用料の増加により、前年度と比較し 164,260 千円(56.9%)増加している。営業外収益は 72,365 千円と、主に他会計負担金の増加により、前年度と比較し 37,995 千円(110.5%)増加している。

事業費用の内訳をみると、営業費用は 468,848 千円と、前年度と比較し 25,564 千円(5.8%)増加している。営業外費用は 5,235 千円と、主に繰出金の減少により、前年度と比較し 1,417 千円(21.3%)減少している。

経営成績の状況

(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|--------------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|---------|
| | | | | | 増減 | 増減率 |
| 事業収益 | | 325,605 | 323,171 | 525,426 | 202,255 | 62.6 |
| 営業収益 | A | 266,925 | 288,801 | 453,061 | 164,260 | 56.9 |
| 営業外収益 | B | 58,272 | 34,370 | 72,365 | 37,995 | 110.5 |
| 特別利益 | C | 408 | | | | |
| 事業費用 | | 443,538 | 449,936 | 474,083 | 24,147 | 5.4 |
| 営業費用 | D | 411,184 | 443,284 | 468,848 | 25,564 | 5.8 |
| 営業外費用 | E | 13,763 | 6,652 | 5,235 | △ 1,417 | △ 21.3 |
| 特別損失 | F | 18,591 | | | | |
| 営業損益(△損失) | A-D | △ 144,259 | △ 154,483 | △ 15,787 | 138,696 | 89.8 |
| 営業外損益 | B-E | 44,509 | 27,718 | 67,130 | 39,412 | 142.2 |
| 経常損益(△損失) | (A+B)-(D+E)=G | △ 99,750 | △ 126,766 | 51,344 | 178,110 | 140.5 |
| 当年度純利益 (△純損失) | (G+C-F)=H | △ 117,933 | △ 126,766 | 51,344 | 178,110 | 140.5 |
| 前年度繰越利益剰余金 (△欠損金) | I | | △ 117,933 | △ 244,698 | △ 126,765 | △ 107.5 |
| 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金) | H+I | △ 117,933 | △ 244,698 | △ 193,355 | 51,343 | 21.0 |

(2) 収益比率

営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる営業収支比率は96.6%と、前年度と比較し31.4ポイント上昇している。維持管理費や支払利息等の費用が観光収益や補助金等の収益によって、どの程度賄われているかを示す指標で、100%以上が望ましいとされる経常収支比率は110.8%と、前年度と比較し39.0ポイント上昇している。事業費用が事業収益によってどの程度賄われているか、全体的な損益のバランスを示すもので、100%以上が望ましいとされる総収支比率は110.8%と、前年度と比較し39.0ポイント上昇している。営業収益に対する累積欠損金の状況を示す指標である累積欠損金比率は42.7%と、前年度と比較し42.0ポイント低下している。

収益比率の状況

(単位:%)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度- 令和3年度 比較 | 計算式 |
|---------|-------|-------|-------|-----------------------|---|
| 営業収支比率 | 64.9 | 65.2 | 96.6 | 31.4 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ |
| 経常収支比率 | 76.5 | 71.8 | 110.8 | 39.0 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| 総収支比率 | 73.4 | 71.8 | 110.8 | 39.0 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ |
| 累積欠損金比率 | 44.2 | 84.7 | 42.7 | △ 42.0 | $\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}} \times 100$ |

(3) 職員数及び労働生産性

当年度の職員一人当たりの労働生産性について、営業収益は16,181千円と、前年度と比較し5,485千円(51.3%)増加している。

職員数及び労働生産性の状況

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|-------------------|--------|--------|--------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率(%) |
| 職員数(損益勘定所属職員) (人) | 26 | 27 | 28 | 1 | 3.7 |
| 常勤職員 (人) | 8 | 7 | 5 | △ 2 | △ 28.6 |
| 直接雇用 (人) | 18 | 20 | 23 | 3 | 15.0 |
| 職員一人当たりの営業収益 (千円) | 11,108 | 10,696 | 16,181 | 5,485 | 51.3 |

※職員一人当たりの営業収益＝営業収益/損益勘定所属職員数

4 財政状態

(1) 財政状態

当年度の資産は 1,735,129 千円と、前年度と比較し 72,793 千円(4.4%)、負債は 401,029 千円と、前年度と比較し 21,451 千円(5.7%)、資本は 1,334,101 千円と、前年度と比較し 51,344 千円(4.0%)それぞれ増加している。

資産の内訳をみると、資産の 75.6%を占める固定資産は 1,312,145 千円と、前年度と比較し 15,385 千円(1.2%)増加している。主なものは、有形固定資産の構築物 473,627 千円、建物 455,361 千円、工具器具及び備品 104,242 千円である。有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、資産の老朽化度合いを示す有形固定資産減価償却率は 75.8%となっている。流動資産は 422,984 千円と、主に現金・預金の増加により、前年度と比較し 57,409 千円(15.7%)増加している。

負債資本の内訳をみると、負債資本の 88.0%を占める資本金は前年度と同額 1,527,456 千円、繰延収益は 246,690 千円と、主に長期前受金の増加により、前年度と比較し 30,067 千円(13.9%)増加している。

貸借対照表の状況

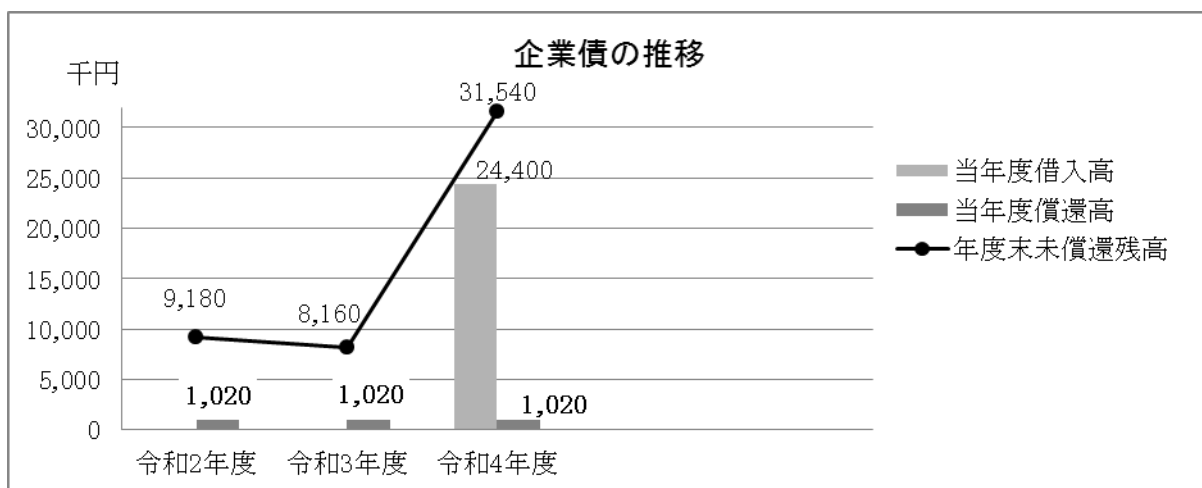
(単位:千円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|--------|-------------------|--------|
| | | | 金額 | 構成比 | 増減 | 増減率 |
| 固定資産 | 1,279,633 | 1,296,760 | 1,312,145 | 75.6 | 15,385 | 1.2 |
| 有形固定資産 | 1,278,513 | 1,296,360 | 1,311,945 | 75.6 | 15,585 | 1.2 |
| 無形固定資産 | 1,120 | 400 | 200 | 0.0 | △ 200 | △ 50.0 |
| 流動資産 | 490,050 | 365,575 | 422,984 | 24.4 | 57,409 | 15.7 |
| 現金・預金 | 457,691 | 323,534 | 372,329 | 21.5 | 48,795 | 15.1 |
| 未収金 | 23,484 | 33,481 | 41,984 | 2.4 | 8,503 | 25.4 |
| 貯蔵品 | 8,875 | 8,560 | 8,671 | 0.5 | 111 | 1.3 |
| 資産合計 | 1,769,683 | 1,662,336 | 1,735,129 | 100.0 | 72,793 | 4.4 |
| 固定負債 | 69,466 | 71,342 | 99,486 | 5.7 | 28,144 | 39.4 |
| 企業債 | 8,160 | 7,140 | 28,080 | 1.6 | 20,940 | 293.3 |
| 他会計借入金 | 61,306 | 61,306 | 61,306 | 3.5 | 0 | 0.0 |
| 引当金 | | 2,896 | 10,099 | 0.6 | 7,203 | 248.7 |
| 流動負債 | 64,870 | 91,613 | 54,853 | 3.2 | △ 36,760 | △ 40.1 |
| 企業債 | 1,020 | 1,020 | 3,460 | 0.2 | 2,440 | 239.2 |
| 他会計借入金 | 13,894 | | | | | |
| 未払金 | 43,089 | 82,803 | 45,618 | 2.6 | △ 37,185 | △ 44.9 |
| 引当金 | 4,455 | 5,182 | 3,056 | 0.2 | △ 2,126 | △ 41.0 |
| その他流動負債 | 2,412 | 2,608 | 2,719 | 0.2 | 111 | 4.3 |
| 繰延収益 | 225,824 | 216,623 | 246,690 | 14.2 | 30,067 | 13.9 |
| 長期前受金 | 399,283 | 408,256 | 459,899 | 26.5 | 51,643 | 12.6 |
| 長期前受金 収益化累計額 | △ 173,459 | △ 191,633 | △ 213,208 | △ 12.3 | △ 21,575 | △ 11.3 |
| 負債合計 | 360,160 | 379,578 | 401,029 | 23.1 | 21,451 | 5.7 |
| 資本金 | 1,527,456 | 1,527,456 | 1,527,456 | 88.0 | 0 | 0.0 |
| 資本金 | 1,527,456 | 1,527,456 | 1,527,456 | 88.0 | 0 | 0.0 |
| 剰余金 | △ 117,933 | △ 244,698 | △ 193,355 | △ 11.1 | 51,343 | 21.0 |
| 利益剰余金 | △ 117,933 | △ 244,698 | △ 193,355 | △ 11.1 | 51,343 | 21.0 |
| 資本合計 | 1,409,523 | 1,282,757 | 1,334,101 | 76.9 | 51,344 | 4.0 |
| 負債資本合計 | 1,769,683 | 1,662,336 | 1,735,129 | 100.0 | 72,793 | 4.4 |

(2) 企業債等の借入及び償還状況

当年度の企業債は、秋芳洞バスターミナル駐車場改修工事に充当するため 24,400 千円を新規に借り入れ、1,020 千円を償還し、年度末未償還残高は 31,540 千円となっている。

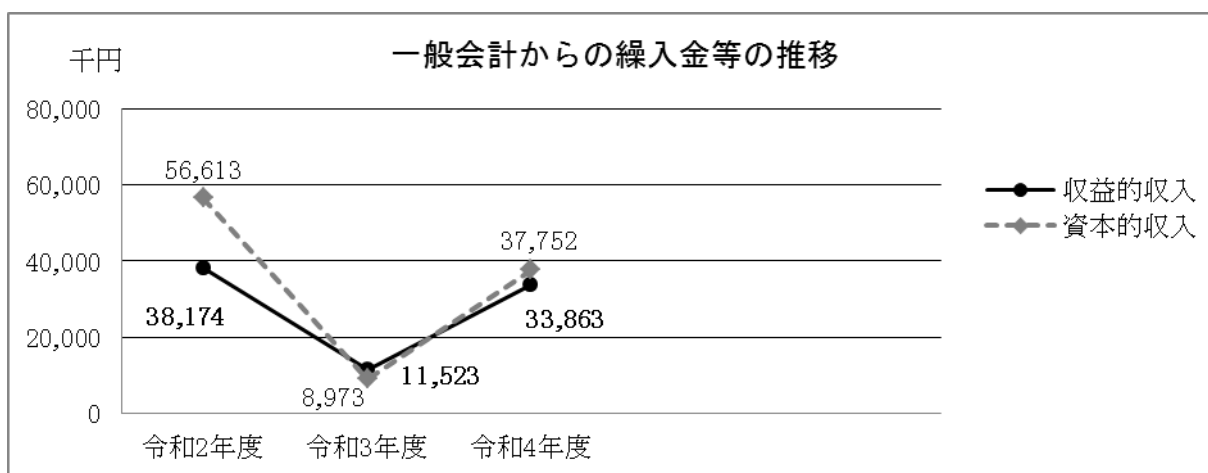
一般会計からの借入金の償還は、当年度については償還を猶予されており、年度末未償還高は 61,306 千円となっている。



(3) 一般会計からの繰入状況

当年度の一般会計からの繰入金等は 71,615 千円と、前年度と比較し 51,119 千円 (249.4%) 増加している。

繰入金等は、主に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金として、収益的収入に 19,739 千円及び資本的収入に 35,222 千円繰入れている。



(4) 財務分析

構成比率のうち、総資産に対する固定資産の割合を示し、長期の健全性(投資効率)を見るもので、低率ほどよいとされる固定資産構成比率は75.6%と、前年度と比較し2.4ポイント低下、総資本に対する自己資本の占める割合を示す指標で、比率が大きいほど経営が安定しているといえる自己資本構成比率は91.1%と、前年度と比較し0.9ポイント上昇している。

財務比率のうち、長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、100%以下が望ましい固定資産対長期資本比率(固定資産長期適合率)は78.1%と、前年度と比較し4.5ポイント低下、1年以内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金等があるかを示す指標で、100%以上であることが必要であり、200%以上が理想とされる流動比率は771.1%と、前年度と比較し372.1ポイント、比率が高いほど即時の支払能力が大きいことを示す現金比率は678.8%と、前年度と比較し325.6ポイントそれぞれ上昇している。

財務分析の状況

(単位:%)

| 区分 | | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 | 令和4年度- 令和3年度 比較 | 計算式 |
|----------|----------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------------------|--|
| 構成 比率 | 固定資産構成比率 | 72.3 | 78.0 | 75.6 | △ 2.4 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ |
| | 自己資本構成比率 | 92.4 | 90.2 | 91.1 | 0.9 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ |
| 財務 比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | 75.1 | 82.6 | 78.1 | △ 4.5 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ |
| | 流動比率 | 755.4 | 399.0 | 771.1 | 372.1 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 現金比率 | 705.6 | 353.2 | 678.8 | 325.6 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |

※ 総資産=固定資産+流動資産
 総資本=資本+負債
 自己資本=資本金+剰余金+繰延収益

5 資金の状況

当年度における資金は、前年度と比較し 48,795 千円(15.1%)増加し、当年度末残高は 372,329 千円となっている。通常の営業活動の実施に係る資金の状況を表す業務活動によるキャッシュ・フローは 61,201 千円と、前年度と比較し 102,525 千円(248.1%)増加、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動によるキャッシュ・フローは△35,786 千円と、前年度と比較し 42,133 千円(54.1%)、資金調達及び返済による資金の状況を表す財務活動によるキャッシュ・フローは 23,380 千円と、前年度と比較し 38,294 千円(256.8%)それぞれ増加している。

キャッシュ・フロー計算書(間接法)の状況

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/ 令和3年度比較 | |
|----------------------|----------|-----------|----------|-------------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 業務活動による キャッシュ・フロー | △ 45,885 | △ 41,324 | 61,201 | 102,525 | 248.1 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | 21,726 | △ 77,919 | △ 35,786 | 42,133 | 54.1 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | △ 14,905 | △ 14,914 | 23,380 | 38,294 | 256.8 |
| 資金増減額 (△は減少) | △ 39,064 | △ 134,156 | 48,795 | 182,951 | 136.4 |
| 資金期首残高 | 496,755 | 457,691 | 323,534 | △ 134,157 | △ 29.3 |
| 資金期末残高 | 457,691 | 323,534 | 372,329 | 48,795 | 15.1 |

むすび

以上が、令和4年度観光事業会計決算の概要である。

観光事業においては、秋芳洞等の観光鍾乳洞、養鱒場、リフレッシュパーク、家族旅行村等の観光施設について管理、運営を行っている。

主な施設の利用状況について前年度と比較すると、秋芳洞他 2 洞の合計入洞者数は 135,766 (55.0%) 増加の 382,407 人、リフレッシュパーク利用者数は 5,823 人 (19.2%) 増加の 36,193 人、家族旅行村利用者数は 610 人 (2.6%) 増加の 24,211 人となっている。依然として新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度数値には戻っていないものの、各施設増加しており回復の兆しがみえる。

経営状況については、前年度と比較して営業収益は 164,260 千円 (56.9%) 増加の 453,061 千円となっている。これは主に秋芳洞観覧料及びその他営業収益のうち各施設使用料、利用料の増加によるものである。営業外収益は、主に他会計負担金の増加により 37,995 千円 (110.5%) 増加の 72,365 千円、営業費用は、25,564 千円 (5.8%) 増加の 468,846 千円となっている。営業外費用は、主に繰出金の減少により 1,417 千円 (21.3%) 減少の 5,235 千円となっている。事業収益は 202,255 千円 (62.6%) 増加の 525,426 千円、事業費用は 24,147 千円 (5.4%) 増加の 474,083 千円となっている。この結果、当年度純利益 51,344 千円を計上し、これから前年度繰越欠損金 244,698 千円を除くと、当年度未処理欠損金は 193,355 千円となっている。また、営業損益は 15,787 千円の損失、営業外損益は 67,130 千円の利益となっている。

財務状況について前年度と比較すると、経営の安定性を示す自己資本構成比率は 0.9 ポイント上昇の 91.1%、企業の短期的な支払能力と安全性を示す流動比率は 372.1 ポイント上昇の 771.1%、即時の支払能力を示す現金比率は 325.6 ポイント上昇の 678.8%となっている。

観光事業の基本となる第 2 次美祢市観光振興計画策定後、新型コロナウイルス感染症の拡大で観光事業を取り巻く環境は大きく変化している。新型コロナウイルス感染症が未だに収束していない中で、国内旅行の需要の高まりから観光客も徐々に増加しているものの、先に述べたとおり、新型コロナウイルス感染症拡大以前である令和元年度の観光客数には戻っていない状況である。

このような中、観光客のニーズや多種多様な情報収集及び発信に努め、観光資源の掘起こしなどを行うと同時に観光事業を経営する視点から、引続き収益の確保や費用の抑制を行い効果的な経営改善につなげることを望むものである。

決算審査資料

損益計算書年度比較

費用の部

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/令和3年度比較 | |
|------------------------|-------------|-------------|-------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 営業費用 | 411,183,849 | 443,284,076 | 468,847,662 | 25,563,586 | 5.8 |
| 秋芳洞業務費 | 79,122,616 | 95,633,943 | 99,694,449 | 4,060,506 | 4.2 |
| 大正洞・景清洞業務費 | 17,091,355 | 17,607,672 | 15,749,232 | △ 1,858,440 | △ 10.6 |
| 養鱒場業務費 | 22,950,952 | 23,826,588 | 27,644,824 | 3,818,236 | 16.0 |
| リフレッシュパーク・ 家族旅行村業務費 | 71,750,830 | 75,491,472 | 84,601,784 | 9,110,312 | 12.1 |
| 観光振興費 | 70,682,519 | 82,695,848 | 95,464,724 | 12,768,876 | 15.4 |
| 総係費 | 80,451,186 | 78,264,058 | 73,648,584 | △ 4,615,474 | △ 5.9 |
| 減価償却費 | 69,107,692 | 69,708,609 | 72,044,065 | 2,335,456 | 3.4 |
| 資産減耗費 | 26,699 | 55,886 | | △ 55,886 | 皆減 |
| 営業外費用 | 13,763,060 | 6,652,390 | 5,235,144 | △ 1,417,246 | △ 21.3 |
| 支払利息及び 企業債取扱諸費 | 56,354 | 46,998 | 3,952 | △ 43,046 | △ 91.6 |
| 繰出金 | 4,762,820 | 4,637,880 | 2,169,360 | △ 2,468,520 | △ 53.2 |
| 雑支出 | 8,943,886 | 1,967,512 | 3,061,832 | 1,094,320 | 55.6 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 特別損失 | 18,590,700 | | | | |
| その他特別損失 | 18,590,700 | | | | |
| 総費用 | 443,537,609 | 449,936,466 | 474,082,806 | 24,146,340 | 5.4 |
| 当年度純利益 | | | 51,343,527 | 51,343,527 | 皆増 |
| 合計 | 443,537,609 | 449,936,466 | 525,426,333 | 75,489,867 | 16.8 |

収益の部

(単位:円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/令和3年度比較 | |
|-----------|-------------|-------------|-------------|---------------|-------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 営業収益 | 266,925,286 | 288,800,600 | 453,060,856 | 164,260,256 | 56.9 |
| 観光収益 | 229,362,222 | 244,494,341 | 390,658,734 | 146,164,393 | 59.8 |
| 秋芳洞観覧料 | 218,992,850 | 232,552,712 | 376,808,886 | 144,256,174 | 62.0 |
| 大正洞観覧料 | 4,097,641 | 3,854,415 | 5,336,781 | 1,482,366 | 38.5 |
| 景清洞観覧料 | 6,271,731 | 8,087,214 | 8,513,067 | 425,853 | 5.3 |
| 養鱒場収益 | 17,038,780 | 17,324,489 | 19,173,368 | 1,848,879 | 10.7 |
| 鱒販売収入 | 2,858,857 | 2,770,361 | 3,168,541 | 398,180 | 14.4 |
| 鱒釣収入 | 14,179,923 | 14,554,128 | 16,004,827 | 1,450,699 | 10.0 |
| その他営業収益 | 20,524,284 | 26,981,770 | 43,228,754 | 16,246,984 | 60.2 |
| 営業外収益 | 58,271,738 | 34,369,973 | 72,365,477 | 37,995,504 | 110.5 |
| 受取利息及び配当金 | 5 | 7 | 15 | 8 | 114.3 |
| 他会計負担金 | 38,174,289 | 11,523,432 | 33,863,429 | 22,339,997 | 193.9 |
| 補助金 | 1,039,091 | 1,039,091 | 1,367,787 | 328,696 | 31.6 |
| 長期前受金戻入 | 16,984,012 | 18,174,333 | 21,575,018 | 3,400,685 | 18.7 |
| 雑収益 | 2,074,341 | 3,633,110 | 15,559,228 | 11,926,118 | 328.3 |
| 特別利益 | 407,989 | | | | |
| その他特別利益 | 407,989 | | | | |
| 総収益 | 325,605,013 | 323,170,573 | 525,426,333 | 202,255,760 | 62.6 |
| 当年度純損失 | 117,932,596 | 126,765,893 | | △ 126,765,893 | 皆減 |
| 合計 | 443,537,609 | 449,936,466 | 525,426,333 | 75,489,867 | 16.8 |

負債資本の部

(単位:円、%、税抜)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度/令和3年度比較 | |
|-------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------|
| | | | | 増減 | 増減率 |
| 固定負債 | 69,466,057 | 71,342,179 | 99,485,555 | 28,143,376 | 39.4 |
| 企業債 | 8,160,000 | 7,140,000 | 28,080,000 | 20,940,000 | 293.3 |
| その他の企業債 | 8,160,000 | 7,140,000 | 28,080,000 | 20,940,000 | 293.3 |
| 他会計借入金 | 61,306,057 | 61,306,057 | 61,306,057 | 0 | 0.0 |
| 引当金 | | 2,896,122 | 10,099,498 | 7,203,376 | 248.7 |
| 退職給付引当金 | | 2,896,122 | 10,099,498 | 7,203,376 | 248.7 |
| 流動負債 | 64,869,601 | 91,613,396 | 54,852,645 | △ 36,760,751 | △ 40.1 |
| 企業債 | 1,020,000 | 1,020,000 | 3,460,000 | 2,440,000 | 239.2 |
| その他の企業債 | 1,020,000 | 1,020,000 | 3,460,000 | 2,440,000 | 239.2 |
| 他会計借入金 | 13,893,808 | | | | |
| 未払金 | 43,089,066 | 82,803,302 | 45,617,893 | △ 37,185,409 | △ 44.9 |
| 営業未払金 | 14,559,746 | 26,731,930 | 30,693,803 | 3,961,873 | 14.8 |
| その他未払金 | 28,529,320 | 56,071,372 | 14,924,090 | △ 41,147,282 | △ 73.4 |
| 引当金 | 4,455,000 | 5,181,723 | 3,056,000 | △ 2,125,723 | △ 41.0 |
| 賞与引当金 | 3,590,000 | 3,716,000 | 2,459,000 | △ 1,257,000 | △ 33.8 |
| 法定福利費引当金 | 865,000 | 882,000 | 597,000 | △ 285,000 | △ 32.3 |
| 退職給付引当金 | | 583,723 | | △ 583,723 | 皆減 |
| その他流動負債 | 2,411,727 | 2,608,371 | 2,718,752 | 110,381 | 4.2 |
| 預り金 | 2,411,727 | 2,608,371 | 2,718,752 | 110,381 | 4.2 |
| 繰延収益 | 225,824,175 | 216,622,842 | 246,690,424 | 30,067,582 | 13.9 |
| 長期前受金 | 399,283,143 | 408,256,143 | 459,898,743 | 51,642,600 | 12.6 |
| 長期前受金収益化累計額 | △ 173,458,968 | △ 191,633,301 | △ 213,208,319 | △ 21,575,018 | △ 11.3 |
| 負債合計 | 360,159,833 | 379,578,417 | 401,028,624 | 21,450,207 | 5.7 |
| 資本金 | 1,527,455,742 | 1,527,455,742 | 1,527,455,742 | 0 | 0.0 |
| 資本金 | 1,527,455,742 | 1,527,455,742 | 1,527,455,742 | 0 | 0.0 |
| 剰余金 | △ 117,932,596 | △ 244,698,489 | △ 193,354,962 | 51,343,527 | 21.0 |
| 利益剰余金 | △ 117,932,596 | △ 244,698,489 | △ 193,354,962 | 51,343,527 | 21.0 |
| 当年度未処理欠損金 | 117,932,596 | 244,698,489 | 193,354,962 | △ 51,343,527 | △ 21.0 |
| 資本合計 | 1,409,523,146 | 1,282,757,253 | 1,334,100,780 | 51,343,527 | 4.0 |
| 合計 | 1,769,682,979 | 1,662,335,670 | 1,735,129,404 | 72,793,734 | 4.4 |

經營分析年度比較

| 区分 | | 計算式 | 比率 | | |
|------|----------------------------|--|-----------|-----------|-----------|
| | | | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 |
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ | 72.3 | 78.0 | 75.6 |
| | 固定負債構成比率 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$ | 3.9 | 4.3 | 5.7 |
| | 自己資本構成比率 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ | 92.4 | 90.2 | 91.1 |
| 財務比率 | 固定資産対長期資本比率 (固定資産長期適合率) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ | 75.1 | 82.6 | 78.1 |
| | 流動比率 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 755.4 | 399.0 | 771.1 |
| | 現金比率 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 705.6 | 353.2 | 678.8 |
| 収益比率 | 営業収支比率 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$ | 64.9 | 65.2 | 96.6 |
| | 経常収支比率 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | 76.5 | 71.8 | 110.8 |
| | 総収支比率 | $\frac{\text{事業収益}}{\text{事業費用}} \times 100$ | 73.4 | 71.8 | 110.8 |
| | 累積欠損金比率 | $\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}} \times 100$ | 44.2 | 84.7 | 42.7 |

※ 総資産＝固定資産＋流動資産
 総資本＝資本＋負債
 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

(単位:%)

| 説明 |
|--|
| 総資産に対する固定資産の占める割合を示す指標で、長期の健全性(投資効率)を見る。比率が大であれば運転資金を圧迫するので、低率ほどよい。 |
| 資本に対する固定負債、自己資本の占める割合を示す指標で、企業の長期支払能力あるいは長期安定性を見る。固定負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど経営の安定性は大きい。 |
| 長期資本に対する固定資産の占める割合を示す指標で、固定資産の調達が自己資本、固定負債の範囲内で100%以下が望ましい。超える場合は過大投資といえる。 |
| 短期債務に対してこれに対応すべき現金預金等の流動資産が十分あるかを見るもので、比率が高いほど支払能力、信用度があるといえる。200%以上あることが理想である。 |
| 流動比率とともに用いられ、即時の支払能力を示す。 |
| 営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 維持管理費や支払利息等の費用が観光収益や一般会計からの繰入金等の収益によって、どの程度賄われているかを示し、100%以上で高いほどよい。 |
| 総費用が総収益によってどの程度賄われているか、全体的な損益のバランスを示す。100%以上で高いほどよい。 |
| 営業収益に対する累積欠損金(当年度未処理欠損金)の状況を示す。 |

キャッシュ・フロー計算書（間接法）

(単位:円)

| 区分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度 - 令和3年度増減 |
|---------------------------------|---------------|---------------|--------------|--------------------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | △ 45,885,279 | △ 41,323,990 | 61,200,529 | 102,524,519 |
| 当年度純利益 | △ 117,932,596 | △ 126,765,893 | 51,343,527 | 178,109,420 |
| 減価償却費 | 69,107,692 | 69,708,609 | 72,044,065 | 2,335,456 |
| 固定資産除却費 | 26,699 | 55,886 | | △ 55,886 |
| 退職給付引当金の増減額 | | 3,479,845 | 6,619,653 | 3,139,808 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 3,590,000 | 126,000 | △ 1,257,000 | △ 1,383,000 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少) | 865,000 | 17,000 | △ 285,000 | △ 302,000 |
| 長期前受金戻入額 | △ 16,984,012 | △ 18,174,333 | △ 21,575,018 | △ 3,400,685 |
| 受取利息及び受取配当金 | △ 5 | △ 7 | △ 15 | △ 8 |
| 支払利息 | 56,354 | 46,998 | 3,952 | △ 43,046 |
| 未収金の増減額(△は増加) | △ 4,498,558 | △ 9,997,325 | △ 8,503,197 | 1,494,128 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 18,241,706 | 39,714,236 | △ 37,185,409 | △ 76,899,645 |
| 預り金の増減額(△は減少) | 2,411,727 | 196,644 | 110,381 | △ 86,263 |
| 貯蔵品の増減額(△は増加) | △ 712,937 | 315,341 | △ 111,473 | △ 426,814 |
| 小計 | △ 45,828,930 | △ 41,276,999 | 61,204,466 | 102,481,465 |
| 利息及び配当金の受取額 | 5 | 7 | 15 | 8 |
| 利息の支払額 | △ 56,354 | △ 46,998 | △ 3,952 | 43,046 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 21,726,296 | △ 77,918,637 | △ 35,785,948 | 42,132,689 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 34,886,304 | △ 86,891,637 | △ 87,428,548 | △ 536,911 |
| 一般会計または他の特別会計から の繰入金による収入 | 56,612,600 | 8,973,000 | 51,642,600 | 42,669,600 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 14,904,996 | △ 14,913,808 | 23,380,000 | 38,293,808 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債の借入による収入 | | | 24,400,000 | 24,400,000 |
| 建設改良費等の財源に充てる ための企業債の償還による支出 | △ 1,020,000 | △ 1,020,000 | △ 1,020,000 | 0 |
| 他会計借入金の償還による 支出 | △ 13,884,996 | △ 13,893,808 | | 13,893,808 |
| 資金増加額(△は減少) | △ 39,063,979 | △ 134,156,435 | 48,794,581 | 182,951,016 |
| 資金期首残高 | 496,754,883 | 457,690,904 | 323,534,469 | △ 134,156,435 |
| 資金期末残高 | 457,690,904 | 323,534,469 | 372,329,050 | 48,794,581 |

補てん財源計算書

(単位:円)

| 区分 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | |
|--------|----------------------------|---------------|---------------|---------------|--------------|
| 収益的収入 | A | 325,605,013 | 323,170,573 | 525,426,333 | |
| 収益的支出 | B | 443,537,609 | 449,936,466 | 474,082,806 | |
| 純利益 | A-B=C | △ 117,932,596 | △ 126,765,893 | 51,343,527 | |
| 補てん可能額 | 当年度損益勘定留保資金 | D | 52,150,379 | 51,590,162 | 50,469,047 |
| | 減価償却費 | | 69,107,692 | 69,708,609 | 72,044,065 |
| | 資産減耗費 | | 26,699 | 55,886 | |
| | 長期前受金戻入額 | | △ 16,984,012 | △ 18,174,333 | △ 21,575,018 |
| | 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | E | △ 1,657,970 | 6,743,436 | 4,708,594 |
| | 当年度利益剰余金 | (=C) | △ 117,932,596 | △ 126,765,893 | 51,343,527 |
| | 繰越損益勘定留保資金 (令和2年度は引継現金) | F | 496,754,883 | 432,647,366 | 263,823,463 |
| | 計 | C+D+E+F=G | 429,314,696 | 364,215,071 | 370,344,631 |
| 資本的収入 | H | 56,612,600 | 8,973,000 | 81,206,860 | |
| 資本的支出 | I | 53,279,930 | 109,364,608 | 98,321,402 | |
| 差引補てん額 | [-H=J | △ 3,332,670 | 100,391,608 | 17,114,542 | |
| 補てん残額 | G-J | 432,647,366 | 263,823,463 | 353,230,089 | |